

# 事務事業及び予算の執行実績

(令和5年度分 一部令和6年度分を含む)

静岡県農林技術研究所  
森林・林業研究センター

## 目 次

|     |                            |    |
|-----|----------------------------|----|
| 1   | 事務事業の概要                    | 1  |
| (1) | 概況                         | 1  |
| ①   | 沿革                         | 1  |
| ②   | 施設概要                       | 7  |
| ③   | 組織図                        | 9  |
| (2) | 事務又は事業の目的、計画、実績（成果）及び評価・改善 | 11 |
| ①   | 総務事務                       | 11 |
| ②   | 試験研究                       | 13 |
| ア   | 試験研究の推進                    | 13 |
| イ   | 研修関連業務                     | 41 |
| ウ   | 研究以外の事業の実績                 | 45 |
| ③   | 肥料検査事業                     | 47 |
| ④   | 病虫害防除所                     | 48 |
| ア   | 病虫害発生予察業務                  | 48 |
| イ   | 病虫害防除対策業務                  | 52 |
| ウ   | 農薬安全使用対策業務                 | 53 |
| エ   | 病虫害診断業務                    | 54 |
|     | 主要病虫害の発生概況調                | 55 |
| (3) | 事業の根拠法令調                   | 60 |
| 2   | 職員状況                       | 61 |
| (1) | 職員調                        | 61 |
| (2) | 職員の年齢調                     | 62 |
| (3) | 健康管理                       | 63 |
| (4) | 職員配置調                      | 64 |

|      |                          |     |
|------|--------------------------|-----|
| 3    | 歳入・歳出予算執行状況調等            | 66  |
| (1)  | 歳入予算執行状況調                | 66  |
| (2)  | 県収入証紙により徴収した使用料及び手数料調    | 70  |
| (3)  | 保管現金有高調                  | 71  |
| (4)  | 預金調                      | 72  |
| (5)  | 郵券等受払調                   | 73  |
| (6)  | 歳出予算執行状況調                | 74  |
| (7)  | 委託料等歳出予算執行状況節別集計表        | 82  |
| (8)  | 委託料に関する調                 | 84  |
| (9)  | 負担金支出調                   | 92  |
| (10) | 建築工事調                    | 95  |
| 4    | 公有財産調等                   | 99  |
| (1)  | 公有財産調                    | 99  |
| (2)  | 借地借家等調                   | 101 |
| (3)  | 事務機器等の債務負担行為又は長期継続契約に係る調 | 102 |
| (4)  | 行政財産貸付・使用許可調             | 103 |
| (5)  | 備品・図書調                   | 106 |
| (6)  | 主要備品調                    | 110 |
| 5    | 試験研究成果一覧表                | 112 |

## 1 事務事業の概要

### (1) 概 況

#### ①沿 革

##### (農林技術研究所)

- 明治33年5月 安倍郡豊田村曲金（現静岡市駿河区曲金）に静岡県立農事試験場として創設
- 大正11年4月 浜名郡芳川村（現浜松市南区頭陀寺町）の郡立農事試験場が県に移管され、静岡県立農事試験場そ菜部として再発足
- 昭和11年8月 本場を静岡市北安東に移転（平屋建一部二階）
- 15年7月 高冷地試験地を駿東郡御殿場町新橋（現御殿場市新橋）に新設（25年分場と改称）
- 25年5月 そ菜部を廃止、農業連合会に移管、名称が西遠採種場となる
- 31年7月 静岡県立農事試験場を静岡県農業試験場と改称
- 〃 海岸砂地分場を小笠郡浜岡町（現御前崎市）池新田に新設
- 〃 西遠採種場が県に移管され、遠州園芸分場として再発足
- 33年4月 三方原田畑輪換試験地を浜松市東三方原町に設置（41年試験完了し閉鎖）
- 33年8月 高冷地分場を御殿場市御殿場に移転
- 36年4月 林業試験場伊豆分場（田方郡天城湯ヶ島町）が機構改正により、農業試験場に移管され、名称を農業試験場わさび分場とした
- 37年3月 本場を改築（鉄筋コンクリート三階建一部二階）
- 43年4月 東部園芸指導所（田方郡函南町）が機構改正により、農業試験場に移管され、東部園芸試験地と改称した（50年東部園芸試験実証圃、63年東部園芸分場と改称）
- 44年4月 蚕業センター（静岡市田町）が機構改正により、農業試験場に移管され、名称を農業試験場蚕業部とし、繭検定所を併設（50年3月まで）
- 〃 西遠農業センター（浜松市都田町）が機構改正により、農業試験場に移管され、名称を農業試験場機械営農部とし、落葉果樹試験地を併設
- 〃 主要農作物原種農場（掛川市下垂木）が機構改正により、農業試験場に移管され、名称を農業試験場主要農作物試験地とした（63年4月作物部水稻研究に組織替）
- 47年4月 静岡県肥飼料検査所を本場内に併設（60年3月まで）
- 48年9月 海岸砂地分場を小笠郡浜岡町（現御前崎市）合戸に移転
- 51年4月 落葉果樹試験地を柑橘試験場へ移管、機械営農部の茶業部門を茶業試験場三方原試験地へ移管
- 52年4月 有用植物園が機構改正により、農業試験場に移管され、名称を農業試験場伊豆分場とした（53年伊豆振興センターへ移管）
- 53年4月 遠州園芸分場を磐田郡豊田町富丘に移転
- 55年4月 農業試験場本場の移転に先立ち機構を改正し、遠州園芸分場を園芸部、機械営農部を新設の施設部及び機械研修課（管理部）に組織替
- 55年9月 農業試験場本場を磐田郡豊田町富丘（現在地）に新築移転

- 昭和58年4月 機構改正により、「生物工学研究スタッフ」を設置、管理部総務課及び経理課を統合して総務課に改め、庶務係（3年4月総務係に改称）及び経理係を新設
- 62年4月 機構改正により、伊豆振興センター南伊豆農場が農業試験場に移管され、名称を農業試験場南伊豆分場とした
- 63年11月 機械研修課を浜松市都田町から掛川市下垂木へ新築移転
- 平成元年2月 遺伝資源保存施設完成
- 元年4月 機構改正により、機械研修課を農林短期大学校へ移管、施設部を廃止し、経営調査部を企画経営部に、化学部を土壤肥料部に改称し、生物工学部を新設
- 元年6月 生物工学研究施設完成
- 7年12月 高冷地分場（ほ場を除く）を御殿場市竈の御殿場合同庁舎内に移転
- 8年4月 機構改正により、賀茂、東部、中部、中遠、西部の各病害虫防除所を統合、農業試験場に病害虫防除所を設置
- 8年11月 掛川ほ場を廃止し、水稻研究部門を磐田市三ヶ野の三ヶ野ほ場に移転
- 11年3月 放射線育種研究施設完成
- 12年4月 植物バイオプロジェクトスタッフ（7名）を新設（平成14年度まで）
- 12年10月 農業試験場・農林大学校100周年記念事業実施（公開デー）
- 15年4月 病害抵抗性誘導プロジェクトスタッフ（4名）を新設（平成17年度まで）
- 16年4月 土着天敵プロジェクトスタッフ（4名）を新設（平成18年度まで）
- 17年4月 機構改正により、普及課を廃止
- 18年4月 メロン超低コストプロジェクトスタッフ（3名）を新設（平成20年度まで）
- 19年4月 農業試験場、茶業試験場、柑橘試験場、林業技術センターを統合し、農林技術研究所に再編。南伊豆分場、わさび分場と柑橘試験場伊豆分場を統合し、東伊豆町に伊豆農業研究センターを設立。東部園芸分場、高冷地分場、海岸砂地分場を廃止
- 管理部を廃止し総務課に、作物部、園芸部を統合し栽培技術部に、土壤肥料部、病害虫部を統合し生産環境部に、生産工学部を新品種開発部とする
- 環境復元型水田プロジェクトスタッフ（3名）を新設（平成21年度まで）
- 21年7月 伊豆農業研究センター新庁舎竣工。南伊豆ほ場の機能を同センターに集約し、同ほ場を廃止
- 22年4月 組織改正により企画経営部を企画調整部とし、同部内に企画調整班を設置。栽培技術部、生産環境部及び新品種開発部を廃止し、野菜科、花き科、作物科、育種科、経営・生産システム科、品質・商品開発科、植物保護科及び土壤環境科を設置。病害虫防除所内に病害虫班を設置。伊豆農業研究センター内に栽培育種科を設置し、わさび研究拠点をわさび科とする。
- 農村植生管理プロジェクトスタッフ（4名）を新設（平成24年度まで）
- 24年10月 芝草研究所を設置
- 29年4月 次世代栽培システム科新設
- 30年4月 組織改正により野菜科、花き科、作物科、経営・生産システム科、品質・商品開発科及び、植物保護科を野菜生産技術科、花き生産技術科、水田農業生産技術科、農業ロボット・経営戦略科、加工技術科、植物保護・環境保全科とし、育種科を廃止。土壤環境科を廃止し栄養・機能性科を設置。伊豆農業研究センターの栽培育種科及びわさび科を生育・加工技術科及びわさび生産技術科とする

#### （茶業研究センター）

- 明治41年4月 県の試験研究機関として「県立農事試験場茶業部」を設置、茶の栽培、製造試験を開始する

- 大正2年4月 茶業部内に練習生制度を設ける（定員6名）
- 昭和12年4月 機構改革により「静岡県立茶業試験場」として独立  
併せて練習生制度を拡充する（定員10名）
- 15年4月 南伊豆白浜村に紅茶種苗育成地を設置する
- 18年— 第二次大戦の激化に伴い紅茶種苗育成事業を廃止する
- 23年4月 富士市石坂及び浜松市三方原町に、品種適応試験を兼ねた優良品種種苗育成地を設置する
- 25年4月 国の方針により試験研究事業を農林省東海近畿農業試験場茶業部に移管し、県立茶業指導所と改称。富士、三方原種苗育成地を改め富士支所、三方原支所とする
- 32年4月 機構改革に伴い、静岡県茶業試験場となり本場に総務、種芸分析、製茶加工の3課を設け、  
また、富士、三方原支所を改め分場とする  
練習生制度の内容充実を図り茶業技術講習所（定員20名）を設置する
- 37年4月 3課制を廃止し、本場に総務、栽培、化学、製茶加工の4課制とする
- 40年4月 三方原分場を廃止する  
茶業技術講習所を茶業専門研修所に改称する
- 43年4月 本場に普及課を設置する
- 44年4月 製茶加工課を製茶課、再製加工課に改め6課制とする
- 45年4月 組織の改正により6課制を廃止、総務課、普及課の2課制とし、試験研究部門を製茶、栽培、  
環境の3スタッフ制とする  
静岡県茶業専門研修所を静岡県立茶業専門研修所に改める
- 49年4月 県立農業短期大学校新設に伴い、茶業専門研修所を同大学校茶業学科と改め、当試験場に併  
設する
- 51年4月 機構改革により農業試験場機械営農部茶部門を改め、三方原試験地とする
- 54年3月 機構改革により三方原試験地を廃止する
- 55年4月 経営山間地研究スタッフを加える  
県立農業短期大学校茶業学科を県立農林短期大学校茶業分校と改称する
- 58年4月 試験研究部門を栽培研究室、環境研究室、製茶研究室、経営山間地研究室に改める
- 59年4月 経営山間地研究室を山間地研究室に改める
- 60年4月 本場に経営研究室を新設し、山間地研究室を改め、榛原郡中川根町に山間地技術センターを  
設置する
- 61年4月 経営研究室を新製品研究室に改める
- 平成2年4月 栽培・環境研究室を栽培・育種・病害虫研究室に改める
- 8年4月 先進的茶業経営モデル事業の推進のため、実証ほ場担当研究スタッフを設置し、山間地技術  
センターと併せ実証ほ・山間地技術センターに改める
- 9年4月 試験研究部門を栽培研究、育種研究、製茶研究、病害虫研究、新製品研究、実証ほ・山間地  
研究の6スタッフ制に改める
- 10年3月 榛原町仁田に茶業試験場実証ほ場が完成する
- 10年4月 製茶研究、新製品研究を製茶・新製品研究に改める
- 11年4月 県立農林短期大学校茶業分校を県立農林大学校茶業分校と改称する
- 12年4月 摘採ロボットプロジェクトスタッフを設置（平成14年度まで）し、育種研究と実証ほ・山間  
地研究を併せ育種・実証ほ研究に改める
- 13年4月 栽培研究を土壌肥料研究と栽培・育種研究に分割し、育種・実証ほ研究を栽培・育種研究に

改める

- 平成15年4月 栽培・育種研究を栽培研究と育種研究にする
- 17年4月 本場、普及課を廃止する
- 19年3月 仁田実証ほ場（7号ほ場を除く）を用途廃止後、空港部へ所属替えを行う
- 19年4月 茶業試験場、農業試験場、柑橘試験場、林業技術センターを統合し、農林技術研究所に再編  
新粉末緑茶プロジェクトスタッフ（3名）を新設（平成21年度まで）  
茶業試験場は農林技術研究所茶業研究センターとなり、富士分場を廃止する
- 20年3月 仁田実証ほ場（7号ほ場）を用途廃止し、空港部へ所属替えを行う
- 20年11月 茶業研究センター創立100周年記念式典及び記念行事を挙げる
- 22年4月 組織改正により栽培育種科、生産環境科及び商品開発科を設置
- 24年8月 発酵茶ラボを開設する
- 30年4月 組織改正により茶生産技術科、茶環境適応技術科及び製茶加工技術科を設置
- 30年11月 茶業研究センター創立110周年記念式典及び記念行事を挙げる
- 令和2年4月 組織改正により製茶加工技術科を新商品開発科に改称
- 5年4月 発酵茶ラボを拡充、食品等加工機器を導入し、新たにChaOIファクトリーを開設
- 7年4月 本館の建替工事が完了し、開所式を挙げる。本館にオープンラボを開設

#### （果樹研究センター）

- 昭和15年4月 清水市駒越に柑橘試験場創設
- 16年4月 農業試験場病害虫研究所（沼津市内浦）の閉鎖と共に本場に業務移管
- 22年4月 本場機構整備により庶務会計、栽培、育種、病害虫、化学加工、練習生養成の6部門を設定
- 23年2月 浜松市葵町に西遠果樹分場創設
- 23年5月 賀茂郡城東村（現・東伊豆町）奈良本に伊豆分場創設
- 25年4月 引佐郡三ヶ日町に三ヶ日母樹園開設
- 30年11月 練習生養成部門を柑橘技術講習所として昇格併設
- 32年4月 本場機構を改め、総務、栽培化学、柑橘保護の3課制を設定
- 36年4月 本場機構一部改正により栽培化学課を栽培、化学の2課に分立
- 40年4月 柑橘技術講習所を柑橘専門研修所に改称
- 40年4月 柑橘試験場西遠果樹分場が組織改正により西遠農業センター果樹科と改称
- 40年7月 伊豆分場を東伊豆町稲取字上野に改築移転
- 43年3月 伊豆分場本館並びに付属施設の完成に伴い竣工式を挙げる
- 43年4月 試験場機構を改め普及課を新設
- 43年12月 三ヶ日母樹園施設整備のため、本館、付属施設の工事着工
- 44年10月 本場のほ場整備工事着工
- 44年11月 三ヶ日母樹園の本館、付属施設の完成に伴い竣工式を挙げる
- 45年4月 研究課制廃止によりスタッフ制となる
- 45年11月 本場の整備拡充事業の完成に伴い竣工式を挙げる
- 47年9月 北山にほ場を開園
- 48年11月 設立委員と関係者を招集して収穫祭を挙げる
- 49年2月 天皇・皇后両陛下下行幸啓

- 昭和49年4月 三ヶ日母樹園が西遠分場に昇格
- 49年4月 柑橘専門研修所を県立農業短期大学校柑橘学科に改称
- 50年12月 皇太子・同妃殿下行啓
- 51年4月 農業試験場落葉果樹試験地が機構改正により、柑橘試験場落葉果樹試験地となる
- 55年4月 県立農林短期大学校果樹分校が設置される
- 62年4月 柑橘試験場落葉果樹試験地を柑橘試験場落葉果樹分場に改称
- 62年11月 落葉果樹分場本館並びに付属施設の改築移転
- 平成 2年11月 柑橘試験場設立50周年記念式典及び記念行事を挙行
- 11年4月 県立農林短期大学校果樹分校を県立農林大学校果樹分校に改称
- 13年4月 みかん光センサープロジェクトスタッフを新設（平成15年度まで）
- 17年3月 機構改正により、普及課を廃止
- 17年4月 樹園地環境負荷軽減プロジェクトスタッフを新設（平成19年度まで）
- 19年4月 柑橘試験場、農業試験場、茶業試験場、林業技術センターを統合し、農林技術研究所に再編  
柑橘試験場は農林技術研究所果樹研究センターに、落葉果樹分場は農林技術研究所果樹研究センター落葉果樹研究拠点として存置、伊豆分場を伊豆農業研究センターとし、西遠分場を廃止
- 21年4月 リン資源循環プロジェクトスタッフ（3名）を新設（平成23年度まで）
- 22年4月 組織改正により栽培育種科及び生産環境科を設置。落葉果樹研究拠点を落葉果樹科とする
- 22年10月 果樹研究センター70周年研究成果発表会を開催
- 27年10月 耐震性能が不足する果樹研究センター（静岡市清水区駒越西）と落葉果樹科（浜松市北区都田町）を統合し、静岡市清水区茂畑地区の県営畑総事業地内の創設非農用地（現在地）へ庁舎移転
- 30年4月 農林技術研究所の研究科体制再編成により、栽培育種科、生産環境科及び落葉果樹科を、果樹生産技術科、果樹環境適応技術科及び果樹加工技術科に改称

#### （森林・林業研究センター）

- 昭和28年 健全で生産性の高い森林を造成するため、優良種苗の確保と林木の品種改良を目指した林業に関する試験研究機関の設置の気運が高まり、建設計画が表面化
- 30年4月 2ヵ年計画をもって、林業試験場建設に着手。総工費3,000万円
- 32年3月 「静岡県林業試験場規程」（静岡県訓令第3号）の制定
- 32年4月 浜北市於呂（現在地）に「林業試験場」発足。3課1分場（庶務課、育種課、経営課、及び上狩野分場）
- 36年4月 上狩野分場は農業試験場に移管（わさびの研究は農業試験場へ移管、椎茸の研究は林業試験場本場で引き継ぐ）
- 39年4月 庶務課を総務課に組織替え
- 43年4月 育種課を育林課に組織替え
- 44年4月 林業機械化指導所を川根分場と改称
- 45年4月 研究分野の課制廃止に伴い、育林、経営、普及の3スタッフ制となる
- 47年4月 川根分場を金谷林業事務所に移管
- 60年6月 時代に即した林業試験研究機関の“あるべき姿”を検討するため「林業試験研究体制整備検討委員会」を設置
- 60年10月 同委員会より、「静岡県林業技術センター（仮称）構想について」提言

- 昭和61年4月 提言に基づき、基本設計及び実施設計作成に着手、事業費42,500千円
- 62年4月 新庁舎の整備に着手。事業費1,517,850千円
- 63年4月 静岡県行政組織規則の改正に伴い、「静岡県林業技術センター」と改称
- 平成7年4月 静岡県行政組織規則の改正に伴い、「きのこ総合センター」を東部農林事務所から移管
- 12年4月 研究需要の多様化に対応するため、機能性炭化物プロジェクトスタッフを新設（平成14年度まで）
- 19年4月 林業技術センター、農業試験場、茶業試験場、柑橘試験場を統合し、農林技術研究所に再編  
林業技術センターは農林技術研究所森林・林業研究センターとなる。きのこ総合センターは東部農林事務所に移管  
広葉樹遺伝子プロジェクトスタッフを新設（平成21年度まで）
- 22年4月 組織改正により森林育成科及び木材林産科を設置  
ニホンジカ低密度化プロジェクトスタッフ（4名）を新設（平成24年度まで）
- 29年11月 森林・林業研究センター60周年記念講演会を開催
- 30年4月 組織改正により木材林産科を森林資源利用科とする

## ②施設概要

### ◎農林技術研究所本所 (加茂・三ヶ野を含む)

(単位: m<sup>2</sup>)

|    |               |             |            |
|----|---------------|-------------|------------|
| 土地 | 施設用地          |             | 7,370.98   |
|    | 圃場            |             | 71,479.00  |
|    | その他(駐車場ほか)    |             | 137,537.83 |
|    |               |             | 216,387.81 |
| 建物 | 本館            | 鉄筋コンクリート造3階 | 3,578.09   |
|    | 資料館           | 鉄筋コンクリート造1階 | 1,214.28   |
|    | 旧庁舎           | 軽量鉄骨造1階     | 549.85     |
|    | 生物工学研究施設      | 鉄筋コンクリート造2階 | 558.00     |
|    | 三ヶ野圃場管理研究棟    | 重量鉄骨造1階     | 864.00     |
|    | その他(車庫、準備室ほか) |             | 3,312.01   |
|    |               |             | 10,076.23  |

### ○伊豆農業研究センター (大久保試験地を含む)

(単位: m<sup>2</sup>)

|    |               |         |            |
|----|---------------|---------|------------|
| 土地 | 施設用地          |         | 829.84     |
|    | 圃場            |         | 33,639.00  |
|    | その他(駐車場ほか)    |         | 74,982.02  |
|    |               |         | 109,450.86 |
| 建物 | 本館            | 重量鉄骨造2階 | 547.56     |
|    | 管理舎           | 重量鉄骨造1階 | 175.85     |
|    | その他(車庫、堆肥舎ほか) |         | 372.96     |
|    |               |         | 1,096.37   |

### ○わさび生産技術科

(単位: m<sup>2</sup>)

|    |            |         |          |
|----|------------|---------|----------|
| 土地 | 施設用地       |         | 243.41   |
|    | 圃場         |         | 4,299.00 |
|    | その他(駐車場ほか) |         | 42.89    |
|    |            |         | 4,585.30 |
| 建物 | 庁舎         | 軽量鉄骨造2階 | 357.72   |
|    | 作業舎兼倉庫     | 木造1階    | 59.63    |
|    |            |         | 417.35   |

### ◎茶業研究センター

(単位: m<sup>2</sup>)

|    |               |               |           |
|----|---------------|---------------|-----------|
| 土地 | 施設用地          |               | 4,526.80  |
|    | 圃場            |               | 31,000.00 |
|    | その他(駐車場ほか)    |               | 22,455.66 |
|    |               |               | 57,982.46 |
| 建物 | 本館            | 鉄骨鉄筋コンクリート造4階 | 2,791.89  |
|    | 新製品研究棟        | 鉄筋コンクリート造2階   | 825.00    |
|    | 新製品開発実験棟      | 鉄骨鉄筋コンクリート造1階 | 1,134.00  |
|    | 製茶技術研究棟       | 鉄骨鉄筋コンクリート造1階 | 890.33    |
|    | その他(作業舎、車庫ほか) |               | 893.56    |
|    |               |               | 6,534.78  |

◎果樹研究センター

|    |               |           |           | (単位: m <sup>2</sup> ) |
|----|---------------|-----------|-----------|-----------------------|
| 土地 | 施設用地          |           | 10,470.00 |                       |
|    | 圃場            |           | 32,513.00 |                       |
|    | その他(駐車場ほか)    |           | 10,921.00 |                       |
|    | ※静岡市から無償借受    |           | 53,904.00 |                       |
| 建物 | 庁舎            | 重量鉄骨造2階   | 2,162.40  |                       |
|    | 農機具保管庫        | 軽量鉄骨造1階   | 536.89    |                       |
|    | 車庫            | 軽量鉄骨造1階   | 230.48    |                       |
|    | 貯蔵庫           | 木造モルタル造1階 | 74.52     |                       |
|    | その他(堆肥舎、油庫ほか) |           | 167.11    |                       |
|    |               |           | 3,171.40  |                       |

○旧駒越圃場

|    |              |  |           | (単位: m <sup>2</sup> ) |
|----|--------------|--|-----------|-----------------------|
| 土地 | 施設用地跡地       |  | 2,366.74  |                       |
|    | 圃場跡地         |  | 44,576.94 |                       |
|    | その他(駐車場跡地ほか) |  | 23,372.71 |                       |
|    |              |  | 70,316.39 |                       |

○旧都田圃場

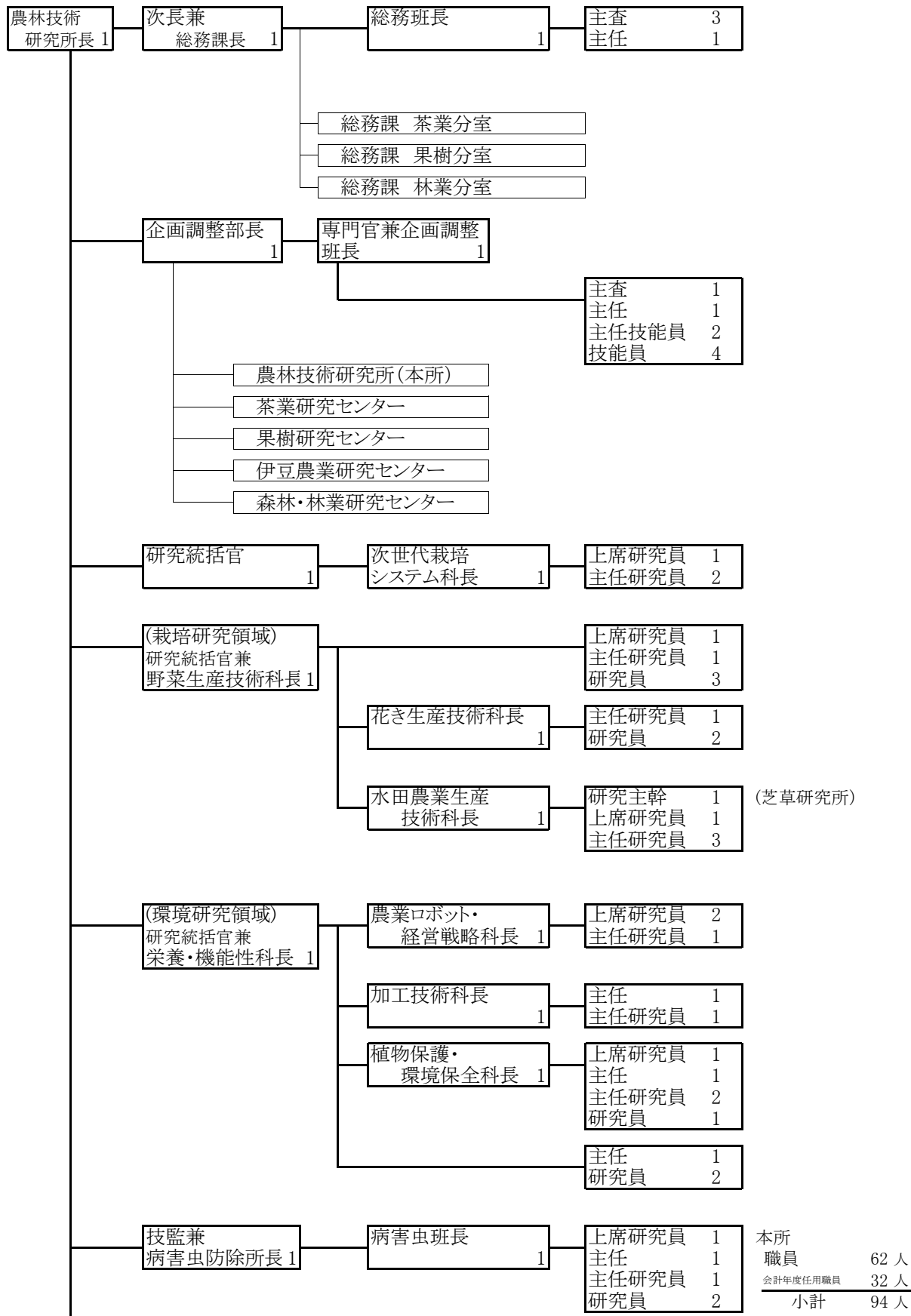
|    |      |  |           | (単位: m <sup>2</sup> ) |
|----|------|--|-----------|-----------------------|
| 土地 | 圃場跡地 |  | 13,172.89 |                       |
|    |      |  | 13,172.89 |                       |

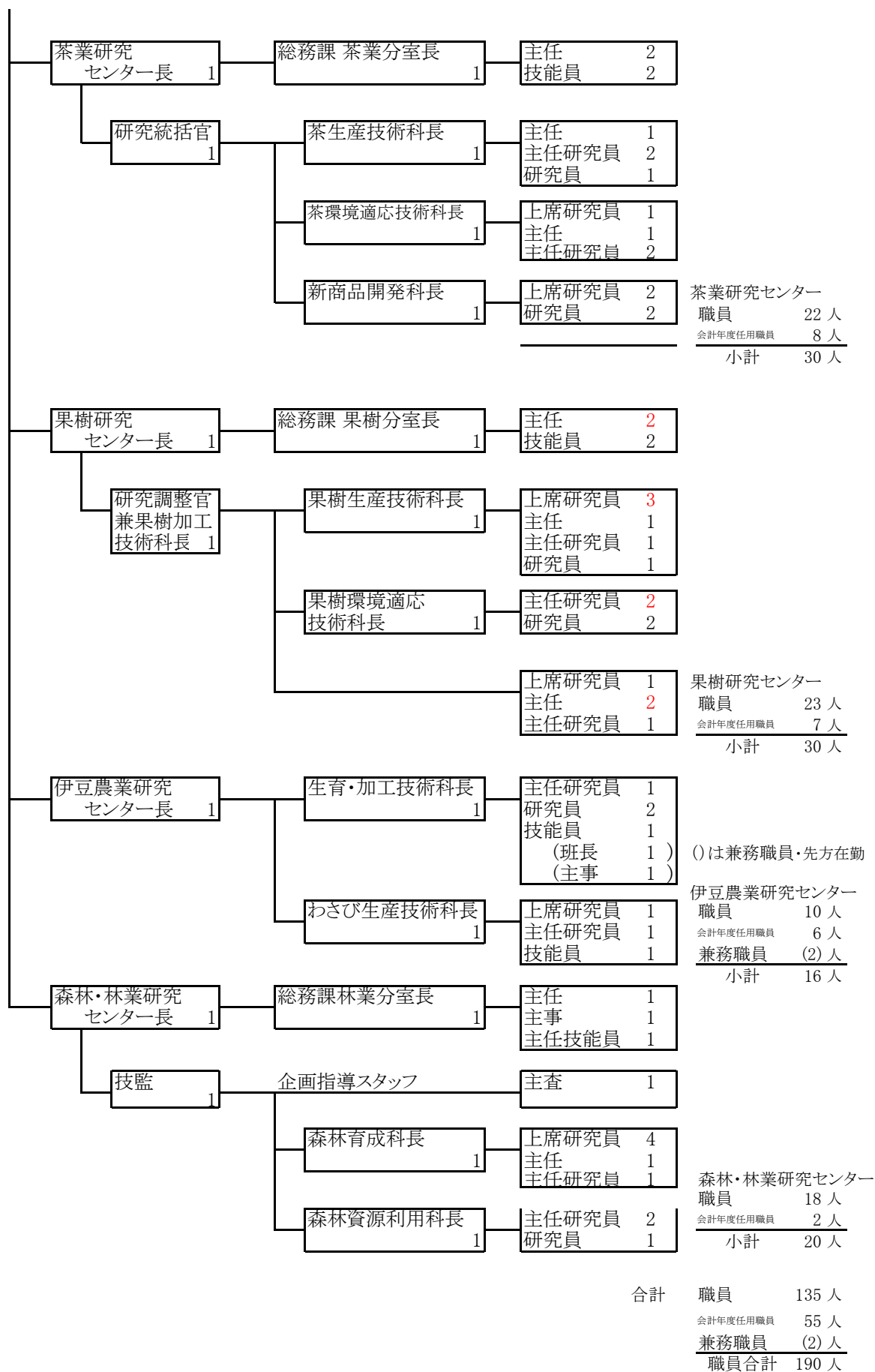
◎森林・林業研究センター

|    |            |             |           | (単位: m <sup>2</sup> ) |
|----|------------|-------------|-----------|-----------------------|
| 土地 | 施設用地       |             | 4,088.37  |                       |
|    | 苗畑         |             | 6,578.00  |                       |
|    | 森の科学園      |             | 7,835.00  |                       |
|    | その他(駐車場ほか) |             | 40,644.59 |                       |
|    |            |             | 59,145.96 |                       |
| 建物 | 本館         | 木造2階        | 989.34    |                       |
|    | 研究棟        | 鉄筋コンクリート造2階 | 1,330.10  |                       |
|    | 木材実験棟      | 木造1階        | 349.70    |                       |
|    | 機械実験棟      | 木造1階        | 285.00    |                       |
|    | 森の科学館      | 木造1階        | 214.90    |                       |
|    | その他(車庫ほか)  |             | 921.30    |                       |
|    |            |             | 4,090.34  |                       |

### ③ 組 織 図

(令和7年4月1日現在)





## (2) 事務又は事業の目的、計画及び実績（成果）並びに評価（課題等）及び改善

### ①総務事務

#### ア 組織及び人事管理

農林技術研究所の組織は、本所（1課、1部、8科、1所）、茶業研究センター（1分室、3科）、果樹研究センター（1分室、3科）、伊豆農業研究センター（2科）、森林・林業研究センター（1分室、1スタッフ、2科）で構成され、令和7年4月1日現在の職員数は本所94名、茶業研究センター30名、果樹研究センター30名、伊豆農業研究センター16名、森林・林業研究センター20名である。（いずれも兼務職員を除き、会計年度任用職員を含む。）

職員の配置及び事務分担については、担当する事業量、職員の経験・能力・専門性等を考慮し、適材適所の配置に努めている。

#### イ 綱紀の保持と交通事故防止

綱紀の保持については、職員に対して所内連絡会議などを通じてコンプライアンスの周知徹底を図るとともに、ミーティングでの事例検討等により職員の意識向上に努めている。

安全運転の徹底（交通事故防止）については、本所及び各センターにおいて、所属職員に対して交通安全の呼び掛け、交通安全講習会の開催など、日頃から様々な機会を通じて職員一人ひとりの安全意識の高揚に努めている。

#### ウ 健康管理

職員の健康管理については、定期健康診断、人間ドック、成人病検診等の健康診断の受診はもとより、VDT作業従事者検診、腰痛検診等の特別健康診断や健康指導課の健康相談についても積極的に受診するよう指導するとともに、健康管理区分に基づく事後指導についても積極的に参加できるよう配慮し、職員が自らの健康管理に努めるよう指導している。

また、本所では衛生委員会を設置するとともに、各センターでは衛生担当者が中心となり、職員の健康保持と職場の作業環境の改善に努めている。

さらに、日頃から職員がスポーツする機会を整え、球技大会に積極的に参加できるよう配慮するなど、体力づくりとともに職場におけるコミュニケーションの向上に努めている。

#### エ 職員研修

職員が各種研修会、講習会及び学会等の機会に参加できる環境づくりに努め、職員の資質、知識・技術の向上を図っている。

#### オ 予算経理及び財産管理

予算執行については、正確かつ迅速な事務処理に努めるとともに、財務規則を遵守した適正な会計事務の執行を図るように留意している。

また、物品・財産管理についても、適切な維持管理に努め、有効活用を図っている。

#### [評価（課題等）及び改善]

##### ・交通事故防止

令和6年度は、公務中の交通事故は発生しなかったが、職員の交通安全意識の徹底のため、安全運転啓発、早めのライト点灯の呼び掛け等の活動を通して、運転時の交通安全に関する責任と自覚を促し、公務内外での無事故・無違反の達成を目指す。

##### ・労働安全衛生

令和6年度は、公務災害（通勤災害を含む）は発生しなかったものの、引き続き安全衛生意識の徹底を図る。具体的には、試薬・農薬等の保管状況の点検、農機具操作安全講習会の実施等を通して、現場の実情に応じた安全対策を実施し、労働安全の確保に努める。また、通勤の際にも、十分に注意をするよう、安全意識の自覚を促す。

職員の健康管理については、健康診断の受診の徹底を図るとともに、心の健康についても職場内でのストレスの緩和に充分配慮し、加えて職員が相談しやすい雰囲気を整え、誰もが働きやすい職場を目指して環境整備を進める。

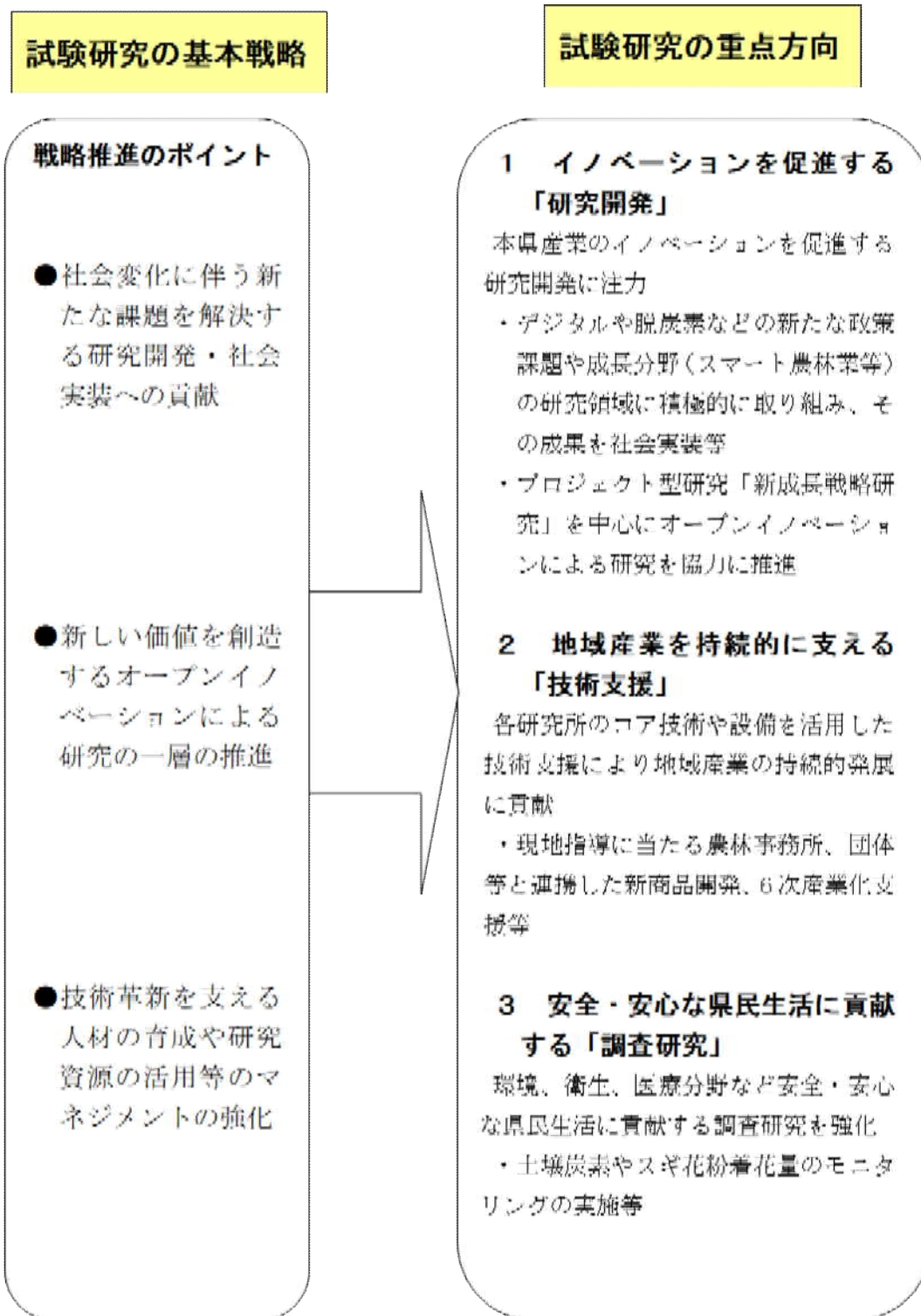
さらに、時間外勤務の縮減を目指し、職員に対して効率的な業務執行を呼び掛けると同時に、休暇取得の促進を通じて、健康管理の増進に努めていく。

## ②試験研究

### ア 試験研究の推進

#### (ア) 試験研究基本方針

農林業を取り巻く社会経済情勢や農林業生産構造等の変化に対応し、経済産業ビジョンの目標を達成するため、農林業技術開発に対するニーズが一層多様化・高度化する中で、目標を明確にして技術開発を推進する。



## 農林技術研究所の重点取組

### ①スマート農林業の社会実装に向けた革新的生産技術の開発

- スマート農林業・DXを加速する技術開発
  - ・AI、ロボット等の先端技術を活用した施設園芸における高度環境制御技術や果樹園、茶園、森林などにおける省力生産技術の開発
- 生産力強化に向けた革新的栽培技術の開発
  - ・イチゴの多収化を支援するスマート栽培管理システムの開発
- 林業イノベーションの促進

### ②マーケットインに応える新商品開発による静岡農林水産物のブランド力強化

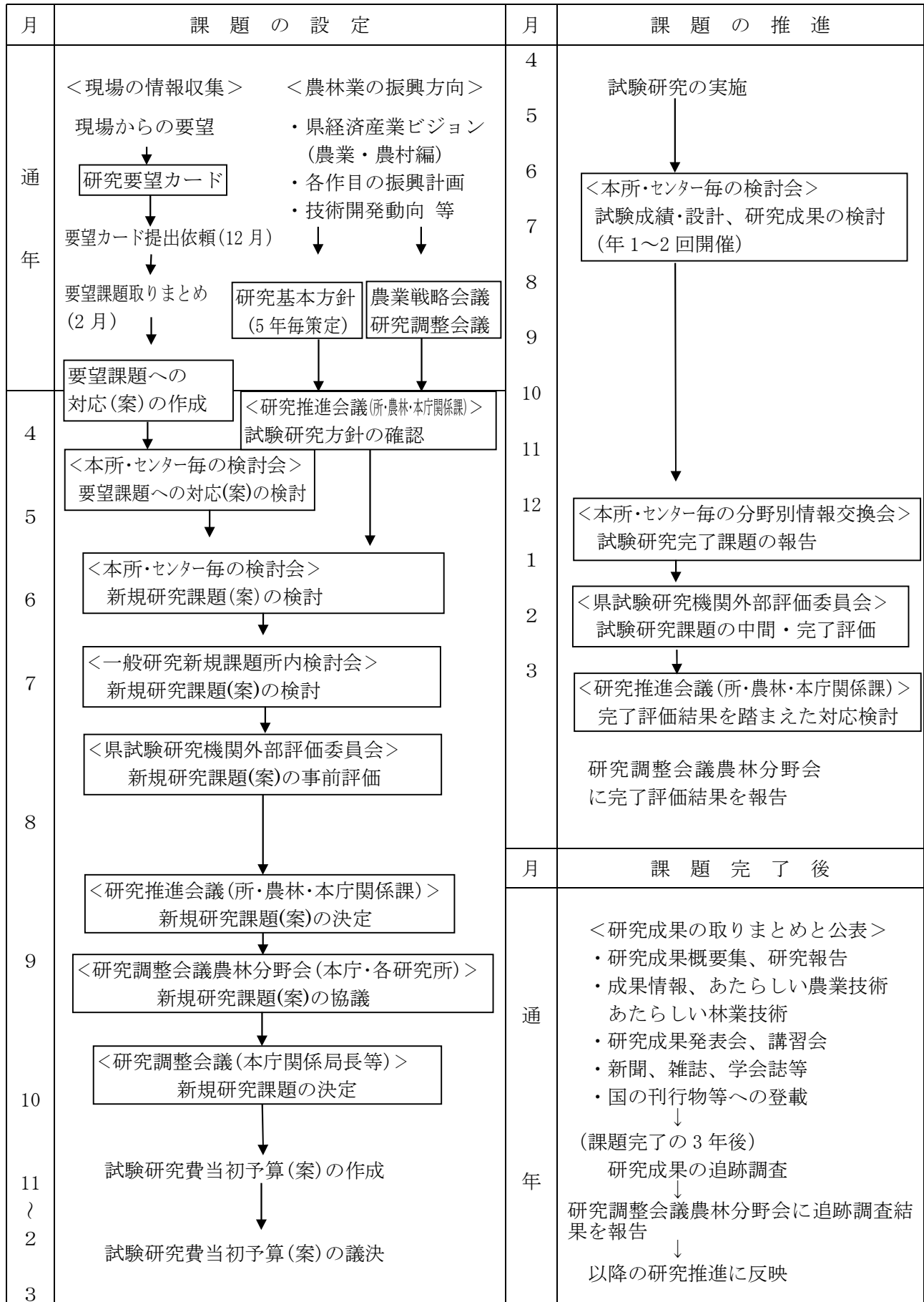
- スマート育種システムの開発及びオリジナル品種育成
  - ・スマート育種システムによるチャ、イチゴ、ワサビの育種期間の短縮
- 農林産物の機能性強化等の付加価値向上技術の開発
  - ・機能性成分の探求や機能性成分を高める栽培加工技術の研究
- 木材製品の加工、利用における製品化の支援

### ③気候変動・脱炭素等の環境に配慮した持続可能な農林業の推進

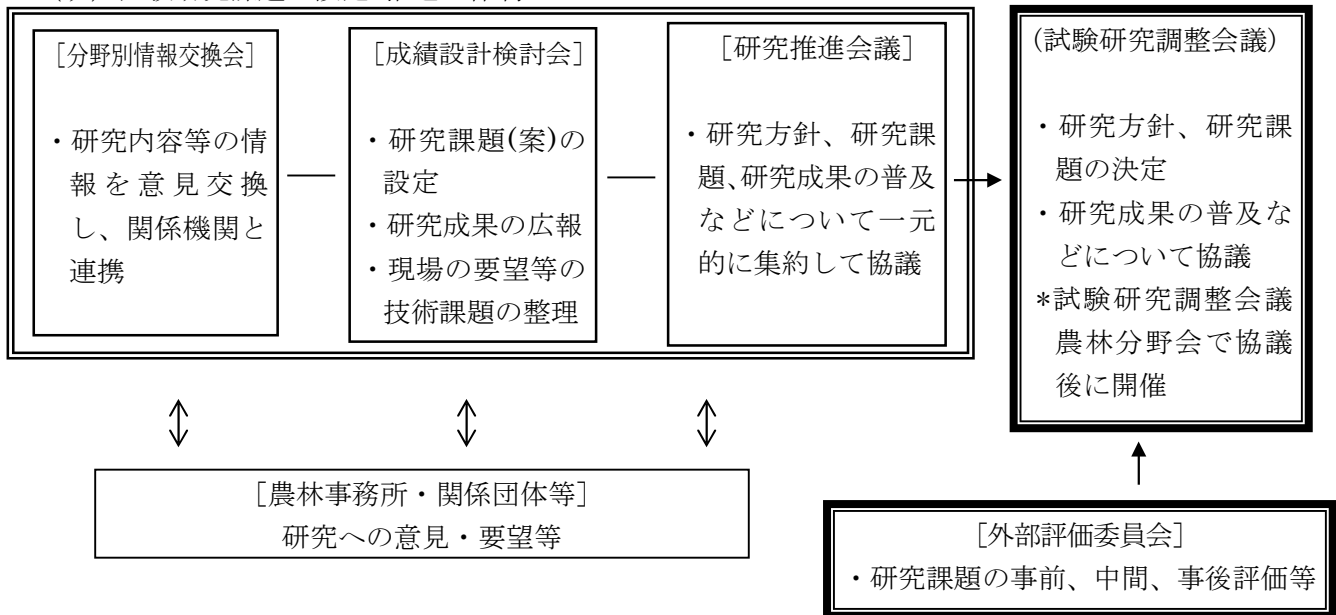
- 環境にやさしい持続的な農林業を促進する技術開発
  - ・家畜たい肥や食品残渣等の未利用資源を活用した環境保全型農業技術の開発
- 気候変動への対応、脱炭素社会の実現に貢献する研究開発
  - ・温暖化による農林産物への影響を軽減する耐暑性品種の育成
- 県内主要農耕地の土壌炭素モニタリング

※ 技術支援及び事業的業務は除く

(イ) 試験研究課題の設定・推進の流れ



(ウ) 試験研究課題の設定・推進の体制



[分野別情報交換会]：本所・各センターの開催（生産者、関係JA等）

[成績設計検討会]：本所・各センターの開催、本庁関係課、農林事務所の参加

[研究推進会議]：所長、各センター長・企画調整部長・研究統括官・技監、本庁関係課、各農林（計28名）

(試験研究調整会議)：本庁関係局長等

(試験研究調整会議農林分野会)：本庁農業局長・森林・林業局長・関係課長等

[県試験研究機関外部評価委員会]：研究評価委員（知事が委嘱する外部評価委員15名、うち農林技術研究所担当は3名）

(エ) 試験研究課題の状況

a. 研究要望と研究採択

| 年度<br>注1) | 部 門       | 研究要望数 | 研究要望<br>処理数 <sup>注2)</sup> | 研究採択数<br>注3) | 採択率(%)<br>注4) |
|-----------|-----------|-------|----------------------------|--------------|---------------|
| 6         | 農 業 一 般   | 58    | 98                         | 38           | 39            |
|           | 伊 豆 農 業   | 9     | 12                         | 6            | 50            |
|           | 茶 業       | 14    | 21                         | 12           | 57            |
|           | 果 樹       | 26    | 44                         | 21           | 48            |
|           | 森 林 ・ 林 業 | 19    | 32                         | 13           | 41            |
|           | 計         | 126   | 207                        | 90           | 43            |
| 7         | 農 業 一 般   | 47    | 77                         | 38           | 49            |
|           | 伊 豆 農 業   | 9     | 14                         | 6            | 43            |
|           | 茶 業       | 15    | 25                         | 12           | 48            |
|           | 果 樹       | 26    | 43                         | 20           | 47            |
|           | 森 林 ・ 林 業 | 13    | 20                         | 13           | 65            |
|           | 計         | 110   | 179                        | 89           | 50            |

注1) 年度は、新規課題開始年度を表示

2) 1研究要望に複数の研究要望が含まれるため、研究要望処理は研究要望数より増加する

3) 採択数は、新規課題及び既存課題対応の合計

4) 採択率は、採択数／研究要望処理数×100(%)として算出

b. 試験研究課題数

(a) 所属別研究課題数

| 所 属         | 令和 6 年度 |        |     | 令和 7 年度 |        |     |
|-------------|---------|--------|-----|---------|--------|-----|
|             | 継続      | 新規(要望) | 計   | 継続      | 新規(要望) | 計   |
| 本所          | 1 8     | 3      | 2 1 | 1 9     | 2      | 2 1 |
| 茶業研究センター    | 9       | 2      | 1 1 | 8       | 2      | 1 0 |
| 果樹研究センター    | 8       | 0      | 8   | 6       | 3      | 9   |
| 伊豆農業研究センター  | 7       | 3      | 1 0 | 9       | 1      | 1 0 |
| 森林・林業研究センター | 7       | 4      | 1 1 | 9       | 2      | 1 1 |
| 計           | 4 9     | 1 2    | 6 1 | 5 1     | 1 0    | 6 1 |

※本所、センター間の重複課題を含む

(b) 作目別研究課題数

| 作 目    | 令和 6 年度 |        |     | 令和 7 年度 |        |     |
|--------|---------|--------|-----|---------|--------|-----|
|        | 継続      | 新規(要望) | 計   | 継続      | 新規(要望) | 計   |
| 作物     | 1       | 0      | 1   | 1       | 0      | 1   |
| 野菜     | 1 1     | 1      | 1 2 | 1 2     | 1      | 1 3 |
| 花き     | 4       | 3      | 7   | 6       | 1      | 7   |
| 茶業     | 9       | 2      | 1 1 | 9       | 2      | 1 1 |
| 果樹     | 1 0     | 1      | 1 1 | 6       | 5      | 1 1 |
| 農業関係共通 | 6       | 2      | 8   | 8       | 1      | 9   |
| 森林・林業  | 8       | 4      | 1 2 | 7       | 2      | 9   |
| 計      | 4 9     | 1 3    | 6 2 | 4 9     | 1 2    | 6 1 |

(c) 基本方向別研究課題数

| 令和 6 年度                           |     | 令和 7 年度                           |     |
|-----------------------------------|-----|-----------------------------------|-----|
| 基 本 方 向                           | 計   | 基 本 方 向                           | 計   |
| スマート農林業の社会実装に向けた革新的生産技術の開発        | 1 5 | スマート農林業の社会実装に向けた革新的生産技術の開発        | 1 5 |
| マーケットインに応える新商品開発による静岡農林産物のブランド力強化 | 2 2 | マーケットインに応える新商品開発による静岡農林産物のブランド力強化 | 2 2 |
| 気候変動・脱炭素等の環境に配慮した持続可能な農林業の推進      | 2 5 | 気候変動・脱炭素等の環境に配慮した持続可能な農林業の推進      | 2 4 |
| 計                                 | 6 2 | 計                                 | 6 1 |

c. 新成長戦略研究一覧（令和6年度）

(a) 通常研究

| 研究課題名（研究期間）                                            | 機 関                               | 研究員数                    |
|--------------------------------------------------------|-----------------------------------|-------------------------|
| 1. 気候変動に対応した超晩生温州みかんの早期普及とみかん産地静岡の生産力強化（2－6）           | 果樹研究センター                          | 9 人                     |
| 2. チャ・イチゴ・ワサビの次世代戦略品種育成に向けた「スマート育種」システムの構築（4－8）        | 茶業研究センター<br>農林技術研究所<br>伊豆農業研究センター | 13 人                    |
| 3. カーボンニュートラルの実現に向けた新たな森林経営モデルの開発～早生樹による荒廃農地等の活用～（4－6） | 森林・林業研究センター<br>農林技術研究所            | 4 人                     |
| 4. 温州ミカン栽培の超省力、超多収、高収益を実現する片面結実法の開発（5－9）               | 果樹研究センター<br>農林技術研究所               | 14 人                    |
| 5. 流通・消費ニーズに対応！ DXを活用した農芸品の出荷予測・開花調節システムの構築（6－8）       | 農林技術研究所<br>伊豆農業研究センター             | 12 人                    |
| 6. 未利用茶葉等の多用途加工技術の開発（6－8）                              | 茶業研究センター<br>農林技術研究所<br>工業技術研究所    | 11 人<br>（工<br>技 研<br>3） |

(b) 政策課題指定枠

新ビジョンに掲げる、脱炭素化やデジタル化などの新たな政策課題の解決に貢献するため、経済産業部長のトップダウンにより新たな研究領域への研究を実施する。

| 研究課題名（単年度）                        | 機 関      | 研究員数 |
|-----------------------------------|----------|------|
| 1. 茶の J-クレジット制度の実装に向けた茶園炭素収支量等の解明 | 茶業研究センター | 2 人  |
| 2. 地域有機質資源の肥料化による循環システムの構築        | 農林技術研究所  | 3 人  |

(c) チャレンジ研究

研究領域拡大のためチャレンジ性の高い研究を実施し、研究力を高め、幅広い政策課題を実施する。

| 研究課題名（単年度）                  | 機 関                 | 研究員数 |
|-----------------------------|---------------------|------|
| 1. 7月に収穫できる食味の優れた極早生ナシ品種の育成 | 果樹研究センター<br>農林技術研究所 | 1 人  |

[評価・改善]

- ・ 本県農林業の新たな成長に貢献するため、産学官民が連携し、重点的な研究活動を行った。
- ・ 農林業者、関係団体、行政等から研究ニーズに関する情報収集を積極的に行い、新成長戦略研究につながる研究課題を探索し設定に努めた。
- ・ 今後も、政策課題に対応した研究課題を設定するため、準備段階から行政機関・大学・民間等から情報を集めるとともに、連携を強化していく。

d. 国庫関連等外部資金研究課題一覧（令和6年度）

| 事業の種類           | 研 究 課 題 名（研究期間）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 担当部署                                                                                                                                                                                                                                                 |
|-----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 国庫<br>交付金<br>事業 | 1. A O I プロジェクトを加速化する革新的栽培技術の開発（4-8）<br>2. イチゴ炭疽病の新たな育苗時防除技術体系の構築（6-8）<br>3. 気候変動に対応した新たなチャ病害防除技術の確立（4-6）<br>4. チャノミドリヒメヨコバイの薬剤感受性と有効薬剤の選抜（4-6）<br>5. 静岡県産シイタケ等の付加価値向上技術の開発（4-8）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 次世代栽培システム科<br>植物保護・環境保全科<br>茶研セ 茶環境適応技術科<br>茶研セ 茶環境適応技術科<br>森研セ 森林資源利用科                                                                                                                                                                              |
| 国庫<br>委託<br>事業  | 6. 施設花きの複合環境制御による安定生産および日持ち性向上技術の確立（4-6）<br>7. 害虫吸引ロボットと天敵を利用した大規模施設トマトのコナジラミ防除体系の開発（4-9）<br>8. 農薬防除が困難な重要病害の効果的な低減方法の開発（4-6）<br>9. 県内主要農耕地の土壌環境及び土壌炭素モニタリング調査（6-10）<br>10. 籾殻燃焼灰の畑地利用に関する効果の解明（4-6）<br>11. 茶のスマート有機栽培技術体系の開発と現地実証試験（4-6）<br>12. 蒸気を利用した「茶」の有機栽培向けスマート常乗用複合機」の開発（6）<br>13. 遺伝的かつ化学的制御に基づいたチャ萌芽期の精密調整技術の開発（6-8）<br>14. 多彩で魅力あふれるしずおかオリジナル果樹品種の育成と適応性検定（3-7）<br>15. カンキツ害虫の薬剤抵抗性管理体系の確立（3-7）<br>16. 果樹せん定枝等を活用したバイオ炭の製造、施用体系の開発（5-9）<br>17. 多様な販売形態に活用できる果樹新品種の育成・選抜と早期成園化技術の開発（3-7）<br>18. 林業用主要樹種の種苗生産と造林技術の改良に関する研究（5-9）<br>19. 大径材の活用による国産材製品の安定供給システムの開発（5-7） | 花き生産技術科<br>植物保護環境保全科<br>植物保護・環境保全科<br>栄養・機能性科<br>栄養・機能性科<br>農業ロボット・経営戦略科<br>茶研セ 茶生産技術科<br>茶環境適応技術科<br>茶研セ 茶生産技術科<br>茶環境適応技術科<br>茶研セ 茶生産技術科<br>果研セ 果樹生産技術科<br>果研セ 果樹環境適応技術科<br>果研セ 果樹環境適応技術科<br>果樹生産技術科<br>伊豆セ 生育・加工技術科<br>森研セ 森林資源利用科<br>森研セ 森林資源利用科 |

[評価・改善]

- ・国等の競争的資金に積極的に応募し、研究予算の確保に努めた。
- ・外部資金獲得のための情報収集、研究機関同士の連携強化に努めた。
- ・今後も、国等の競争的資金を積極的に活用し、研究予算の確保を図っていく。

e. 共同研究課題一覧（令和6年度）

| 共同研究課題名（研究期間）                                            | 担当部署                               | 共同研究機関                                                                                       |
|----------------------------------------------------------|------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. A O I プロジェクトを加速化する革新的栽培技術の開発（4-8）                     | 本所 次世代栽培システム科                      | ・山本電機(株)<br>・(株)まえばー<br>・(有)石井育種場<br>・(一財) MaOI 機構<br>・アライドカーボンソリューションズ(株)<br>・農研機構 野菜花き研究部門 |
| 2. 突然変異育種等を活用した黄色輪ギク品種の育成（4-8）                           | 本所 花き生産技術科                         | 静岡大学                                                                                         |
| 3. 県内主要農耕地の地力調査および炭素貯留量の把握（6-10）                         | 本所 栄養・機能性科                         | 農研機構農環研他                                                                                     |
| 4. カーボンニュートラルの実現に向けた、バイオマス発電燃料用早生樹に係わる持続的な経営モデルの構築～（4-6） | 本所 栄養・機能性科<br>森林・林業研究センター<br>森林育成科 | 丸紅クリーンパワー(株)、<br>(株)ハッ代造園                                                                    |
| 5. 籾殻燃焼灰の畑地利用に関する効果の解明（4-6）                              | 本所 農業ロボット・経営戦略科、<br>栄養・機能性科        | 静岡製機株式会社<br>農研機構農機研<br>(株)市郎兵衛農園                                                             |
| 6. 天然アシルスペルミジンを基盤とする新規病害抵抗性誘導剤の開発（5-9）                   | 本所 植物保護・環境保全科                      | 東京大学、福井県立大学、<br>農研機構、福島県、<br>(株)アグロデザイン・スタジオ                                                 |
| 7. 害虫防除および安定栽培のための振動農業技術の開発と実用化（5-9）                     | 本所 植物保護・環境保全科                      | 九州大学、農研機構宮城県、<br>兵庫県、福岡県、森<br>林機構、電気通信大学、<br>東北特殊鋼(株)                                        |
| 8. 堆肥・緑肥等の有機物施用による炭素貯留・化学肥料削減技術の開発（6-8）                  | 本所 栄養・機能性科                         | 一般財団法人マリンオー<br>プンイノベーション<br>機構（MaOI 機構）                                                      |
| 9. ワサビの高温期育苗安定化技術と効果的育苗管理体系の確立（4-6）                      | 伊豆農業研究センター<br>わさび生産技術科             | ・静岡県立大学<br>・静岡大学                                                                             |
| 10. ドリンク向け茶生産システムの確立（5-7）                                | 茶業研究センター<br>茶生産技術科<br>新商品開発科       | カワサキ機工(株) 他                                                                                  |
| 11. 茶のJ-クレジット制度の実装に向けた茶園炭素収支量等の解明（5-6）                   | 茶業研究センター<br>茶環境適応技術科               | 静岡県立大学<br>静岡大学                                                                               |
| 12. 茶のスマート有機栽培技術体系の開発と現地実証試験（4-6）                        | 茶業研究センター<br>茶環境適応技術科               | 農研機構果樹茶業研<br>究部門 他                                                                           |
| 13. 蒸気を利用した「茶の有機栽培向けスマート乗用複合管理機」の開発（6）                   | 茶業研究センター<br>茶生産技術科                 | 農研機構果樹茶業研<br>究部門 他                                                                           |
| 14. 遺伝的かつ化学的制御に基づいたチャ萌芽期の精密調整技術の開発（6-8）                  | 茶業研究センター<br>茶生産技術科                 | 静岡大学、<br>農研機構果樹茶業研<br>究部門 他                                                                  |
| 15. 温州ミカン栽培の超省力、超多収、高収益を実現する片面結実法の開発（5-9）                | 果樹研究センター<br>果樹生産技術科<br>果樹環境適応技術科   | J A しみず<br>静岡県農林環境専門職大<br>学                                                                  |

|                                                              |                                   |                      |
|--------------------------------------------------------------|-----------------------------------|----------------------|
| 16. 気候変動に対応した超晩生温州みかんの早期普及とみかん産地静岡の生産力強化（2-6）                | 果樹研究センター<br>果樹生産技術科、<br>果樹環境適応技術科 | 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 等 |
| 17. 多彩で魅力あふれるしずおかオリジナル果樹品種の育成と適応性検定（3-7）                     | 果樹研究センター<br>果樹生産技術科<br>果樹加工技術科    | 農研機構果樹茶業研究部門         |
| 18. 多様な販売形態に活用できる果樹新品種の育成・選抜と早期成園化技術の開発（3-7）                 | 伊豆農業研究センター<br>生育・加工技術科            | 京都大学、広島県、高知県、宮崎県 他   |
| 19. スギエリートツリー等の交配系統のコンテナ苗を利用した相互植栽試験（29-6）                   | 森林・林業研究センター<br>森林育成科              | (国研) 森林総合研究所林木育種センター |
| 20. ソルビタントリオレート (STO) を利用したスギ花粉飛散防止に関する研究（5-6）               | 森林・林業研究センター<br>森林資源利用科            | 東京農業大学               |
| 21. 水ストレス履歴がヒノキ花成に及ぼす影響（5-6）                                 | 森林・林業研究センター<br>森林育成科              | 東海国立大学機構             |
| 22. ①ユーカリの選抜・育苗・育成に関する調査、②閉鎖型採種園におけるスギ・ヒノキの種子生産方法の検討（6）      | 森林・林業研究センター<br>森林育成科              | 日本製紙株式会社             |
| 23. 高強度スギ精英樹交配家系作出に向けた調査・研究（6）                               | 森林・林業研究センター<br>森林資源利用科            | 静岡県立農林環境専門職大学        |
| 24. 早生樹の成長特性の解明（5-6）                                         | 森林・林業研究センター<br>森林育成科              | 株式会社ノダ               |
| 25. Garmin社製スマートウォッチを用いた林業作業員における作業前後の疲労・生体情報とストレスの調査研究（5-6） | 森林・林業研究センター<br>森林資源利用科            | 浜松医科大学               |
| 26. 近距離無線通信を活用した林内作業用近接警告アプリケーションの開発（5-6）                    | 森林・林業研究センター<br>森林資源利用科            | 浜松医科大学               |
| 27. 優良品種の開発と普及促進に関わる林木育種研究（6）                                | 森林・林業研究センター<br>森林資源利用科            | 静岡大学                 |
| 28. 有機肥料などによるスギ、ヒノキの種子生産及び苗木生産の高度化に関する研究（6）                  | 森林・林業研究センター<br>森林資源利用科            | 静岡大学                 |
| 29. 静岡県東部に適応するユーカリの選抜に向けた調査・研究（6）                            | 森林・林業研究センター<br>森林資源利用科            | 小山町                  |
| 30. 薄型小幅内装仕上集成板を用いた耐力壁の実験的研究（6）                              | 森林・林業研究センター<br>森林資源利用科            | 公立大学法人静岡文化芸術大学       |

#### [評価・改善]

- ・試験研究を効率的に推進するため、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構、民間企業や大学等との共同研究を推進した。
- ・静岡県立農林環境専門職大学との連携を強化するため、「静岡県農業・畜産・林業技術研究連携会議」を開催し、情報提供、意見交換を実施した。
- ・連携協定等を締結した県内大学と新たな分野等において研究活動の拡大に努める。

#### (オ) 試験研究課題の推進

##### a. 所全体の研究推進

農林技術研究所の試験研究を関係機関と連携して、効率的かつ効果的に推進するために研究推進会議を実施した。(令和6年度)

| 区 分    | 開 催 日 | 開 催 内 容              |
|--------|-------|----------------------|
| 研究推進会議 | 6月3日  | R6 試験研究課題、試験研究要望について |

|  |       |                             |
|--|-------|-----------------------------|
|  | 9月13日 | R7 新規試験研究課題及び新成長戦略研究課題等について |
|  | 3月10日 | R6 試験研究成果及び R7 新規試験研究課題について |

[評価・改善]

- ・研究の要望、課題の設定、研究の内容などについて関係機関から意見を聞き、研究課題に反映した。
- ・農林事務所に対し、情報提供や調査への協力依頼を行うとともに、普及指導員研修や研究成果発表会などをおして、研究成果の効果的な普及に努めた。

#### b. 本所・各センターの研究推進

本所、各センターにおいて部門ごとに、情報交換や研究課題の設計・成果の検討を実施した。

| 機 関         | 区 分                    | 開 催 内 容                                                                      | 回数 |
|-------------|------------------------|------------------------------------------------------------------------------|----|
| 本 所         | 分野別情報交換会               | トマト意見交換会                                                                     | 1  |
|             |                        | イチゴ情報交換会                                                                     | 1  |
|             |                        | 花き(輪ギク・バラ・ガーベラ)情報交換会                                                         | 3  |
|             |                        | AOI プロジェクト研究成果発表会                                                            | 1  |
|             | 成績・設計検討会 <sup>注)</sup> | AOI プロジェクト、野菜、花き、作物、機械・経営、品質・商品開発、植物保護、土壌環境の分野別に年2回、試験研究課題の進捗状況、試験設計、研究成績の検討 | 16 |
| 茶業研究センター    | 茶業分野別情報交換会             | 研究成果発表会                                                                      | 1  |
|             |                        | 経済連・農協等技術研修会                                                                 | 7  |
|             |                        | 茶品評会・審査会等での技術指導、情報交換                                                         | 20 |
|             |                        | 茶普及指導員との情報交換会                                                                | 1  |
|             | 成績・設計検討会 <sup>注)</sup> | 試験研究課題の進捗状況、試験設計、研究成績の検討                                                     | 2  |
| 果樹研究センター    | 果樹分野別情報交換会             | 研究成果発表会                                                                      | 1  |
|             |                        | 落葉果樹、柑橘品評会での審査、情報交換                                                          | 11 |
|             |                        | 経済連・農協等技術研修会                                                                 | 26 |
|             |                        |                                                                              |    |
|             | 成績・設計検討会 <sup>注)</sup> | 試験研究課題の進捗状況、試験設計、研究成績の検討                                                     | 3  |
| 伊豆農業研究センター  | 伊豆農業情報交換会              | 試験研究要望の収集、賀茂宮農技術員会                                                           | 2  |
|             | 成績・設計検討会 <sup>注)</sup> | 年2回、試験研究課題の進捗状況、試験設計、研究成績を検討                                                 | 2  |
| 森林・林業研究センター | 森林分野別情報交換会             | 試験研究要望の収集、研究成果に関する意見交換                                                       | 1  |
|             | 成績・設計検討会 <sup>注)</sup> | 試験研究課題の進捗状況(年度当初、年度途中)<br>試験研究課題の試験設計、研究成績の検討                                | 4  |

注) 成績・設計検討会の構成員

本 所 : 所長、次長、企画調整部長、研究統括官、技監、研究員、革新支援専門員、普及指導員

各センター : 所長、センター長、研究統括官、技監、研究調整官、研究員、革新支援専門員、普及指導員

伊豆農業研究センター : 所長、センター長、研究員、革新支援専門員、普及指導員

[評価・改善]

- ・各分野の情報交換会において、農業者や農協等の関係団体に、研究成果を紹介し、新たな技術移転の情報を提供した。
- ・成績設計検討会では、専門分野ごとの研究設計や成果、進捗状況等について、普及指導員等の関係機関を交えた詳細な検討が実施できた。

### c. 試験研究の評価

本所、各センターで農業一般、茶業、果樹、伊豆農業、森林・林業の部門ごとの研究評価委員会において、試験研究を効率的かつ効果的に推進するため、試験研究課題の計画の妥当性、進捗状況、研究の成果等の外部評価を実施した。

#### <評価の種類>

- ・ 事前評価：新規研究課題の選定に際して研究内容・計画等の評価する
- ・ 中間評価：研究課題の進捗状況や研究継続の必要性等を研究期間の中間年度に評価する
- ・ 事後評価：事後研究課題の目標達成度や成果等の評価する
- ・ 追跡調査：研究課題が完了した後、概ね3年後に研究の成果等の評価する

(令和6年度)

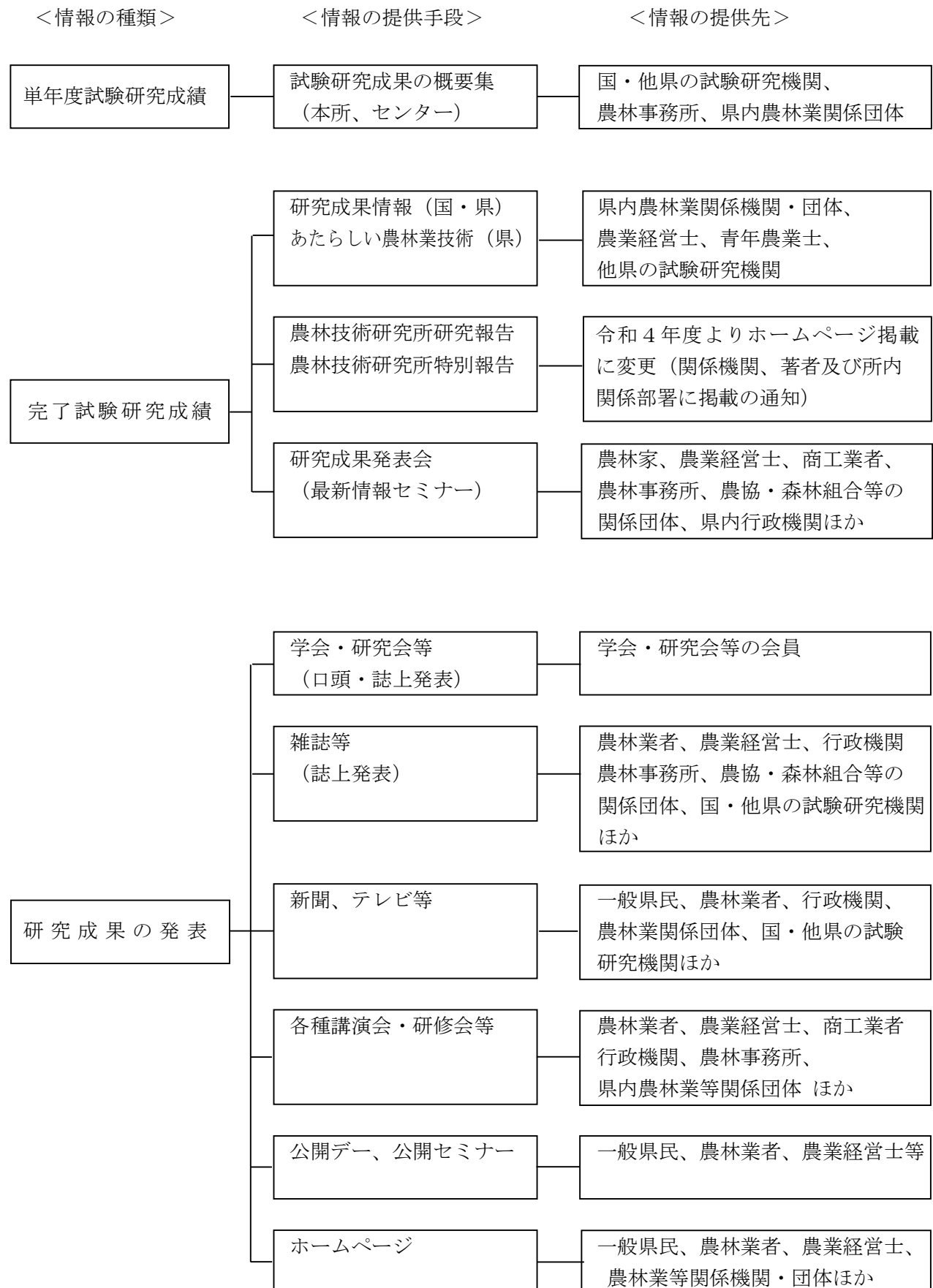
|                       | 部 門     | 事前評価 (件) | 中間評価 (件) | 事後評価 (件) | 追跡調査 (件) | 合計 (件) |
|-----------------------|---------|----------|----------|----------|----------|--------|
| 新<br>成<br>長<br>研<br>究 | 農 業 一 般 | 0        | 1        | 0        | 1        | 2      |
|                       | 茶 業     | 0        | 2        | 0        | 0        | 2      |
|                       | 果 樹     | 1        | 1        | 1        | 0        | 3      |
|                       | 伊 豆 農 業 | 0        | 0        | 0        | 1        | 1      |
|                       | 森 林・林 業 | 1        | 0        | 1        | 0        | 2      |
|                       | 計       | 2        | 4        | 2        | 2        | 10     |
| 一<br>般<br>研<br>究      | 農 業 一 般 | 2        | 8        | 0        | 0        | 10     |
|                       | 茶 業     | 2        | 1        | 0        | 0        | 3      |
|                       | 果 樹     | 3        | 0        | 0        | 1        | 4      |
|                       | 伊 豆 農 業 | 1        | 3        | 1        | 2        | 7      |
|                       | 森 林・林 業 | 1        | 4        | 1        | 4        | 10     |
|                       | 計       | 9        | 16       | 2        | 7        | 34     |
| 合計                    |         | 11       | 20       | 4        | 9        | 44     |

#### [評価・改善]

- ・「一般研究」「新成長戦略研究」の研究課題について、専門家や有識者からなる外部評価委員から、事前評価、中間評価、事後評価、追跡調査の時点に分けた評価を受けた。今後は、評価の結果をもとに、研究課題の進行管理や研究内容の向上に反映させる。
- ・「新成長戦略研究」4課題の中間評価では、13人の評価委員によって評価が実施された。C評価（継続すべきでない）を受けた課題はなかった。
- ・「一般研究」の中間評価は、2日間のべ6人の評価委員によって20課題が評価され、全ての課題について評価委員からA評価（継続すべき）を受けた。C評価（継続すべきでない）を受けた課題はなかった。

(カ) 試験研究成果の広報

a. 試験研究における情報の種類、提供手段及び提供先



## b. 試験研究成果一覧

別 冊

## c. 試験研究成果の概要集の印刷及び配布（令和6年度）

研究成果を概要集として取りまとめて関係機関に配布した。

| 種 類            | 農業一般、伊豆農業     | 茶 業    | 果 樹    | 森林・林業 | 計      |
|----------------|---------------|--------|--------|-------|--------|
| 試験研究成果<br>の概要集 | 作成部数<br>電子データ | 電子データ  | 140 部  | 電子データ | 140 部  |
|                | 配布機関<br>34 機関 | 119 機関 | 113 機関 | HP 公開 | 267 機関 |

## d. 試験研究成果情報（令和6年度）

研究成果のうち普及等に移す試験研究課題を取りまとめた。

| 種 類    | 農業一般 | 茶 業 | 果 樹 | 伊豆農業 | 森林・林業 | 計    |
|--------|------|-----|-----|------|-------|------|
| 研究成果情報 | 6 件  | 6 件 | 3 件 | 2 件  | 2 件   | 19 件 |

## e. 令和6年度 研究成果情報一覧

| 部 門   | 成 果 情 報 名                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 農業一般  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・酒米「令和誉富士」の適正籾数と分施体系における穂肥施用時期の適正な生育</li> <li>・酒米「令和誉富士」の普通期栽培における施肥法</li> <li>・酒米「令和誉富士」の晩植栽培における施肥法及び栽植密度</li> <li>・飼料用米知事特認品種「月の光」の晩植栽培における施肥法及び栽植密度</li> <li>・イチゴのアザミウマ類のハウス内侵入量低減に有効な防虫ネット資材を選定</li> <li>・7月収穫のイチゴ‘きらび香’は輸入イチゴより糖度が高く酸度が低い</li> </ul> |
| 茶 業   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートフォンカメラを用いた開葉数推定技術の開発</li> <li>・茶園用病害虫クリーナーの活用（異物除去）</li> <li>・土壌マルチセンサーによる土壌無機態窒素推移の推定</li> <li>・石灰窒素を活用した施肥体系が茶の収量と品質等に及ぼす影響</li> <li>・茶成木園における茶樹の炭素ストック量</li> <li>・一番茶生育期における有機液肥施用の効果</li> </ul>                                                   |
| 果 樹   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・空撮画像解析によるウンシュウミカンの適正着果管理技術</li> <li>・カンキツ基幹防除薬剤の代替薬剤の評価</li> <li>・カバークロップの風媒花粉は天敵によるカンキツ害虫の防除効果を強化する</li> </ul>                                                                                                                                           |
| 伊 豆   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・カットバック処理による低樹高化でヒュウガナツの収穫作業時間を6割削減できる</li> <li>・白色または赤色LED照射はカーネーションの収穫本数を同等に増加させる</li> </ul>                                                                                                                                                             |
| 森林・林業 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・農地に侵入するシカの対策</li> <li>・静岡県産シイタケ等の付加価値向上技術の開発</li> </ul>                                                                                                                                                                                                   |

## f. 令和6年度 あたらしい農林業技術一覧

| 種 類        | 農業一般 | 茶 業 | 果 樹 | 伊豆農業 | 森林・林業 | 計   |
|------------|------|-----|-----|------|-------|-----|
| あたらしい農林業技術 | 1 件  | 1 件 | 0 件 | 2 件  | 1 件   | 5 件 |

| 部 門  | あたらしい農業技術・あたらしい林業技術名                   |
|------|----------------------------------------|
| 農業一般 | 育苗労力と炭疽病発生リスクを低減するイチゴ‘きらび香’の未分化定植本ば増殖法 |

|       |                                 |
|-------|---------------------------------|
| 伊豆農業  | 樹高を下げて省力的に栽培できる日向夏のカットバック処理     |
| 伊豆農業  | 冷蔵中の LED 弱光短時間照射による水ワサビ実生苗の長期保存 |
| 茶業    | ドリンク原料茶の効率的な製茶技術                |
| 森林・林業 | シイタケ害虫の生態と化学農薬を使わない防除技術         |

## g. 令和6年度 農林技術研究所研究報告

|      |      | 題名                                                                     | 公開方法     |
|------|------|------------------------------------------------------------------------|----------|
| 研究報告 | 原著論文 | イチゴ‘きらび香’の未分化定植における本ほ増殖倍率と定植時期の違いが生育および収量に及ぼす影響                        | 研究所HPに掲載 |
|      |      | 伊豆地域におけるヒュウガナツのカットバック処理が生育、収量および作業性に及ぼす影響                              |          |
|      |      | ウンシュウミカン園における樹内粘着トラップ法および叩き落とし法を用いたミカンハダニとその天敵類に対する効率的モニタリング手法         |          |
|      |      | 静岡県で生育したスラッシュマツの樹幹内における材質変動                                            |          |
|      | 論文抄録 | EC サイトからみる冷凍いちごの販売実態と消費者ニーズ                                            |          |
|      |      | 果樹用手持ち形静電風圧式受粉機の開発と性能評価                                                |          |
|      |      | ミカン園での運搬補助ロボット実証試験による省力化と経済性評価                                         |          |
|      |      | スマートフォンに装着した市販精子観察キットによるトマトの葉かび病とすすかび病の野外診断                            |          |
|      |      | 静岡県におけるレタス黒根病の初発生                                                      |          |
|      |      | 静岡県の露地栽培キクおよび周辺雑草におけるアザミウマ類（アザミウマ目：アザミウマ科）の種構成および発消長                   |          |
|      |      | マメハモグリバエ（ハエ目：ハモグリバエ科）の累代飼育個体群および圃場個体群における25年間での殺虫剤感受性の変化               |          |
|      |      | 種子への湿潤低温処理によるオオシマザクラ、マメザクラおよび‘カワヅザクラ’の増殖法と剪定枝を利用した休眠枝挿しによるオオシマザクラの増殖法集 |          |
|      |      | 静岡県における斑点米カメムシ類の種構成および4種薬剤のアカスジカスミカメに対する殺虫効果                           |          |
|      |      | 静岡県の露地栽培キクおよびその周辺雑草におけるクロゲハナアザミウマの翅型                                   |          |
|      |      | ワサビクダアザミウマ（アザミウマ目：クダアザミウマ科）成幼虫に対するネオニコチノイド系殺虫剤3種の殺虫効果                  |          |
|      |      | ジノテフランおよびニテンピラム処理後のワサビクダアザミウマ（アザミウマ目：クダアザミウマ科）成虫に対する残効期間               |          |
|      |      | 同一地域の施設間におけるバラのナミハダニ（ダニ目：ハダニ科）の薬剤感受性の違い                                |          |
|      |      | 食用サクラ葉圃場におけるコスカシバの発消長およびフェロモン剤による交信攪乱効果                                |          |
|      |      | 屋内散布装置を用いた無人航空機による濃厚少量散布の有効性評価                                         |          |
|      |      | 茶樹冠面画像から新芽を特異的に抽出し開葉数を推定する技術の開発                                        |          |
|      |      | 新たに開発した茶園用除草機による茶園うね間および樹冠下の除草効果                                       |          |
|      |      | 静岡県の茶園におけるカンザワハダニおよび外来種チリカブリダニの薬剤感受性                                   |          |

|  |  |                                                                         |  |
|--|--|-------------------------------------------------------------------------|--|
|  |  | タバコカスミカメに対するトマトの育苗期または定植時処理薬剤の影響                                        |  |
|  |  | ンキツトリステザウイルスによるステムピッチング発生度とヒュウガナツの着花，収量および果実品質との関係                      |  |
|  |  | LEDによる白色または赤色光照射が切り花カーネーションの生育および開花に及ぼす影響                               |  |
|  |  | 東日本から選抜された抵抗性クロマツ品種の静岡県における実生抵抗性評価                                      |  |
|  |  | シイタケ廃菌床を利用したシイタケ菌床栽培                                                    |  |
|  |  | スギコンテナ苗のサイズと増殖方法がノウサギの主軸切断被害に与える影響                                      |  |
|  |  | ヒノキ実生コンテナ苗の出荷規格に関わる要因—系統、施肥方法、稚苗サイズの効果                                  |  |
|  |  | 海岸林の再整備で造成された盛土への耕起がクロマツの生育に及ぼす効果—クロマツ植栽時の植え穴サイズの違いが地上部の成長および根系伸長に与える影響 |  |
|  |  | 海岸防潮堤の下刈りの有無によるクロマツの生育状況                                                |  |
|  |  | テーダマツに対するニホンジカの嗜好性                                                      |  |
|  |  | テーダマツを用いた再造林の手法について—育苗条件の検証—                                            |  |
|  |  | 十分な防風対策下において低密度植栽した海岸クロマツ林の初期成長                                         |  |
|  |  | スギとヒノキのコンテナ苗における施肥と増殖方法が獣による食害に及ぼす影響                                    |  |
|  |  | 静岡県旧三ヶ日町におけるニホンジカの生息状況                                                  |  |

h. 主な研究成果発表会の開催（令和6年度）

研究成果を迅速に普及推進するために、農林業者、関係団体等を対象に研究成果発表会を開催した。

（本所）

| 機関 | 開催日    | 名称                       | 主な成果発表内容                                 | 開催場所    | 対 象           | 参加人数 |
|----|--------|--------------------------|------------------------------------------|---------|---------------|------|
| 本所 | 4月5日   | イチゴ試験研究報告会               | 試験研究結果について                               | 農林技術研究所 | JA、経済連普及      | 45人  |
|    | 5月14日  | 実践技術習得研修（花き）             | 経営評価ソフトを用いた財務分析                          | 農林技術研究所 | 普及指導員         | 10人  |
|    | 5月27日  | JA 営農技術員会花き部会研修会         | バラ・ガーベラにおける遮熱剤を活用した高温対策について              | 静岡市     | JA            | 24人  |
|    | 6月12日  | A しみずバラ部会 勉強会「夏の暑さ対策」    | ばらにおける遮熱剤を活用した高温対策について                   | 静岡市     | 生産者、JA        | 17人  |
|    | 6月28日  | 実践技術習得研修（茶）              | 経営評価ソフトを用いた財務分析                          | 静岡市     | 普及指導員         | 15人  |
|    | 7月2日   | 中遠次世代トマト環境制御セミナー（病害虫対策編） | コナジラミ対策について<br>フザリウム対策について               | 菊川市     | 生産者、JA、農林事務所  | 20人  |
|    | 7月9日   | 静岡県いちご生産者研究大会            | 炭疽病対策について<br>アザミウマ対策について                 | 静岡市     | 生産者、JA、農林事務所  | 200人 |
|    | 7月19日  | 温室メロン研修会                 | メロンアザミウマ・コナジラミ講習会                        | 袋井市     | 生産者、JA、農林事務所  | 30人  |
|    | 7月26日  | JA ハイナン苺委員会研修会           | イチゴ炭疽病菌の薬剤感受性について                        | 牧之原市    | 生産者、JA、農林事務所  | 30人  |
|    | 8月6日   | 栽培研究会                    | いちご産地の出荷予測について                           | 中部農林    | 生産者、JA、農林事務所  | 38人  |
|    | 8月6日   | 静岡県花卉連ばら部会 研究会           | LED 補光を活用した生産性向上について<br>遮熱剤を活用した高温対策について | 農林技術研究所 | 生産者、JA        | 24人  |
|    | 8月27日  | 第1回イチゴ研究成果発表会            | 新成長研究成果について                              | 志太榛原農林  | 生産者、JA、農林事務所  | 50人  |
|    | 10月23日 | 第2回イチゴ研究成果発表会            | 新成長研究成果について                              | 農林技術研究所 | 生産者、JA、農林事務所  | 114人 |
|    | 11月1日  | 農研機構 食品研究成果展示会2024       | 航空輸送を想定したドライアイスを用いたイチゴ鮮度保持技術の開発について      | 茨城県つくば市 | 全国公設試、食品関連企業他 | 300人 |
|    | 11月7日  | 中遠次世代トマト環境制御セミナー（病害虫対策編） | 灰色かび病の生態と対策について                          | 菊川市     | 生産者、JA、農林事務所  | 15人  |
|    | 11月21日 | 農業経営士協会花き部会              | 研究所花き関係研究成果について                          | 農林技術研究所 | 農業経営士         | 7人   |
|    | 11月28日 | イチゴ研究成果発表会               | 炭疽病対策について<br>アザミウマ対策について                 | WEB     | 生産者、JA、農林事務所  | 30人  |

| 機関     | 開催日    | 名称                   | 主な成果発表内容                           | 開催場所            | 対 象                 | 参加人数 |
|--------|--------|----------------------|------------------------------------|-----------------|---------------------|------|
| 本<br>所 | 12月3日  | JA ふじ伊豆水稲栽培講習会       | 本年度の高温に対する水稲への影響と対策について            | WEB             | JA、生産者、普及           | 40人  |
|        | 12月6日  | 東海4県シンポジウム・東海生研セミナー  | レタスのリアルタイム生育・収穫予測システムについて          | 名古屋市            | 一般来場者、関係機関          | 100人 |
|        | 12月12日 | 第37回静岡県自然薯品評会        | 自然薯を使った新たな乳酸発酵食品の開発について            | 島田市             | 生産者、食品加工メーカー等       | 50人  |
|        | 1月9日   | 花卉連ガーベラ部会研究会         | 遮熱剤による高温対策の試験結果について                | 袋井市             | 生産者、JA              | 20人  |
|        | 1月20日  | 第2回JA営農技術員会花き部会研修会   | とびあ浜松管内で発生しているユーカリ落葉症状の原因とその対策について | 静岡市             | 生産者、JA、農林事務所        | 20人  |
|        | 1月28日  | JA ふじ伊豆 イチゴ全体栽培講習会   | 新成長研究成果について                        | Web             | JA、生産者、普及           | 30人  |
|        | 1月28日  | 県野菜振興協議会レタス部会検討会     | レタスの収穫生育予測システムの活用と冠水による影響について      | JA 遠州中央袋井営農センター | 生産者、JA、農林事務所        | 70人  |
|        | 2月6日   | バラにおける高温対策および労務管理講習会 | 遮熱剤を活用した高温対策等現地実証試験について            | 農林技術研究所         | 生産者、JA              | 18人  |
|        | 2月12日  | トマト栽培管理講習会           | 写真とデータでみるトマトの栽培管理                  | 農林技術研究所         | 生産者、JA、市場会社         | 41人  |
|        | 2月20日  | 令和6年度花き園芸推進セミナー      | 遮熱剤による高温対策の研究成果について                | 静岡市             | 生産者、指導機関、JA         | 13人  |
|        | 2月20日  | トマト立枯病現地検討会          | トマト立枯病の発生調査途中経過の報告と試験計画の共有         | 掛川市             | 生産者、JA、農林事務所        | 15人  |
|        | 2月26日  | 県稲作研究会総会・研修会         | 水稲中干し延長に関する試験結果、緑肥を用いた水稲の栽培法       | 掛川市             | 生産者、関係機関、肥料・農薬メーカー等 | 80人  |
|        | 2月26日  | 水稲改善研修会              | 水稲品種「にじのきらめき」の特性と栽培法について           | 三ヶ野ほ場           | 生産者                 | 21人  |
|        | 2月27日  | 令和6年度病害虫関係試験成績報告会    | イチゴのアザミウマ類に対する新たな防除対策              | 農林技術研究所         | 農薬、資材業者、JA、県        | 80人  |
|        | 3月5日   | 令和6年度新稲作研究会成績検討会     | 水田裏作を活用したレタス生産における冠水被害軽減技術の開発      | 東京都 (web)       | 関係機関                | 60人  |
|        | 3月7日   | 西部稲作研究会総会・研修会        | 水稲中干し延長に関する試験結果、緑肥を用いた水稲の栽培法       | 西部総合庁舎          | 生産者                 | 25人  |

## (茶業研究センター)

| 機関       | 開催日    | 名称                     | 主な成果発表内容                                         | 開催場所            | 対 象              | 参加人数 |
|----------|--------|------------------------|--------------------------------------------------|-----------------|------------------|------|
| 茶業研究センター | 4月19日  | 県手もみ茶保存会品評会            | 品評会を通じた製茶技術の説明、情報交換                              | 藤枝市岡部町          | 審査関係者            | 30人  |
|          | 5月25日  | 浜名湖花博（研究紹介）            | チャ品種「ゆめすみか。しずゆたか」について                            | 浜松市中央区          | 消費者              | 200人 |
|          | 6月4日   | JA大井川品評会               | 品評会を通じた製茶技術の説明、情報交換                              | JA大井川           | JA技術員            | 20人  |
|          | 7月31日  | JA遠州夢咲茶づくり塾研修会         | チャの病害の効果的防除                                      | JA遠州夢咲          | 生産者、JA           | 30人  |
|          | 8月2日   | 静岡県農協茶技術院会議研修会         | 石灰窒素を用いた施肥体系における生産性・品質の向上と施肥労力等の軽減               | 静岡市             | 生産者、JA           | 30人  |
|          | 8月8日   | 堆肥利用促進研修会              | 茶園での有機質肥料や畜産堆肥の活用方法                              | 富士市             | 生産者、JA           | 50人  |
|          | 8月23日  | 農業経営士会茶部会研修会           | 茶園での有機質肥料や畜産堆肥の活用方法                              | 静岡市             | 農業経営士            | 30人  |
|          | 9月3日   | 有機茶セミナー                | 茶園用病害虫クリーナー・搭載型除草機の展示・説明                         | 浜松市天竜区          | 生産者、JA           | 30人  |
|          | 9月5日   | 講演会                    | ChaOIファクトリーの機器を活用した研究開発について～未利用資源の機能性成分の特性とその活用～ | 島田市金谷富士見町       | ChaOIフォーラム会員等    | 65人  |
|          | 10月17日 | 静岡県立大茶学入門              | チャ品種について                                         | 静岡県立大学          | 受講生              | 200人 |
|          | 11月2日  | 全国お茶まつり研究成果等紹介         | チャ品種「ゆめすみか。しずゆたか」について                            | 浜松市中央区          | 茶業関係者、一般消費者等     | 100人 |
|          | 11月15日 | I P M技術指導者養成研修会        | 総合的防除管理を踏まえた病害虫の防除                               | Web             | 生産者、JA           | 34人  |
|          | 11月28日 | 静岡県先進的農業推進協議会研究成果情報交換会 | 茶園の炭素貯留機能と茶園管理作業による土壌への年間炭素供給量                   | 静岡市             | 一般、生産者、大学教員、関係機関 | 30人  |
|          | 11月29日 | 令和6年度茶園防除対策研修会         | チャの病害の総合的防除                                      | 茶業研究センター（Web開催） | JA技術指導員等         | 40人  |
|          | 1月21日  | 中遠地域有機茶研究会             | 有機質肥料の特性と活用方法～「有機質資材の肥効見える化アプリ」の使い方～             | 磐田市             | 生産者、関係機関等        | 60人  |
|          | 2月13日  | 成果発表会                  | 茶業研究センターの研究成果について                                | 茶業研究センター        | 生産者、民間企業、関係機関等   | 150人 |
|          | 2月27日  | 植物防疫協会                 | チャノミドリヒメヨコバイにおける各種薬剤の防除効果                        | 磐田市             | 農薬メーカー、農薬卸商、関係機関 | 60人  |

## (果樹研究センター)

| 機関       | 開催日    | 名称                       | 主な成果発表内容                   | 開催場所             | 対 象                 | 参加人数 |
|----------|--------|--------------------------|----------------------------|------------------|---------------------|------|
| 果樹研究センター | 4月19日  | しずおかいちじく委員会総会講演          | 令和5年度のイチジク研究成果             | 静岡市              | 生産者、JA              | 10人  |
|          | 5月7日   | 富士地区ナシ栽培講習会              | 夏枝管理について                   | 富士市              | JA、県関係者             | 40人  |
|          | 5月25日  | JAしみずみかん大会講演             | 片面交互結実法について                | 静岡市              | 生産者、JA              | 200人 |
|          | 5月25日  | JAふじ伊豆西浦柑橘出荷部会講習会        | 温暖化に対する果皮強化について            | 沼津市              | 生産者、JA              | 150人 |
|          | 7月11日  | キウイフルーツ栽培講習会             | 花粉を取り巻く状況と上手な使い方           | 果樹研究センター         | 生産者、JA、経済連          | 50人  |
|          | 10月26日 | 研究成果発表会                  | 片面結実栽培の収量性及び樹体栄養について       | 果樹研究センター         | 生産者、JA関係者           | 58人  |
|          | 10月28日 | 実践技術指導力強化研修              | カンキツにおけるドローンを活用した病虫害防除について | 果樹研究センター         | 普及指導員               | 13人  |
|          | 11月26日 | 令和6年度静岡県農薬卸商組合通常総会および講演会 | 温暖化による柑橘類の果皮障害について         | 掛川市              | 農薬メーカー、農薬卸          | 30人  |
|          | 1月28日  | 経営士協会青年士会果樹部会            | 果樹研究センターの研究成果              | 静岡市              | 生産者                 | 20人  |
|          | 1月31日  | 果樹改善研修会                  | 片面交互結実法(2)について             | 果樹研究センター<br>現地ほ場 | 肥料商                 | 31人  |
|          | 2月5日   | ナシ講演会                    | 花粉採取について                   | 藤枝市              | 生産者                 | 50人  |
|          | 2月14日  | 静岡県柑橘生産者大会               | 県育成超晩生みかん「春しずか」の品種特性と今後の展望 | グランシップ           | 生産者、技術者             | 300人 |
|          | 2月27日  | 病虫害関係試験成績説明会             | カンキツにおけるドローンを活用した病虫害防除について | 農林技術研究所          | JA、農薬販売業者、農薬メーカー、市町 | 90人  |
|          | 3月6日   | 柑橘担い手セミナー                | 柑橘の接ぎ木管理について               | 果樹研究センター         | 生産者、技術者             | 20人  |
|          | 3月14日  | JAふじ伊豆柑橘カキ部会設立総会講演会      | カメムシの動向について・研究成果について       | 伊豆市              | 生産者、JA関係者           | 30人  |

## (伊豆農業研究センター)

| 機関         | 開催日    | 名称                | 主な成果発表内容                                 | 開催場所       | 対 象         | 参加人数 |
|------------|--------|-------------------|------------------------------------------|------------|-------------|------|
| 伊豆農業研究センター | 4月9日   | 天城湯ヶ島山葵組合通常総会講演   | 夏季育苗適地の推定                                | 伊豆市        | 生産者、JA      | 40人  |
|            | 4月16日  | 静岡県山葵組合連合会通常総会講演  | 夏季育苗適地の推定                                | 静岡市        | 生産者、JA      | 80人  |
|            | 5月10日  | ワサビ採種講習会          | ワサビ種子の採種について                             | 伊豆市        | 生産者         | 30人  |
|            | 6月3日   | ワサビ種子乾燥調製・保存講習会   | ワサビ種の子乾燥調製・保存について                        | 河津町        | 生産者、JA      | 30人  |
|            | 7月29日  | 畑ワサビ講習会           | 畑ワサビの防除について                              | 伊豆市        | 生産者、JA      | 20人  |
|            | 9月10日  | 花卉連カーネーション部会研究会   | カーネーションにおける現地遮熱材試験の温度データおよび場内水分吸収量調査について | 伊豆農業研究センター | 生産者、JA      | 25人  |
|            | 10月15日 | 農業・工業原材料生産と光技術研究会 | 近赤外分光法を用いた伊豆特産カンキツ‘古山ニューサマー’の非破壊種子数予測    | 浜松市        | 生産者、大学、指導機関 | 100人 |
|            | 10月29日 | カワヅザクラ管理講習会       | 切り枝の収穫について                               | 河津町        | 生産者         | 10人  |
|            | 11月8日  | ワサビ種子採種・乾燥調製講習会   | ワサビ種子の採種、乾燥調製、発芽について                     | 静岡市清水区     | 生産者         | 10人  |
|            | 11月13日 | JAふじ伊豆ニューサマー部会    | ニューサマーオレンジの安定結実について                      | 東伊豆町       | 生産者、JA      | 20人  |
|            | 12月6日  | 静岡県植物病理研究会        | わさび栽培で発生する病害と課題                          | 浜松市        | 指導機関、大学     | 100人 |
|            | 12月24日 | カワヅザクラ管理講習会       | 切り枝の収穫について（実習）                           | 河津町        | 生産者、JA      | 10人  |
|            | 1月29日  | JAふじ伊豆カットバック講習会   | 甘夏、ダイダイにおけるカットバックの実演                     | 熱海市        | 生産者、JA      | 30人  |
|            | 2月1日   | 公開デー特別講演          | カーネーションの開花予測について                         | 東伊豆町       | 生産者、一般      | 20人  |
|            | 2月7日   | JAふじ伊豆柑橘生産者大会     | カットバック処理の方法と効果                           | 伊東市        | 生産者、JA      | 30人  |
|            | 2月12日  | 南伊豆山葵組合通常総会講演     | わさび田の暑熱対策について                            | 松崎町        | 生産者、JA      | 30人  |
|            | 3月18日  | 中伊豆山葵組合通常総会講演     | わさび田の暑熱対策について                            | 伊豆市        | 生産者、JA      | 50人  |

## (森林・林業研究センター)

| 機関          | 開催日    | 名称                    | 主な成果発表内容                                           | 開催場所               | 対 象      | 参加人数 |
|-------------|--------|-----------------------|----------------------------------------------------|--------------------|----------|------|
| 森林・林業研究センター | 5月23日  | 森林整備センター現地研修会         | 造林の基礎知識                                            | 森林・林業研究センター        | 森林組合他    | 30人  |
|             | 6月25日  | 特定母樹等普及促進会議           | 育種集団林の造成                                           | 富士市役所              | 県内林業関係者  | 20人  |
|             | 7月4日   | 森林組合おおいがわ研修           | 種苗生産(実生・さし木苗、コンテナ苗、施肥)、育林、木材利用(製材、ヤング係数と含水率)、CO2固定 | 森林・林業研究センター        | 森林組合     | 21人  |
|             | 7月11日  | 令和6年度鳥獣被害対策の技術指導者育成研修 | 電気柵の設置方法                                           | 浜松市三ヶ日支所           | 生産者      | 8人   |
|             | 8月29日  | JAふじ伊豆 伊豆太陽地区柑橘生産者大会  | 鳥獣害対策について                                          | WEB                | 生産者      | 30人  |
|             | 9月5日   | 令和6年度鳥獣被害対策の技術指導者育成研修 | 電気柵の設置方法                                           | 浜松市引佐支所            | 生産者      | 10人  |
|             | 9月18日  | 令和6年度松の講演会・研修会        | 抵抗性クロマツ苗の生産技術<br>無花粉スギの品種開発                        | 袋井市                | 活動団体     | 20人  |
|             | 9月20日  | 静岡森林管理署有害鳥獣捕獲(わな)研修   | くくりわなによるニホンジカの捕獲と安全対策                              | WEB                | 行政、林業関係者 | 41人  |
|             | 9月25日  | 緑の雇用 森林技術者育成研修        | 育苗、造林、育林について                                       | 森林・林業研究センター        | 森林組合ほか   | 20人  |
|             | 10月1日  | 水源林造林協議会勉強会           | 育種集団林の造成とエリートツリーの選抜<br>花粉症対策「無花粉スギ」の品種開発           | 森林・林業研究センター        | 行政、林業関係者 | 24人  |
|             | 10月11日 | 食と農の振興課アドバイザー研修       | わなによる捕獲方法                                          | 三ヶ日農協              | 行政、JA    | 30人  |
|             | 10月16日 | 静岡森林管理署有害鳥獣捕獲(わな)研修   | 猟具と安全対策、新・竹内式捕獲法の紹介                                | 富士山国有林             | 行政職員     | 38人  |
|             | 11月14日 | 令和6年度鳥獣被害対策の技術指導者育成研修 | 電気柵の設置方法                                           | 浜松市北行政センター南側都田川河川敷 | 行政、JA    | 20人  |
|             | 2月13日  | 関東森林管理局森林林業技術交流発表会    | やらまいか!「年齢構成の平準化」と「新しい林業の実現」を目指して「早生樹テグマツの施業」       | 関東森林管理局            | 行政、林業関係者 | 100人 |
|             | 2月28日  | 三ヶ日町有害鳥獣捕獲協議会法令講習会    | 既設のイノシシ用電気柵を活用したシカ・イノシシ併用侵入防止柵の研究の発表               | 浜松市                | 生産者      | 60人  |
|             | 3月13日  | 天竜森林管理署無花粉スギに関する勉強会   | 無花粉スギの開発、挿し木技術                                     | 森林・林業研究センター        | 行政       | 31人  |

i. 研究成果の学会発表の実施（令和6年度）

学会等学術分野において研究成果を発表した。

| 機 関         | 学会発表等回数 |
|-------------|---------|
| 本 所         | 4 2 回   |
| 茶業研究センター    | 1 1 回   |
| 果樹研究センター    | 7 回     |
| 伊豆農業研究センター  | 4 回     |
| 森林・林業研究センター | 4 回     |
| 計           | 6 8 回   |

j. 研究成果を踏まえ講演会等の実施、報道機関を通じた研究成果の発表、農業者、関連企業等の技術支援（相談対応）の対応（令和6年度）

| 機 関         | 講演会・研修会の開催回数<br>及び参集者数 <sup>(注)</sup> |            | 新聞等掲載件数 | 相談者(回)  |
|-------------|---------------------------------------|------------|---------|---------|
| 本 所         | 5 6 回                                 | 3, 0 6 5 人 | 7 1 件   | 1 2 8 回 |
| 茶業研究センター    | 5 5 回                                 | 2, 4 1 5 人 | 1 5 件   | 1 7 2 回 |
| 果樹研究センター    | 2 9 回                                 | 2, 7 1 6 人 | 7 件     | 3 1 回   |
| 伊豆農業研究センター  | 2 4 回                                 | 8 8 2 人    | 3 2 件   | 5 4 回   |
| 森林・林業研究センター | 2 4 回                                 | 7 6 5 人    | 1 0 件   | 7 8 回   |
| 計           | 1 8 8 回                               | 9, 8 4 3 人 | 1 3 5 件 | 4 6 3 回 |

注）成果発表会での動画配信閲覧者数も含む

k. 公開デー等の開催（令和6年度）

| 機 関         | 名 称            | 開催日         | 開催場所        | 参加人数  |
|-------------|----------------|-------------|-------------|-------|
| 果樹研究センター    | 研究成果発表会        | 10 月 16 日   | 果樹研究センター    | 58 人  |
| 伊豆農業研究センター  | 伊豆農業研究センター公開デー | 2 月 1 日     | 伊豆農業研究センター  | 100 人 |
| 森林・林業研究センター | 森とともにだちになろう    | 8 月 21～23 日 | 森林・林業研究センター | 37 人  |

1. 本所・センターの視察者・参観者数（令和6年度）

| 機 関         | 参観者数       |
|-------------|------------|
| 本 所         | 6 3 9 人    |
| 茶業研究センター    | 1 3 0 人    |
| 果樹研究センター    | 5 4 5 人    |
| 伊豆農業研究センター  | 1 5 0 人    |
| 森林・林業研究センター | 9 5 人      |
| 計           | 1, 5 5 9 人 |

m. 農林業資料館の管理・運営（令和6年度）

| 種 類   | 所 属         | 資料保管点数     | 参観者数    |
|-------|-------------|------------|---------|
| 農業資料館 | 本 所         | 7 0 7 点    | 1 6 2 人 |
| 森の科学館 | 森林・林業研究センター | 5 0 0 点    | 3 8 6 人 |
| 計     |             | 1, 2 0 7 点 | 5 4 8 人 |

[評価・改善]

- ・研究成果は、成果写真集を活用し、マスコミや関係団体情報誌等様々な機会を捉えて積極的にPRするとともに、県庁 YouTube チャンネルによる動画配信を行うなど、農林事務所等と連携して早期普及に努めた。
- ・現場への技術移転は、農協の営農指導活動や農林事務所の普及指導員の調査研究活動等を活用し、新たな技術の普及を図った。
- ・研究成果について、学会での論文発表や口頭発表を積極的に行った。
- ・共同研究等による外部資金の獲得に努めた。
- ・「親子農業教室」、「公開デー」等への開催により、農林技術研究所の役割を広く一般県民に広報できた。
- ・茶業研究センターにおいては、リニューアル工事中であることから、イベントや来場者の受入を制限している。
- ・新型コロナウイルス感染症の状況をみながら、適切な方法で県民対象のセミナーや教室の開催や参観人を受入れ、一般県民の農業理解の促進に努める。
- ・広報は所全体で年間を通して、計画的に行った。研究員自らも積極的に広報する姿勢を持つなど、様々な機会を通して、情報を発信し、技術の普及に努める。

(キ) 依頼試験

(令和6年度)

| 試 験 項 目 | 件 数   | 金 額           |
|---------|-------|---------------|
| 木材の材質試験 | 2 2 件 | 1, 090, 860 円 |

[評価・改善]

- ・企業等からの依頼に基づき、有料で、木材の材質試験を適正に実施し、林業・木材産業の向上に寄与した。

(ク) C h a O I フ ァ ク ト リ ー

(令和6年度)

| 設備の名称            | 使用件数  | 延べ使用者数  |
|------------------|-------|---------|
| 発酵茶製造設備、半発酵茶製造設備 | 7 0 件 | 2 4 4 人 |
| 食品加工             | 8 5 件 | 8 2 人   |

[評価・改善]

- ・発酵茶ラボの機能を継承し、食品加工等も出来る設備として、令和5年12月より稼働し始めた。
- ・食品加工機械については、不安定な世界情勢に影響され、原材料の不足や調達に遅れが出たことから、一部整備が間に合わなかった。

## (ケ) 知的所有権

## a. 登録品種と許諾実施状況

## 国内（登録）

| 区分 | 年月日         | 番号    | 作物名      | 品種名          | 許諾先                                      |
|----|-------------|-------|----------|--------------|------------------------------------------|
| 登録 | H12. 6. 27  | 8131  | 茶        | 香駿           | JA 静岡経済連、川根本町                            |
| 登録 | H15. 3. 17  | 11103 | 茶        | つゆひかり        | JA 静岡経済連、川根本町、島田品種茶普及会、掛川市農協、渡邊二郎        |
| 登録 | H17. 1. 19  | 12562 | 稲        | なつしずか        | 静岡県米麦協会                                  |
| 登録 | H18. 7. 13  | 14350 | マーガレット   | クイーンマイル      |                                          |
| 登録 | H19. 3. 2   | 14973 | マーガレット   | ホワイトジュエル     |                                          |
| 登録 | H19. 3. 2   | 14990 | マーガレット   | ピーチクイーン      |                                          |
| 登録 | H19. 3. 2   | 14992 | マーガレット   | カナリアクイーン     |                                          |
| 登録 | H19. 10. 22 | 15654 | ミズカケナ    | GR 湧水菜       | 御殿場小山水かけ菜生産組合                            |
| 登録 | H20. 3. 13  | 16566 | マーガレット   | サワーリップル      | 静岡県東部花き流通センター農業協同組合                      |
| 登録 | H20. 10. 16 | 17047 | マーガレット   | サザンエレガンスホワイト | 静岡県花卉園芸組合連合会                             |
| 登録 | H21. 2. 24  | 17419 | 梨        | 静喜水          | JA 静岡経済連                                 |
| 登録 | H21. 3. 6   | 17696 | マーガレット   | キューティーマイル    | 静岡県東部花き流通センター農業協同組合（R7. 3. 31 まで）        |
| 登録 | H21. 3. 6   | 17784 | キヌサヤエンドウ | 伊豆みどり        | 富士伊豆農業協同組合                               |
| 登録 | H21. 3. 19  | 18111 | 稲        | 誉富士          | 静岡県米麦協会                                  |
| 登録 | H21. 4. 2   | 21554 | マーガレット   | ガーネットクイーン    |                                          |
| 登録 | H22. 9. 24  | 19934 | スプレーギク   | 古都の夢         | 静岡県花卉園芸組合連合会                             |
| 登録 | H23. 3. 9   | 20467 | マーガレット   | ムーンライト       |                                          |
| 登録 | H24. 1. 20  | 21315 | 温州みかん    | 静丸早生         | JA 静岡経済連                                 |
| 登録 | H24. 2. 21  | 21400 | マーガレット   | スーパーレモネード    | 静岡県花卉園芸組合連合会                             |
| 登録 | H24. 2. 21  | 21403 | マーガレット   | 風恋香          | 静岡県東部花き流通センター農業協同組合                      |
| 登録 | H24. 11. 14 | 22069 | 茶        | ゆめするが        | JA 静岡経済連、掛川市農協                           |
| 登録 | H24. 11. 14 | 22066 | マーガレット   | カーニバルクイーン    |                                          |
| 登録 | H26. 3. 6   | 23119 | 柿(台木)    | 静カ台 1 号      | JA 静岡経済連                                 |
| 登録 | H26. 3. 6   | 23120 | 柿(台木)    | 静カ台 2 号      | JA 静岡経済連                                 |
| 登録 | H27. 3. 11  | 23945 | 茶        | しずかおり        | JA 静岡経済連                                 |
| 登録 | H28. 1. 18  | 24631 | マーガレット   | おぼろ月         | 静岡県東部花き流通センター農業協同組合                      |
| 登録 | H28. 1. 18  | 24633 | マーガレット   | ラブリーフレンド     | 静岡県東部花き流通センター農業協同組合                      |
| 登録 | H28. 1. 18  | 24634 | マーガレット   | ファイアークラッカー   | 静岡県東部花き流通センター農業協同組合                      |
| 登録 | H28. 11. 17 | 25502 | らっきょう    | NR 静育 1 号    |                                          |
| 登録 | H29. 2. 6   | 29483 | イチゴ      | きらび香         | 三好アグリテック(株)、静岡県いちご協議会、本多園芸、静岡県在住生産者 44 名 |
| 登録 | H28. 8. 9   | 25353 | カンキツ     | 静姫           | JA 静岡経済連                                 |
| 登録 | H29. 9. 28  | 26271 | わさび      | 伊づま          | 静岡県山葵組合連合会                               |

| 区分 | 年月日        | 番号    | 作物名    | 品種名      | 許諾先                 |
|----|------------|-------|--------|----------|---------------------|
| 登録 | H31. 1. 23 | 27143 | マーガレット | ブリアンルージュ | 静岡県東部花き流通センター農業協同組合 |
| 登録 | H30. 6. 19 | 26867 | 稲      | 葵美人      |                     |
| 登録 | R2. 3. 9   | 27824 | マーガレット | シェリエメール  | 静岡県東部花き流通センター農業協同組合 |
| 登録 | R6. 3. 6   | 30107 | 温州みかん  | 春しずか     | JA 静岡経済連            |
| 登録 | R6. 4. 16  | 36563 | 茶      | しずゆたか    | JA 静岡経済連、島田品種茶普及会   |
| 登録 | R6. 4. 16  | 36564 | 茶      | ゆめすみか    | JA 静岡経済連、島田品種茶普及会   |

国内（出願公表）

| 区分   | 公表年月日      | 出願番号  | 作物名    | 品種名                 | 許諾先                                    |
|------|------------|-------|--------|---------------------|----------------------------------------|
| 出願公表 | R4. 2. 21  | 35793 | マーガレット | レディフレア              | 静岡県東部花き流通センター農業協同組合                    |
| 出願公表 | R4. 2. 21  | 35794 | マーガレット | スイングレモネード           | 静岡県東部花き流通センター農業協同組合                    |
| 出願公表 | R4. 2. 21  | 35795 | マーガレット | スノーフレア              | 静岡県東部花き流通センター農業協同組合                    |
| 出願公表 | R4. 5. 13  | 35979 | ビジューマム | ビジューマム ロー<br>ズクォーツ  | 静岡県東部花き流通センター<br>農業協同組合、静岡県東部鉢<br>物研究会 |
| 出願公表 | R4. 5. 13  | 35980 | マーガレット | ビジューマムガーネ<br>ット     | 静岡県東部花き流通センター<br>農業協同組合、静岡県東部鉢<br>物研究会 |
| 出願公表 | R4. 5. 13  | 35965 | 水稻     | 令和誉富士               | 静岡県米麦協会                                |
| 出願公表 | R4. 9. 29  | 36324 | わさび    | ふじみどり               | 静岡県山葵組合連合会                             |
| 出願公表 | R5. 9. 25  | 36882 | マーガレット | ピーチフレア              | 静岡県東部花き流通センター農業協同組合                    |
| 出願公表 | R5. 9. 25  | 36883 | マーガレット | シェリーフレア             | 静岡県東部花き流通センター農業協同組合                    |
| 出願公表 | R5. 9. 25  | 36884 | マーガレット | ラズベリーフレア            | 静岡県東部花き流通センター農業協同組合                    |
| 出願公表 | R5. 9. 25  | 36885 | マーガレット | ビジューマムピンク<br>パール    | 静岡県東部花き流通センター<br>農業協同組合、静岡県東部鉢<br>物研究会 |
| 出願公表 | R5. 9. 25  | 36886 | マーガレット | ビジューマム ブラ<br>ッドルビー  | 静岡県東部花き流通センター<br>農業協同組合、静岡県東部鉢<br>物研究会 |
| 出願公表 | R5. 10. 5  | 36887 | マーガレット | ニューサマーステラ           | 静岡県東部花き流通センター<br>農業協同組合                |
| 出願公表 | R6. 10. 24 | 37516 | マーガレット | ビジューマム ミル<br>キートパーズ | 静岡県東部花き流通センター<br>農業協同組合、静岡県東部鉢<br>物研究会 |
| 出願公表 | R6. 10. 24 | 37517 | マーガレット | ビジューマム ピー<br>チトパーズ  | 静岡県東部花き流通センター<br>農業協同組合、静岡県東部鉢<br>物研究会 |

|      |            |       |        |                   |                                        |
|------|------------|-------|--------|-------------------|----------------------------------------|
| 出願公表 | R6. 10. 24 | 37518 | マーガレット | ビジューマム カー<br>ネリアン | 静岡県東部花き流通センター<br>農業協同組合、静岡県東部鉢<br>物研究会 |
|------|------------|-------|--------|-------------------|----------------------------------------|

海外への品種登録

| 作物名    | 品種名                 | 対象国           | 出願状況          | 備考                                                                            |
|--------|---------------------|---------------|---------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| イチゴ    | 「きらび香」              | 中華人民共和国<br>台湾 | 出願公表          | 「植物品種等海外流出防<br>止緊急対策事業」(農林水<br>産省)を活用                                         |
|        |                     | 大韓民国          | R2. 10. 15 登録 |                                                                               |
|        |                     | 台湾            | 出願中           |                                                                               |
| わさび    | 伊づま                 | 大韓民国          | R3. 7. 13 登録  | シンガポールにおいて、<br>‘シェリエメール’は<br>R6. 2. 16 に、‘ブリアンル<br>ーージュ’は R6. 10. 4 に登<br>録完了 |
|        |                     | E U           | R4. 11. 22 登録 |                                                                               |
|        |                     | イギリス          | 出願公表          |                                                                               |
| マーガレット | シェリエメール<br>ブリアンルージュ | シンガポール        | 登録完了          |                                                                               |
|        |                     | 香港            | 出願中           |                                                                               |

令和 6 年度許諾契約件数：34 件(3 月末時点) 令和 5 年度許諾実施料：1,979,861 円(3 月末時点)

## b. 職務発明と許諾実施状況

| 区分  | 名 称                                                             | 年 度    | 共同出願人                        | 許 諾 先                                                  |
|-----|-----------------------------------------------------------------|--------|------------------------------|--------------------------------------------------------|
| 特 許 | 植物の生育段階判定方法及びシステム                                               | H24 登録 |                              | 山本電機(株)<br>(株) IT 工房 Z                                 |
| 特 許 | 空気熱源ヒートポンプエアコン                                                  | H26 登録 | 三菱重工空調システム(株)、中部電力(株)、ネボン(株) |                                                        |
| 特 許 | 果実結露防止センサ                                                       | H28 登録 | 中部電力(株)                      |                                                        |
| 特 許 | 植物体の害虫抑制方法                                                      | R 1 登録 | 大阪府立環境農林水産総合研究所              | (株)ユニコ<br>ジャパンマ<br>グネット、ア<br>ルファクス、<br>ホタルクス、<br>(株)光波 |
| 特 許 | 野生反芻動物駆除用組成物及び野生反芻動物の駆除方法                                       | R 1 登録 |                              |                                                        |
| 特 許 | 動物捕獲用罟                                                          | R 1 登録 | (有)渡部製作所                     | (有)渡部製作所                                               |
| 特 許 | 玉ねぎ類処理機                                                         | R 2 登録 | (株)ニシザワ                      |                                                        |
| 特 許 | 植物の自動給液システム及び養液栽培方法                                             | R 2 登録 |                              | 山本電機(株)                                                |
| 特 許 | 植物群落透過光センサユニット及び植物の生育状況判定方法                                     | R 4 登録 |                              | 山本電機(株)                                                |
| 特 許 | 過酢酸による果実の保存性及び貯蔵性向上方法                                           | R 5 登録 | 保土谷化学工業(株)                   |                                                        |
| 特 許 | 果実の剥皮方法                                                         | R 4 登録 |                              |                                                        |
| 特 許 | 適食予備加工された青切り柑橘果実並びその製造方法並び青切り柑橘果実を用いた食材                         | R 5 登録 |                              |                                                        |
| 特許  | 紅茶の製造法及び紅茶の製造法における発酵適期判定装置                                      | R 1 出願 | (株)寺田製作所                     |                                                        |
| 準特許 | 植物栽培における遮光制御システム及び遮光制御方法                                        | R 2 出願 |                              |                                                        |
| 準特許 | リサンプリング装置、情報処理システム、リサンプリング方法、及びリサンプリングプログラム                     | R 3 出願 | 国立大学法人静岡大学                   |                                                        |
| 準特許 | 農作物栽培に関する情報取得方法及びプログラム                                          | R 3 出願 | 農研機構、愛知県                     |                                                        |
| 準特許 | 茶樹用防除装置と茶樹用防除方法                                                 | R 3 出願 | (株)寺田製作所                     |                                                        |
| 準特許 | 土壌散布用組成物および作物の生産方法                                              | R 4 出願 | 第一工業製薬(株)、三ヶ日町農業協同組合         |                                                        |
| 準特許 | 茶園用走行型管理装置                                                      | R 4 出願 | (株)寺田製作所                     |                                                        |
| 準特許 | 非接触の振動による植物体からの追い出し、光による誘引、ならびに吸引による捕虫効果を用いたコナジラミ類の防除及びモニタリング方法 | R 4 出願 | 農研機構、ピクシーダストテクノロジーズ(株)       |                                                        |

令和 6 年度新規許諾契約件数： 6 件

令和 6 年度許諾実施料： 2, 442, 697 円

## イ 研修関連業務

### (ア) 職員の派遣等研修状況

職員の資質向上、専門的な知識の習得、研究推進等を図るため、所内研修を実施した。例年実施されている農林水産省や国立研究開発法人への研修は近年インターネット会議環境の整備が進んだため Web 開催となった。

所内研修も Web 開催で各センターへ配信する形式で実施した。

| 研修の種類                   | 所属・氏名                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 実施場所                                  | 期 間       | 研 修 事 項                                                     |
|-------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------|-----------|-------------------------------------------------------------|
| 学位取得等スキルアップ研修<br>(所内研修) | 全所属の研究員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 本 所<br>各センター<br>へ Web 会議<br>形式で配信     | R6. 3. 13 | 研究員の資質向上や研究成果の公表による農林技術高度化を図るため、学会等への論文作成スキル向上を目指す研修        |
| 外部資金獲得<br>向上セミナー        | 本所<br>土井誠、寺田吉徳、増井伸一<br>次世代栽培システム科<br>山際豊、二俣翔、大石直記、田島万穂路<br>水田農業生産技術科<br>岡智也、加藤泰久、小高宏樹<br>野菜生産技術科<br>秋山光雅<br>花き生産技術科<br>鈴木幹彦、井出美柚莉、大村円香、入谷明里<br>栄養・機能性科<br>石川翔乃<br>加工技術科<br>大場聖司、小杉徹、野村健太<br>農業ロボット・経営戦略科<br>萩原一宏、牧田英一、山崎成浩<br>植物保護・環境保全科<br>伊代住浩幸、中野亮平、片山紳司<br>茶業研究センター<br>鈴木英志、片井秀幸、長谷川和也、加藤光弘、白鳥克哉、鈴木海平、神谷慶太<br>果樹研究センター<br>磯部卓文、江本勇治、石井香奈子、高橋冬実、鈴木晴喜、石田朱里、太田知宏、大住太良、大久保貴博、種石始弘<br>森林・林業研究センター<br>藤田巖、光本智加良、大橋正孝、山田晋也、神谷健太、佐藤紘朗、鷺山立宗、内山義政、福田拓実、袴田哲司、中田理恵、山口亮、長瀬亘、稲葉大地 | 本 所<br><br>各センター<br>へ Web 会議<br>形式で配信 | R6. 6. 20 | 競争的資金の採択率の向上に向けて、研究計画書、プレゼン資料等の作成のポイントや必要な取組等に関する研究員向けのセミナー |

|                                 |                                                                                                                                                                     |                                                       |                                                    |                                                                        |
|---------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|
| 専門分野別<br>勉強会<br>(病害分野)          | 植物保護・環境保全科<br>伊代住浩幸、片山紳司、<br>和田翔多郎<br>茶業研究センター<br>加藤光弘、鈴木海平<br>果樹研究センター<br>石井香奈子、高橋冬実、<br>石田朱里<br>病害虫防除所<br>墨岡宏紀、曾根大輔、<br>杉原ほのか                                     | 果樹研センター<br>本所                                         | R6. 8. 27<br>R6. 10. 30                            | 病害に関するこれまでの主<br>要成果や研究課題について<br>学ぶとともに研究経験者か<br>らアドバイスを受ける。            |
| 専門分野別<br>勉強会<br>(土壌肥料分<br>野)    | 本所<br>土井 誠、井狩 徹<br>栄養・機能性科<br>松浦英之、石川翔乃<br>茶業研究センター<br>白鳥克哉、内山道春<br>果樹研究センター<br>江本勇治                                                                                | 本所                                                    | R6. 7. 11                                          | 土壌肥料に関するこれまでの<br>主要成果や研究課題につ<br>いて学ぶとともに研究経験<br>者からアドバイスを受ける。          |
| 専門分野別<br>勉強会<br>(虫害分野)          | 植物保護・環境保全科<br>片山晴喜、中野亮平、<br>曾根良輔<br>茶業研究センター<br>加藤光弘、村上源太<br>果樹研究センター<br>鈴木晴喜、石田朱里<br>伊豆農業研究センター<br>片井祐介<br>森林・林業研究センター<br>中田理恵、内山義政<br>病害虫防除所<br>内山徹、墨岡宏紀、<br>佐藤遼一 | 本所<br>(Web 併用)<br>果樹研センター<br>茶研センター<br>本所<br>(Web 併用) | R6. 7. 31<br>R6. 10. 13<br>R6. 12. 25<br>R7. 2. 20 | 虫害に関するこれまでの主<br>要成果や研究課題について<br>学ぶとともに研究経験者か<br>らアドバイスを受ける。            |
| 専門分野別<br>勉強会<br>(機械デジタ<br>ル分野)  | 本所<br>土井 誠、増井伸一<br>農業ロボット・経営戦略科<br>萩原一宏、牧田英一<br>山崎成浩<br>加工技術科<br>小杉 徹<br>茶業研究センター<br>片井秀幸<br>果樹研究センター<br>佐藤優賛、大住太良                                                  | 本所                                                    | R7. 3. 4                                           | 各部署に蓄積されたノウ<br>ハウを横断的に共有し、機<br>械やデジタル技術を用いた<br>研究の効率化、研究成果の<br>高度化を図る。 |
| 農林水産関係<br>研究リーダー<br>研修<br>(農水省) | 本所<br>増井 伸一                                                                                                                                                         | 農林水産省                                                 | R6. 7. 9～<br>R6. 7. 10                             | 研究リーダーの任にある研<br>究者に対し、必要な知見の<br>習得及び能力の向上を目的<br>とする。                   |
| 農林水産関係<br>若手研究者研<br>修<br>(農水省)  | 水田農業生産技術科<br>加藤 泰久                                                                                                                                                  | 農林水産省                                                 | R6. 10. 10～<br>R6. 10. 11                          | 農林水産関係試験研究機関<br>の若手研究者として最低限<br>身につける必要のある知見<br>の習得、能力の開発を目的<br>とした研修  |
| 農林水産関係<br>中堅研究者研                | 野菜生産技術科<br>望月 達史                                                                                                                                                    | 農林水産省                                                 | R7. 1. 21～<br>R7. 1. 22                            | 中堅研究者のキャリアパス<br>として必要となる知見の習                                           |

|                                              |                             |                                   |                                                |                                                                        |
|----------------------------------------------|-----------------------------|-----------------------------------|------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|
| 修<br>(農水省)                                   |                             |                                   |                                                | 得や企画立案能力の開発を<br>目的とした研修                                                |
| 日本植物防疫<br>協会 植物病<br>害診断教育プ<br>ログラム           | 植物保護・環境保全科<br>和田翔多郎         | 横浜国立大<br>学                        | R6. 9. 23-27                                   | 植物病害診断の基礎と実習                                                           |
| 静岡県デジタ<br>ル技術獲得講<br>座(1次産業<br>編)第1部          | 農業ロボット・経営戦略科<br>山本 耶子       | Web                               | R6. 9. 6                                       | 1次産業で活用できる IoT<br>技術、事例紹介                                              |
| スマート農業<br>技術の経営評<br>価手法に関す<br>る研究会(農研<br>機構) | 農業ロボット・経営戦略科<br>山崎 成浩、山本 耶子 | Web                               | R6. 11. 6 、<br>11. 7                           | 都道府県の農業関係技術者<br>および研究者を対象に、ス<br>マート農業技術の経営評価<br>手法の習得を目的とした研<br>修      |
| 西部農林事務<br>所 若手農業技<br>術職員研修会                  | 農業ロボット・経営戦略科<br>山本 耶子       | 西部農林事<br>務所                       | R6. 9. 9、<br>9. 25、10. 9、<br>11. 21、<br>11. 28 | 経営状況の把握、経営計画<br>策定支援の手法等を学ぶ研<br>修                                      |
| 農研機構 AI 教<br>育研修                             | 農業ロボット・経営戦略科<br>山本 耶子       | Web<br>(オンライ<br>ン自習方式)            | R6. 10. 7 ～<br>R7. 2. 28                       | AI 学習に必要な基礎知識・<br>スキルの習得と主要な機械<br>学習技術の一般的な知識・<br>スキルの習得を目的とした<br>研修   |
| 東海地域農業<br>関係試験研究<br>機関人材育成<br>研修             | 加工技術科<br>野村 健太              | 岐阜県農業<br>技術センタ<br>ー(岐阜県岐<br>阜市又丸) | R6. 11. 12                                     | カキ果実の音響振動肉質評<br>価法を含む品質評価技術<br>と、鮮度保持技術の習得                             |
| 東海地域農業<br>関係試験研究<br>機関人材育成<br>研修             | 植物保護・環境保全科<br>和田 翔多郎        | 三重県基盤<br>技術研究室                    | R6. 11. 6                                      | 灰色かび病菌の薬剤感受性<br>検定に関する研修                                               |
| 食品衛生責任<br>者養成講習                              | 加工技術科<br>小杉 徹               | Web                               | R7. 1. 30 ～<br>R7. 1. 31                       | 食品衛生責任者を取得する<br>ための研修                                                  |
| 肥料分析実務<br>者研修                                | 栄養・機能性科<br>松浦 英之            | FAMIC                             | R6. 7. 22～<br>R6. 7. 24                        | 肥料の品質保全、分析技術<br>の向上を目的として実施し<br>ている、共通試料分析の結<br>果報告及び肥料サンプリン<br>グ技術の研修 |
| 栽培試験実務<br>者研修                                | 栄養・機能性科<br>石川 翔乃            | FAMIC                             | R6. 10. 24～<br>R6. 10. 25                      | 肥料の品質確保のための植<br>害試験技術習得を目的とし<br>た研修                                    |

|                                        |                        |                         |                            |                                                              |
|----------------------------------------|------------------------|-------------------------|----------------------------|--------------------------------------------------------------|
| 農地土壌炭素貯留等基礎調査事業「農地管理実態調査」講習会<br>(農研機構) | 栄養・機能性科<br>松浦 英之、石川 翔乃 | 大分県農林水産研究指導センター、大分県庁他   | R6. 8. 25 、<br>R6. 8. 27   | 公設等の農業試験研究機関に在籍し、本調査事業を実施している土壌肥料研究者等の土壌調査・分類に関する資質向上を目指した研修 |
| 令和6年度関東ブロック土壌保全対策技術研究会<br>(関東農政局)      | 栄養・機能性科<br>石川 翔乃       | 神奈川県農業技術センターほ場(神奈川県三浦市) | R6. 11. 21 ～<br>R6. 11. 22 | 関東地域の農業試験研究機関研究員対象の「土壌分析に基づく土づくりと施肥による持続性の高い農法への転換」に資する研究会   |

(イ) 研修生の受入状況

農林業の技術交流の推進等を図るために、研修生を受け入れた。

| 所属・氏名                                                   | 受入所属          | 期 間                   | 研 修 内 容                                 |
|---------------------------------------------------------|---------------|-----------------------|-----------------------------------------|
| モンゴル国<br>ムンフバヤル・バヤンジャルガル                                | 農林技術研究所<br>本所 | R6. 11. 18～<br>11. 22 | 先進的な温室栽培技術<br>病虫害防除技術                   |
| モンゴル国<br>バトエルデネ・アリウンザヤ                                  | 農林技術研究所<br>本所 |                       |                                         |
| モンゴル国<br>ミヤグマルジャヴ・ナラन्दルゲル                              | 農林技術研究所<br>本所 |                       |                                         |
| モンゴル国<br>オトゴンヨロールト・ビャンバドラム                              | 農林技術研究所<br>本所 |                       |                                         |
| 法政大学生命科学部<br>応用植物科学科<br>南雲 晴菜                           | 農林技術研究所<br>本所 | R6. 8. 19～<br>8. 23   | インターンシップ                                |
| (東海地域農業関係試験研究機関人材育成研修)<br>三重県農業研究所<br>フード・循環研究課<br>藤井琢馬 | 果樹研究センター      | R6. 10. 4             | 葉柄の硝酸態窒素分析によるカンキツ樹体栄養診断法                |
| (東海地域農業関係試験研究機関人材育成研修)<br>三重県農業研究所<br>茶業・花植木研究室<br>香村博之 | 茶業研究センター      | R6. 7. 26             | 病害防除試験に必要な手法、試験方法<br>病原菌の検定、培養、圃場接種の方法等 |

[評価・改善]

- ・職員の資質向上を図るため、農林水産省等の研修にWeb方式により積極的に参加した。また、農林業の技術交流の推進等を図るために、モンゴル国からの研修生やインターンシップの大学生、他県の研究機関の職員の研修を受け入れた。

ウ 研究以外の事業の実績

| 機<br>関                     | 事業名                                    | 事業概要                                                                                                                   | 6 年度事業実績                                                                                                                                                                                                      | 担当部署                                            |
|----------------------------|----------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------|
| 本<br>所                     | 水稻・小麦<br>の原々種、<br>原種育成配<br>布、採種事<br>業  | ・ 水稻・小麦奨励品種の<br>遺伝的純度と優良特性<br>を維持するため、原原<br>種、原種を生産し、県<br>内の採種組合(水稻 4<br>組合、麦 1 組合)に種子<br>を供給する。<br>・ 採種ほのほ場審査を行<br>う。 | ・ 水稻 3 奨励品種の原種 1,477kg を生産。<br>・ 小麦 1 奨励品種の原種 527kg を生産。<br>・ R 6 年産用種子として、県内 4 水稻採種<br>組合へ 8 奨励品種および 1 品種の原種<br>計 2,033kg を配布。<br>・ R 7 年産用種子として、県内 1 麦採種組<br>合へ 1 奨励品種の原種を 525kg を配布。<br>・ 採種ほのほ場審査の実施 11 回 | 水田農業<br>生産技術<br>科                               |
|                            | イチゴの無<br>病苗増殖・<br>配布事業                 | 本県イチゴ生産の健全な<br>発展を図るため、イチゴ無<br>病苗(原々苗)を計画的に増<br>殖配布し、生産農家の経営<br>安定を図る。                                                 | ・ 本県生産者団体(経済連)へ原々苗 150<br>株を供給(「紅ほっぺ」75 株、「きらび<br>香」75 株)                                                                                                                                                     | 野菜生産<br>技術科                                     |
|                            | 病害虫・生<br>理障害等の<br>診断及び防<br>除対策指導<br>業務 | 農家圃場で発生した病<br>害虫の診断と防除対策指<br>導を行う。                                                                                     | ・ 植物体診断・防除指導件数 48 件<br>・ 栄養診断 2 件                                                                                                                                                                             | 植物保護<br>環境保全<br>科<br>栄養・機能<br>性科                |
| 茶<br>研<br>セ                | 安全・安心<br>な農業推進<br>事業                   | 茶園施肥による環境負<br>荷の軽減を図るため、関<br>係団体、関係機関で構成<br>する県茶園施肥適正化推<br>進会議を組織し、施肥低<br>減に向けた様々な取り組<br>みを実施した。                       | ・ 丹野池及び周辺地区の水質調査<br>1 名×12 回<br>・ 環境に与える負荷の少ない肥料の効果<br>実証 1 カ所                                                                                                                                                | 茶環境適<br>応技術科                                    |
|                            | 病害虫発生<br>予察事業                          | 病害虫防除所に協力<br>し、基準ほ場における病<br>害虫発生状況を調査し<br>た。                                                                           | ・ 病害虫発生状況調査<br>3 名×12 回<br>・ 発生予察会議での助言<br>1 名×8 回                                                                                                                                                            | 茶環境適<br>応技術科                                    |
| 果<br>研<br>セ<br>果<br>研<br>セ | 病害虫発生<br>予察事業                          | 病害虫防除所に協力し、<br>基準ほ場における病害虫<br>発生状況を調査した。                                                                               | ・ 病害虫発生状況調査<br>2 名×9 回                                                                                                                                                                                        | 果樹環境<br>適応技術<br>科                               |
|                            | 病害虫・生<br>理障害等の<br>診断及び対<br>策指導業務       | 農家圃場で発生した病害<br>虫及び生理障害の診断と<br>対策指導を行う。                                                                                 | ・ 植物体診断・対策指導件数 50 件<br>・ 電話相談による対策指導 75 件                                                                                                                                                                     | 果樹環境<br>適応技術<br>科<br>果樹生産<br>技術科<br>果樹加工<br>技術科 |
| 森<br>林<br>研<br>セ           | 抵抗性クロ<br>マツ種苗供<br>給事業                  | 静岡県山林種苗協同組<br>合連合会に対し、抵抗性<br>クロマツ苗の生産に必要<br>なマツノザイセンチュウ<br>の供与を行う。                                                     | ・ 培養用のマツノザイセンチュウ島原体<br>群の供与                                                                                                                                                                                   | 森林資源利<br>用科                                     |

|                |                                                                                            |                               |                   |
|----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|-------------------|
| 森の力再生事業効果調査    | 森の力再生事業施行地における植生変化等を毎年モニタリングしその森林動態の結果を森の力再生事業評価委員会に報告する。                                  | ・森の力再生事業地モニタリング調査<br>10箇所     | 森林育成科             |
| 松くい虫発生予察調査     | 森林病虫害防除法第7条の2第1項の規定に基づく防除実施基準（平成15年9月26日付け農林水産省通達）に基づき、薬剤散布の適期を確かめるためマツノマダラカミキリの発生予察調査を行う。 | ・マツノマダラカミキリ発生予測調査<br>事業課に情報提供 | 森林育成科             |
| 花粉飛散量調査        | スギ雄花の開花前に、目視による雄花着生調査を行って、花粉飛散量を予測する。                                                      | ・スギ雄花着生調査（花粉飛散量予測）<br>30箇所    | 森林育成科<br>企画指導スタッフ |
| しずおか優良木材認証審査指導 | しずおか優良木材に関わる工場認証審査、製品品質管理等に関わる技術指導等を行う。                                                    | ・しずおか優良木材認証審査会<br>3回          | 森林資源利用科           |

[評価・改善]

- ・研究以外の事業において優良苗や種子の配布等を実施し、効率的な現地普及の支援が可能となった。

### ③肥料検査事業

令和４年度に県に登録・届出のあった肥料について検査等を行っている。また、肥料の品質を保全するため、肥料取締法に基づき、肥料工場の立入検査、及び採取したサンプルの分析検査を実施している。なお、県登録・届出の普通肥料及び特殊肥料の検査は県で、国登録の普通肥料の検査は独立行政法人農林水産消費安全技術センターで実施している。

#### ア 登録・届出のあった肥料の検査結果（３月３１日時点）

| 分 類  | 検査点数 | 取下げ点数 | 不合格点数 |
|------|------|-------|-------|
| 普通肥料 | １３   | ０     | ０     |
| 特殊肥料 | １４   | ０     | ０     |
| 計    | ２７   | ０     | ０     |

#### イ 肥料工場の立入検査実績

##### （ア）普通肥料

a 検査か所数 ６か所 検査点数 １０点

b 分析項目：窒素全量、アンモニウム性窒素、りん酸全量、く溶性りん酸、水溶性りん酸、加里全量、く溶性加里、水溶性加里、アルカリ分、可溶性苦土、く溶性苦土、水溶性苦土、ひ素、カドミウムの１４項目。

##### c 検査結果

| 肥料の種類        | 検査点数 | 不合格点数 | 不合格の理由 |
|--------------|------|-------|--------|
| 指定配合肥料       | ５    | ０     |        |
| 副産動植物質肥料     | ２    | ０     |        |
| 豆腐かす乾燥肥料     | １    | ０     |        |
| 混合有機質肥料      | １    | ０     |        |
| なたね油かす及びその粉末 | １    | ０     |        |
| 計            | １０   | ０     | —      |

##### （イ）特殊肥料

a 検査か所数 ５か所 検査点数 ５点

b 分析項目 窒素全量、りん酸全量、加里全量、炭素窒素比、水分の５項目

##### c 検査結果

| 特殊肥料の指定名 | 検査点数 | 不合格点数 |
|----------|------|-------|
| 堆 肥      | ５    | ０     |
| 計        | ５    | ０     |

#### 〔評価・改善〕

- 肥料原料の国際相場と国内の肥料価格が、国際情勢により高騰している。本来は使用できない原料が使われる懸念もあるので、製造工場や流通場面での監視に努める。また、未利用資源を原料とした特殊肥料の届出が増えているので、不良な肥料が流通しないよう検査を徹底し、指導を強化している。

#### ④病虫害防除所

植物防疫法に基づき、病虫害の発生予察情報の作成・提供、新しい予察法と防除法の研究、「農薬安全使用指針・農作物病虫害防除基準」の編集・公開・遵守指導及び病虫害診断等の植物防疫対策業務を行った。

#### ア 病虫害発生予察業務

##### (ア) 指定病虫害発生予察事業

植物防疫法第23条に基づき、農林水産大臣指定病虫害の発生状況を定期的に調査し、発生の予察を行うとともに適時・的確な情報を提供した。

#### ○調査対象作物及び病虫害

調査対象作物（20作物）、病虫害（153種類）

| 対象作物    | 指 定 病 害 虫                                                                                                                                                                                                   |
|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 水稻      | イネドロオイムシ、イネミズゾウムシ、コブノメイガ、セジロウンカ、ツマグロヨコバイ、トビイロウンカ、ニカメイガ、斑点米カメムシ類（クモヘリカメムシ、トゲシラホシカメムシ、ホソハリカメムシ、アカスジカスミカメ、アカヒゲホソミドリカスミカメ、ミナミアオカメムシ、シラホシカメムシ、イネカメムシ）、ヒメトビウンカ、フタオビコヤガ、稲こうじ病、いもち病、ごま葉枯病、縞葉枯病、白葉枯病、ばか苗病、もみ枯細菌病、紋枯病 |
| 麦       | 赤かび病、うどんこ病、さび病類（赤さび病）                                                                                                                                                                                       |
| かんしょ    | ナカジロシタバ、ハスモンヨトウ（作物共通）、シロイチモジヨトウ（作物共通）                                                                                                                                                                       |
| ばれいしょ   | アブラムシ類（ワタアブラムシ、モモアカアブラムシ）、疫病、ハスモンヨトウ（作物共通）                                                                                                                                                                  |
| さといも    | ハスモンヨトウ（作物共通）                                                                                                                                                                                               |
| かんきつ    | アザミウマ類（チャノキイロアザミウマ）、アブラムシ類（ワタアブラムシ、ユキヤナギアブラムシ、ミカンクロアブラムシ）、ハダニ類（ミカンハダニ）、かいよう病、黒点病、そうか病、果樹カメムシ類（クサギカメムシ、チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ）                                                                                  |
| なし      | アブラムシ類（ワタアブラムシ、ユキヤナギアブラムシ、ナシアブラムシ）、カイガラムシ類（クワコナカイガラムシ）、シンクイムシ類（ナシヒメシンクイ）、ハダニ類（カンザワハダニ、ミカンハダニ）、ハマキムシ類（チャノコカクモンハマキ、チャハマキ）、赤星病、黒星病、黒斑病、果樹カメムシ類（クサギカメムシ、チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ）                                    |
| かき      | アザミウマ類（チャノキイロアザミウマ、カキクダアザミウマ）、カイガラムシ類（フジコナカイガラムシ）、カキノヘタムシガ、ハマキムシ類（チャノコカクモンハマキ、チャハマキ）、炭疽病、果樹カメムシ類（クサギカメムシ、チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ）                                                                               |
| キウイフルーツ | かいよう病                                                                                                                                                                                                       |
| 茶       | アザミウマ類（チャノキイロアザミウマ）、カイガラムシ類（クワシロカイガラムシ）、チャトゲコナジラミ、チャノホソガ、チャノミドリヒメヨコバイ、ハダニ類（カンザワハダニ）、ハマキムシ類（チャノコカクモンハマキ、チャハマキ）、炭疽病                                                                                           |
| トマト     | アブラムシ類（ワタアブラムシ、モモアカアブラムシ）、コナジラミ類（タバココナジラミ、オンシツコナジラミ）、うどんこ病、疫病、黄化葉巻病、すすかび病、灰色かび病、葉かび病、ハスモンヨトウ（作物共通）、オオタバコガ（作物共通）                                                                                             |
| だいこん    | アブラムシ類（ダイコンアブラムシ、ニセダイコンアブラムシ、モモアカアブラムシ）、ハスモンヨトウ（作物共通）、コナガ（作物共通）                                                                                                                                             |
| キャベツ    | アブラムシ類（ダイコンアブラムシ、ニセダイコンアブラムシ、モモアカアブラムシ）、モンシロチョウ、菌核病、黒腐病、ハスモンヨトウ（作物共通）、シロイチモジヨトウ（作物共通）、コナガ（作物共通）、ヨトウガ（作物共通）、オオタバコガ（作物共通）                                                                                     |
| たまねぎ    | アザミウマ類（ネギアザミウマ）、白色疫病、べと病、シロイチモジヨトウ（作物共通）                                                                                                                                                                    |
| ねぎ      | アザミウマ類（ネギアザミウマ）、アブラムシ類（ネギアブラムシ）、ネギハモグリバエ、黒斑病、さび病、べと病、ハスモンヨトウ（作物共通）、シロイチモジヨトウ（作物共通）、ヨトウガ（作物共通）                                                                                                               |
| レタス     | アブラムシ類（モモアカアブラムシ）、菌核病、灰色かび病、ハスモンヨトウ（作物共通）                                                                                                                                                                   |
| いちご     | アザミウマ類（ミカンキイロアザミウマ、ヒラズハナアザミウマ）、アブラムシ類（ワタアブラムシ、モモアカアブラムシ）、コナジラミ類（タバココナジラミ、オンシツコナジラミ）、ハダニ類（カンザワハダニ、ナミハダニ）、うどんこ病、炭疽病、灰色かび病、ハスモンヨトウ（作物共通）                                                                       |
| きゅうり    | ハスモンヨトウ（作物共通）                                                                                                                                                                                               |
| ほうれんそう  | ハスモンヨトウ（作物共通）                                                                                                                                                                                               |

|    |                                                                                                                                             |
|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| きく | アザミウマ類（コスモスアザミウマ、ネギアザミウマ、ヒラズハナアザミウマ、ミカンキイロアザミウマ、ミナミキイロアザミウマ、クロゲハナアザミウマ）、アブラムシ類（キクヒメヒゲナガアブラムシ、ワタアブラムシ）、ハダニ類（カンザワハダニ、ナミハダニ）、白さび病、オオタバコガ（作物共通） |
|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

#### （イ）指定外病虫害発生予察事業

植物防疫法第31条に基づき、指定病虫害と平行して本県の主要な20作物の107病虫害を対象に発生予察を行った。

#### ○（ア）、（イ）の業務方法

##### 情報の収集

- ・ 所員による巡回ほ場の調査（調査地点 320か所、病虫害多発時等追加地点 290か所）
- ・ 植物防疫法第33条に基づく病虫害防除員（75人）による産地ほ場の調査
- ・ 地区予察調査員等による予察灯等の調査（20か所）
- ・ 県予察ほ場の調査（農林技術研究所本所、茶業研究センター、果樹研究センター）

##### 情報の分析・とりまとめ

- ・ 発生予察会議による予察情報（月報、警報、注意報、特殊報、技術情報）の作成  
会議構成メンバー：病虫害防除所、農林技術研究所、茶業研究センター、果樹研究センター、食と農の振興課、各農林事務所（必要に応じ）

##### 情報の提供

- ・ Eメール  
病虫害防除員、農薬卸商、関係機関、農業団体
- ・ F A X  
報道機関、農業団体
- ・ 県庁S D Oの経済産業部の掲示板
- ・ J P P－N E Tの掲示板  
全国の病虫害防除所やネット加入者閲覧
- ・ インターネット  
病虫害防除所ホームページ 令和6年度アクセス数：35,655件（3月末時点）

#### ○予察情報の提供状況

（月 報） 12回 毎月下旬に翌月の予報を発表

（注意報） 令和6年4月4日 第1号 カンザワハダニ（茶）

令和6年8月2日 第2号 斑点米カメムシ類（アカスジカスミカメ、アカヒゲホソミドリカスミカメ、ミナミアオカメムシ、イネカメムシ等）（水稻）

令和6年8月2日 第3号 黒点病（温州みかん）

令和6年8月2日 第4号 かいよう病（温州みかん、中晩柑類）

令和6年8月29日 第5号 果樹カメムシ類（チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ、クサギカメムシ）（かんきつ、落葉果樹）

令和7年3月28日 第6号 果樹カメムシ類（チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ、クサギカメムシ）（かんきつ、びわ、落葉果樹）

(特殊報) 令和6年7月4日 第1号 トマトキバガ

令和6年7月4日 第2号 トマト立枯病

(ウ) 地域実験予察調査

各地域で問題となっている病害虫の発生原因を解析し、発生予察法や防除法を確立するための調査を行った。

○地域実験予察調査

| 作物 | 課 題 名                                                                         |
|----|-------------------------------------------------------------------------------|
| 作物 | 体サイズを指標としたイネカメムシの齢期推定(飼育個体)*                                                  |
| 作物 | 体サイズを指標としたイネカメムシの齢期推定(野外個体)*                                                  |
| 作物 | 体サイズを指標としたイネカメムシの齢期推定<br>(飼育個体と野外個体の比較)*                                      |
| 作物 | 県内小麦圃場におけるタデ科雑草の茎葉処理除草剤の効果                                                    |
| 果樹 | 2024年における果樹カメムシ類の異常多発-1*                                                      |
| 果樹 | 2024年における果樹カメムシ類の異常多発-2*                                                      |
| 果樹 | スマート害虫モニタリングシステムにおける果樹カメムシ類の画像識別能<br>試験                                       |
| 果樹 | スマート害虫モニタリングシステムにおける果樹カメムシ類(チャバネアオ<br>カメムシ、クサギカメムシ)に対する識別精度の検証                |
| 果樹 | スマート害虫モニタリングシステムにおける果樹カメムシ類(チャバネアオ<br>カメムシ、クサギカメムシおよびツヤアオカメムシ)に対する発生消長の検<br>証 |
| 野菜 | トマト立枯病の土壌伝染の可能性の検討                                                            |
| 野菜 | 東部地域イチゴ育苗圃における生育不全を示す親株から分離されたフザリ<br>ウム属菌の病原性について                             |
| 野菜 | 東部地域イチゴ育苗圃における生育不全を示す親株から分離されたフザリ<br>ウム属菌の病原性と分類                              |
| 花き | 静岡県内のガーベラハウスで発生しているタバココナジラミ幼虫の薬剤感<br>受性*                                      |
| 野菜 | ネットワークメタアナリシス(NMA)によるタバココナジラミパイオタイ<br>プQ成虫に対する殺虫剤の感受性比較*                      |

(エ) 薬剤耐性菌・抵抗性害虫検定調査

- ・小麦：静岡県西部の小麦ほ場のサナエタデに対し、MCPAナトリウム塩液剤の残草率が100%と、感受性が低下していた。
- ・ガーベラ：令和6年5～7月に県西部のガーベラ栽培ほ場から2個体群を採集し、殺虫剤8剤に対する感受性検定を行った。ジノテフラン水溶剤の補正死虫率が30.5%と、効果の低下が認められた。

(オ) 特殊病害虫調査(国が行う植物検疫への協力)

植物検疫対象病害虫の侵入警戒調査に協力し、下記の病害虫を調査した(表参照)。トマトキバガの発生が県内で初確認された(トラップによる誘殺で、令和7年3月時点で農作物への被害はなし)。

|    | 分類        | 病害虫名                                                  | 調査方法（複数あるものについてはいずれかの方法で実施）                                                                 | 目視調査の対象植物等 | 調査<br>点数 | 発生確認<br>地点数 |
|----|-----------|-------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|------------|----------|-------------|
| 1  | 昆虫類       | ミカンコミバエ種群                                             | "誘引物質によるトラップ調査<br>（必要に応じて寄主果実調査）<br>"                                                       | カンキツ属      | 7        | 0           |
| 2  | 昆虫類       | ウリミバエ（ミカンコミバエ<br>種群と同一トラップ）                           | "誘引物質によるトラップ調査<br>（必要に応じて寄主果実調査）<br>"                                                       | ウリ科、トマト    | 7        | 0           |
| 3  | 昆虫類       | クインスランドミバエ（ミカ<br>ンコミバエ種群と同一トラ<br>ップ）                  | 誘引物質によるトラップ調査                                                                               | カンキツ属、トマト  | 7        | 0           |
| 4  | 昆虫類       | チチュウカイミバエ                                             | 誘引物質によるトラップ調査                                                                               | トマト        | 6        | 0           |
| 5  | 昆虫類       | アリモドキゾウムシ                                             | フェロモントラップ調査                                                                                 | サツマイモ      | 7        | 0           |
| 6  | 昆虫類       | トマトキバガ                                                | フェロモントラップ調査                                                                                 | トマト、馬鈴しょ   | 3        | 3           |
| 7  | 線虫類       | <i>Meloidogyne enterolobii</i>                        | "目視調査<br>（異常があれば抜き取り調査<br>又は周囲の掘り起こしによる<br>根系の調査）"                                          | トマト        | 3        | 0           |
| 8  | ウイロイ<br>ド | <i>Columnnea latent viroid</i><br>(CLVd)              | 目視調査                                                                                        | トマト        | 3        | 0           |
| 9  | ウイロイ<br>ド | <i>Pepper chat fruit viroid</i><br>(PCFVd)            | 目視調査                                                                                        | トマト        | 3        | 0           |
| 10 | ウイロイ<br>ド | トマト退緑萎縮ウイロイド<br>(TCDVd)                               | 目視調査                                                                                        | トマト        | 3        | 0           |
| 11 | ウイロイ<br>ド | <i>Tomato apical stunt viroid</i><br>(TASVd)          | 目視調査                                                                                        | トマト        | 3        | 0           |
| 12 | ウイルス      | <i>Pepino mosaic virus</i><br>(PepMV)                 | 目視調査                                                                                        | トマト        | 3        | 0           |
| 13 | ウイルス      | <i>Tomato brown rugose fruit<br/>virus</i> (ToBRFV)   | 目視調査                                                                                        | トマト        | 3        | 0           |
| 14 | ウイルス      | <i>Tomato mottle mosaic virus</i><br>(ToMMV)          | 目視調査                                                                                        | トマト        | 2        | 0           |
| 15 | ウイルス      | <i>Tomato leaf curl New Delhi<br/>virus</i> (ToLCNDV) | 目視調査                                                                                        | トマト        | 3        | 0           |
| 16 | 線虫類       | パナナネモグリセンチュウ                                          | "目視調査<br>（異常があれば抜き取り調査<br>又は周囲の掘り起こしによる<br>根系の調査）<br>※生育期間中の抜き取り等が<br>難しい場合には栽培終了時で<br>も可。" | トマト        | 3        | 0           |
| 17 | 線虫類       | コロンビアネコブセンチュ<br>ウ                                     | "目視調査<br>（異常があれば抜き取り調査<br>又は周囲の掘り起こしによる<br>根系の調査）<br>※生育期間中の抜き取り等が<br>難しい場合には栽培終了時で<br>も可。" | トマト、馬鈴しょ   | 2        | 0           |
| 18 | ウイロイ<br>ド | ジャガイモやせいもウイロ<br>イド? (PSTVd)                           | 目視調査                                                                                        | トマト、馬鈴しょ   | 2        | 0           |
| 19 | 昆虫類       | コロラドハムシ                                               | 目視調査                                                                                        | 馬鈴しょ       | 3        | 0           |
| 20 | 線虫類       | ジャガイモシストセンチュ<br>ウ                                     | "目視調査<br>（異常があれば抜き取り調査<br>又は土壌調査）"                                                          | 馬鈴しょ       | 3        | 0           |
| 21 | 線虫類       | ジャガイモシロシストセン<br>チュウ                                   | "目視調査<br>（異常があれば抜き取り調査<br>又は土壌調査）"                                                          | 馬鈴しょ       | 3        | 0           |
| 22 | 菌類        | ジャガイモがんしゅ病菌                                           | "目視調査<br>（生産物の調査等）"                                                                         | 馬鈴しょ       | 3        | 0           |
| 23 | 菌類        | <i>Thecaphora solani</i>                              | "目視調査<br>（生産物の調査等）"                                                                         | 馬鈴しょ       | 3        | 0           |
| 24 | 線虫類       | カンキツネモグリセンチュ<br>ウ                                     | "目視調査<br>（異常があれば抜き取り調査<br>又は周囲の掘り起こしによる<br>根系の調査）<br>※生育期間中の抜き取り等が<br>難しい場合には栽培終了時で<br>も可。" | カンキツ属、トマト  | 6        | 0           |
| 25 | 細菌        | カンキツグリーニング病菌                                          | "①目視調査（CG・ミルミ）"                                                                             | カンキツ属      | 6        | 0           |

|    |      |                              |                                     |          |    |   |
|----|------|------------------------------|-------------------------------------|----------|----|---|
|    |      | (ミカンキジラミ含む)                  | ②ピーティング調査 (ミカンキジラミのみ) "             |          |    |   |
| 26 | 細菌   | <i>Spiroplasma citri</i>     | 目視調査                                | カンキツ属    | 11 | 0 |
| 27 | 細菌   | <i>Xylella fastidiosa</i>    | 目視調査                                | カンキツ属、なし | 4  | 0 |
| 28 | —    | イネミイラ穂病菌等その他国内未発生 of イネの病害虫  | 目視調査                                | イネ       | 2  | 0 |
| 29 | 線虫類  | テンサイシストセンチュウ                 | "目視調査<br>(異常があれば抜き取り調査<br>又は土壌調査) " | キャベツ     | 2  | 0 |
| 30 | 糸状菌  | <i>Ramularia collo-cygni</i> | 目視調査                                | コムギ      | 2  | 0 |
| 31 | 細菌   | スイカ果実汚斑細菌病菌                  | 目視調査                                | メロン      | 4  | 0 |
| 32 | ウイルス | ウメ輪紋ウイルス (PPV)               | 目視調査                                | もも       | 4  | 0 |

#### (カ) 重要病害虫対策

国の重要病害虫に指定されているアリモドキゾウムシが、令和4年10月26日に浜松市で確認され、令和5年3月19日から植物防疫法に基づく緊急防除が実施された。令和6年度は、昨年度に続き発生状況調査等を実施し、本種の発生が認められなかったことから、令和6年11月27日に緊急防除が解除された。

#### (キ) 輸出農産物検疫条件整備

令和6年度ニュージーランド輸出向けうんしゅうみかんモニタリング調査  
実績なし

#### [評価・改善]

- ・引き続き指定病害虫及び指定外病害虫の発生予察、重要病害の侵入警戒調査を実施するとともに、主要病害虫を対象とした地域実験予察調査に取り組む。また、重要病害虫であるアリモドキゾウムシの根絶が確認され、緊急防除が解除されたことから、今後は特殊病害虫調査の中で引き続き侵入を警戒していく。

### イ 病害虫防除対策業務

#### (ア) 病害虫防除員の設置

非常勤職員の病害虫防除員を委嘱し、担当作目の当該地域（62地域）における病害虫発生の状況調査と防除の推進、農薬安全指導等の業務に当たらせた。また、その活動を円滑に進めるために指導や研修会を行った。

#### ○病害虫防除員の設置状況

| 担当<br>作目 | 穀類 |   | 茶  | 果樹 |    |    |     | 野菜・芋類 |     |       |     | きく | 計   |
|----------|----|---|----|----|----|----|-----|-------|-----|-------|-----|----|-----|
|          | 水稻 | 麦 |    | 柑橘 | なし | かき | その他 | いちご   | トマト | ばれいしょ | その他 |    |     |
| 人数       | 13 | 1 | 12 | 8  | 3  | 4  | 4   | 6     | 4   | 2     | 18  | 1  | 75* |

\* なしといちごの作目を兼務している防除員が1名いることから、計75名。

#### (イ) 講演会、研修会等による調査研究成果の発表及び病害虫防除・農薬安全使用指導

調査研究成果を講演会・病害虫防除指導研修会や学会等で発表し、農薬安全使用指導研修会等により情報提供を行った。

#### ○調査研究成果の発表状況

|                   |         |
|-------------------|---------|
| 講演会、研修会等の回数及び参集者数 | 学会等発表回数 |
| 13 回 625 人        | 3 回     |

(ウ) 病虫害防除指導

JA、農家等からの防除対策の相談に応ずるとともに、特殊な病虫害については、所管の農林事務所と連携し適切な防除指導を行った。

〔評価・改善〕

- ・病虫害防除員等の資質向上を図るとともに、成果等の情報伝達や防除指導を行う。

ウ 農薬安全使用対策業務

(ア) 「農薬安全使用指針・農作物病虫害防除基準」編集及び農薬情報システムの運用

新たな病虫害の発生や農薬に対する抵抗性獲得病虫害に的確に対処し、安全・安心な農産物の生産に寄与するため、「農薬安全使用指針・農作物病虫害防除基準」の編集を行い、農薬情報システムにより病虫害防除所ホームページ上で公開した。日本植物防疫協会の JPP-NET の更新データを反映するシステムのため、農薬登録情報は常に最新のデータとなっている。

なお、県植物防疫協会は、本システムの公開データをもとに冊子版を毎年度作成している。

○インターネットでの「農薬安全使用指針・農作物病虫害防除基準」の利用実績

| R6 年度 | 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 | 計     |
|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|-----|-----|-----|-------|
| アクセス数 | 655 | 857 | 735 | 631 | 558 | 554 | 582  | 604  | 398  | 364 | 349 | 478 | 6,765 |

(注) 4 月23日から公開し、3 月31日までの実績

(イ) 農薬安全使用指針・農作物病虫害防除基準の改正事項の通知及び説明会

病虫害の防除及び適正な農薬使用を徹底するため、「農薬安全使用指針・農作物病虫害防除基準」の改正事項を通知すると共に、説明会を実施した。

| 実施事項   | 実施日       | 開催地     | 出席者  | 対 象               |
|--------|-----------|---------|------|-------------------|
| 改正事項通知 | 令和6年5月13日 | —       | —    | 農協、農薬卸小売業者、農林事務所等 |
| 説明会    | 令和7年1月22日 | オンライン開催 | 144人 | 令和6年度農薬管理指導士研修会   |

(ウ) 農薬安全使用講習会の開催

農薬の安全使用を推進するために食と農の振興課、農林事務所と協力して、市町、農協、病虫害防除員、農薬卸小売業者等を対象に講習会を開催した。

講演会、研修会等の回数及び参集者数 13 回 625 人

注：イ（イ）の再掲

〔評価・改善〕

- ・関係機関と連携して、講演会、研修会等の場において適正な農薬使用の徹底を図る。
- ・農薬情報システムの利用を促進するために、研修会の場で一層のPRを行う。

## エ 病害虫診断業務

農林技術研究所本所の所管する、稲、麦、野菜、花きの他、茶、かんきつ、落葉果樹について病害虫診断を実施した。

持ち込みによる診断・回答件数 44件

〔評価・改善〕

- ・病害虫診断は、対象とする作物が多く、高度な知識・技能と経験を要するため、職員を各種研修会、学会などに派遣して資質向上を図る。

主要病害虫の発生概況調

(令和4年度)

(1) 水稻

(栽培面積 15,500ha)

| 区 分<br>病害虫名 | 発生面積(ha) |        | 要防除面積<br>(ha) | 発生概評 |        |             |
|-------------|----------|--------|---------------|------|--------|-------------|
|             |          | 平年比(倍) |               | 発生程度 | 平年比(倍) | 調査単位        |
| 葉いもち        | 6,297    | 4.6    | 969           | 4.3  | 4.3    | 発病株率%       |
| 穂いもち        | 1,453    | 1.8    | 0             | 0.40 | 1.0    | 発病株率%       |
| 白葉枯病        | 0        | —      | 0             | 0    | —      | 発病株率%       |
| 紋枯病         | 7,750    | 0.9    | 1,453         | 9.5  | 0.9    | 発病株率%       |
| 萎縮病         | 0        | —      | 0             | 0    | —      | 発病株率%       |
| 縞葉枯病        | 721      | 0.8    | 0             | 0.5  | 0.8    | 発病株率%       |
| ニカメイチュウ     | 1,442    | 2.3    | 0             | 0.7  | 2.4    | 被害株率%       |
| ツマグロヨコバイ    | 5,407    | 1.1    | 360           | 1.0  | 0.8    | 最高寄生数/株     |
| ヒメトビウンカ     | 8,574    | 1.4    | 330           | 1.8  | 1.8    | 最高寄生数/株     |
| セジロウンカ      | 3,965    | 0.9    | 0             | 0.9  | 0.6    | 最高寄生数/株     |
| トビイロウンカ     | 721      | 1.0    | 0             | 0.4  | 0.6    | 最高寄生数/株     |
| イネミズゾウムシ    | 4,759    | 0.6    | 4,769         | 10.5 | 0.9    | 被害株率%       |
| 斑点米カメムシ類    | 8,373    | 1.9    | 4415          | 5.4  | 4.6    | すくい取り虫数/30回 |

発生面積・程度：年間の最大値 要防除面積：発生面積最大時の発生程度が中以上の面積

(令和4年度)

(2) 茶

(栽培面積 15,200ha)

| 区 分<br>病害虫名  | 発生面積(ha) |        | 要防除面積<br>(ha) | 発生概評 |        |            |
|--------------|----------|--------|---------------|------|--------|------------|
|              |          | 平年比(倍) |               | 発生程度 | 平年比(倍) | 調査単位       |
| 炭疽病          | 15,200   | 1.4    | 3,344         | 50.0 | 1.9    | 発病葉数/1.25㎡ |
| もち病          | 6,992    | 2.9    | 1,520         | 21.2 | 15.1   | 発病葉数/1.25㎡ |
| 輪斑病          | 13,072   | 1.2    | 608           | 16.7 | 0.9    | 発病葉数/1.25㎡ |
| チャノコカクモンハマキ  | 5,168    | 7.4    | 608           | 0.5  | 3.6    | 幼虫数/1.25㎡  |
| チャハマキ        | 6,080    | 1.9    | 0             | 0.7  | 0.6    | 幼虫数/1.25㎡  |
| チャノホソガ       | 9,728    | 1.6    | 0             | 2.0  | 0.4    | 巻葉数/1.25㎡  |
| カンザワハダニ      | 9,424    | 1.5    | 3,115         | 2.6  | 1.2    | 寄生率%       |
| チャノミドリヒメヨコバイ | 13,680   | 1.3    | 5,168         | 8.6  | 2.0    | 叩き落とし虫数    |
| クワシロカイガラムシ   | 8,208    | 2.1    | 4,868         | 15.6 | 2.3    | 寄生株率%      |
| チャノキイロアザミウマ  | 14,268   | 1.1    | 608           | 11.1 | 0.9    | 叩き落とし虫数    |

発生面積・程度：年間の最大値 要防除面積：発生面積最大時の発生程度が中以上の面積

(3) 温州みかん (令和4年度)  
(栽培面積 5,350ha)

| 区分<br>病害虫名  | 発生面積 (ha) |         | 要防除面積<br>(ha) | 発生概評 |        |          |
|-------------|-----------|---------|---------------|------|--------|----------|
|             |           | 平年比 (倍) |               | 発生程度 | 平年比(倍) | 調査単位     |
| そうか病        | 1,605     | 2.1     | 178           | 1.3  | 12.9   | 発病度      |
| 黒点病         | 4,993     | 1.6     | 0             | 3.4  | 4.1    | 発病度      |
| かいよう病       | 1,070     | 1.2     | 0             | 0.3  | 2.9    | 発病度      |
| ヤノネカイガラムシ   | 1,070     | 1.3     | 0             | 0.5  | 1.1    | 寄生(葉)果率% |
| ミカンハダニ      | 3,210     | 1.2     | 891           | 13.2 | 1.3    | 寄生葉率%    |
| イセリヤカイガラムシ  | 892       | 1.8     | 0             | 0.8  | 5.3    | 寄生枝率%    |
| ツノロウムシ      | 357       | 1.2     | 0             | 0.1  | 0.9    | 寄生枝率%    |
| チャノキイロアザミウマ | 1,962     | 0.8     | 0             | 0.3  | 0.8    | 果実被害度    |

発生面積・程度：年間の最大値 要防除面積：発生面積最大時の発生程度が中以上の面積

(1) 水稻 (令和5年度)  
(栽培面積 15,300ha)

| 区 分<br>病害虫名 | 発生面積 (ha) |        | 要防除面積<br>(ha) | 発生概評 |        |             |
|-------------|-----------|--------|---------------|------|--------|-------------|
|             |           | 平年比(倍) |               | 発生程度 | 平年比(倍) | 調査単位        |
| 葉いもち        | 2,250     | 1.4    | 451           | 2.2  | 1.0    | 発病株率%       |
| 穂いもち        | 0         | —      | 0             | 0    | —      | 発病株率%       |
| 白葉枯病        | 450       | —      | 0             | 0.1  | —      | 発病株率%       |
| 紋枯病         | 6,259     | 0.7    | 1,390         | 8.7  | 0.8    | 発病株率%       |
| 萎縮病         | 450       | 3.7    | 0             | 0.1  | 2.5    | 発病株率%       |
| 縞葉枯病        | 900       | 1.0    | 0             | 0.2  | 0.3    | 発病株率%       |
| ニカメイチュウ     | 1,391     | 1.1    | 0             | 0.4  | 0.7    | 被害株率%       |
| ツマグロヨコバイ    | 5,564     | 0.9    | 0             | 0.8  | 0.8    | 最高寄生数/株     |
| ヒメトビウンカ     | 13,050    | 1.8    | 900           | 1.8  | 1.7    | 最高寄生数/株     |
| セジロウンカ      | 6,259     | 0.8    | 0             | 1.6  | 0.8    | 最高寄生数/株     |
| トビイロウンカ     | 695       | 0.3    | 0             | 0.05 | 0.06   | 最高寄生数/株     |
| イネミズゾウムシ    | 3,326     | 0.5    | 1,996         | 5.2  | 0.5    | 被害株率%       |
| 斑点米カメムシ類    | 11,309    | 2.1    | 2,661         | 3.7  | 2.6    | すくい取り虫数/30回 |

発生面積・程度：年間の最大値 要防除面積：発生面積最大時の発生程度が中以上の面積

(令和5年度)  
(栽培面積13,800ha)

(2) 茶

| 区分<br>病害虫名   | 発生面積 (ha) |        | 要防除面積<br>(ha) | 発生概評 |        |            |
|--------------|-----------|--------|---------------|------|--------|------------|
|              |           | 平年比(倍) |               | 発生程度 | 平年比(倍) | 調査単位       |
| 炭疽病          | 13,248    | 1.3    | 1,380         | 32.0 | 1.9    | 発病葉数/1.25㎡ |
| もち病          | 5,796     | 1.6    | 828           | 14.6 | 2.1    | 発病葉数/1.25㎡ |
| 輪斑病          | 9,936     | 1.1    | 0             | 5.9  | 1.1    | 発病葉数/1.25㎡ |
| チャノコカクモンハマキ  | 2,484     | 0.9    | 276           | 0.4  | 0.6    | 幼虫数/1.25㎡  |
| チャハマキ        | 4,968     | 2.8    | 0             | 0.7  | 2.5    | 幼虫数/1.25㎡  |
| チャノホソガ       | 8,556     | 1.6    | 0             | 2.7  | 1.2    | 巻葉数/1.25㎡  |
| カンザワハダニ      | 9,384     | 2.3    | 4,692         | 10.3 | 4.4    | 寄生葉率%      |
| チャノミドリヒメヨコシイ | 12,972    | 1.3    | 3,588         | 6.6  | 1.4    | 叩き落とし虫数    |
| クワシロカイガラムシ   | 5,244     | 0.9    | 1,104         | 9.4  | 0.8    | 寄生株率%      |
| チャノキイロアザミウマ  | 12,696    | 1.0    | 276           | 13.0 | 1.2    | 叩き落とし虫数    |

発生面積・程度：年間の最大値 要防除面積：発生面積最大時の発生程度が中以上の面積

(令和5年度)

(3) 温州みかん

(栽培面積5,290ha)

| 区分<br>病害虫名  | 発生面積 (ha) |        | 要防除面積<br>(ha) | 発生概評 |        |          |
|-------------|-----------|--------|---------------|------|--------|----------|
|             |           | 平年比(倍) |               | 発生程度 | 平年比(倍) | 調査単位     |
| そうか病        | 1,234     | 0.5    | 352           | 0.3  | 1.6    | 発病度      |
| 黒点病         | 4,585     | 1.5    | 0             | 1.3  | 1.0    | 発病度      |
| かいよう病       | 182       | 0.9    | 0             | 0.01 | 0.5    | 発病度      |
| ヤノネカイガラムシ   | 176       | 0.8    | 0             | 0.02 | 0.2    | 寄生(葉)果率% |
| ミカンハダニ      | 3,466     | 1.7    | 912           | 13.5 | 2.9    | 寄生葉率%    |
| イセリヤカイガラムシ  | 730       | 2.4    | 0             | 0.4  | 4.0    | 寄生枝率%    |
| ツノロウムシ      | 182       | 1.0    | 0             | 0.03 | 0.6    | 寄生枝率%    |
| チャノキイロアザミウマ | 182       | 0.2    | 0             | 0.01 | 0.1    | 果実被害度    |

発生面積・程度：年間の最大値 要防除面積：発生面積最大時の発生程度が中以上の面積

(令和6年度)  
(栽培面積 15,000ha)

(1) 水稲

| 区 分<br>病害虫名 | 発生面積 (ha) |        | 要防除面積<br>(ha) | 発 生 概 評 |        |             |
|-------------|-----------|--------|---------------|---------|--------|-------------|
|             |           | 平年比(倍) |               | 発生程度    | 平年比(倍) | 調査単位        |
| 葉いもち        | 636       | 0.5    | 0             | 0.6     | 0.3    | 発病株率%       |
| 穂いもち        | 0         | —      | 0             | 0       | —      | 発病株率%       |
| 白葉枯病        | 0         | —      | 0             | 0       | —      | 発病株率%       |
| 紋枯病         | 5,000     | 0.6    | 1,154         | 7.2     | 0.6    | 発病株率%       |
| 萎縮病         | 0         | —      | 0             | 0       | —      | 発病株率%       |
| 縞葉枯病        | 341       | 0.3    | 0             | 0.1     | 0.2    | 発病株率%       |
| ニカメイチュウ     | 769       | 0.9    | 0             | 0.2     | 0.3    | 被害株率%       |
| ツマグロヨコバイ    | 2,791     | 0.5    | 0             | 0.4     | 0.4    | 最高寄生数/株     |
| ヒメトビウンカ     | 5,266     | 0.8    | 1,044         | 1.4     | 1.4    | 最高寄生数/株     |
| セジロウンカ      | 6,034     | 0.8    | 0             | 1.8     | 0.9    | 最高寄生数/株     |
| トビイロウンカ     | 349       | 0.3    | 0             | 0.02    | 0.02   | 最高寄生数/株     |
| イネミズゾウムシ    | 7,921     | 1.2    | 6,207         | 19.2    | 1.8    | 被害株率%       |
| 斑点米カメムシ類    | 8,550     | 1.5    | 1,050         | 1.9     | 1.2    | すくい取り虫数/30回 |

発生面積・程度：年間の最大値 要防除面積：発生面積最大時の発生程度が中以上の面積

(令和6年度)  
(栽培面積 13,300ha)

(2) 茶

| 区 分<br>病害虫名 | 発生面積 (ha) |        | 要防除面積<br>(ha) | 発 生 概 評 |        |            |
|-------------|-----------|--------|---------------|---------|--------|------------|
|             |           | 平年比(倍) |               | 発生程度    | 平年比(倍) | 調査単位       |
| 炭疽病         | 11,172    | 1.1    | 1,064         | 18.9    | 1.0    | 発病葉数/1.25㎡ |
| もち病         | 5,320     | 1.4    | 266           | 6.4     | 0.8    | 発病葉数/1.25㎡ |
| 輪斑病         | 8,246     | 0.8    | 266           | 9.9     | 0.5    | 発病葉数/1.25㎡ |
| チャノコカクモンハマキ | 2,660     | 1.6    | 266           | 0.7     | 3.4    | 幼虫数/1.25㎡  |
| チャハマキ       | 4,256     | 2.2    | 0             | 0.4     | 1.3    | 幼虫数/1.25㎡  |
| チャノホソガ      | 5,054     | 0.9    | 0             | 1.2     | 0.5    | 巻葉数/1.25㎡  |
| カンザワハダニ     | 8,778     | 1.9    | 4,256         | 10.0    | 3.0    | 寄生葉率%      |
| チャノミドリヒメヨコギ | 11,970    | 1.2    | 4,788         | 7.6     | 1.5    | 叩き落とし虫数    |
| クワシロカイガラムシ  | 3,990     | 0.8    | 1,330         | 6.6     | 0.6    | 寄生株率%      |
| チャノキイロアザミウマ | 12,768    | 1.1    | 1,862         | 17.6    | 1.6    | 叩き落とし虫数    |

発生面積・程度：年間の最大値 要防除面積：発生面積最大時の発生程度が中以上の面積

## (3) 温州みかん

(令和6年度)  
(栽培面積5,210ha)

| 区分<br>病害虫名  | 発生面積 (ha) |         | 要防除面積<br>(ha) | 発生概評 |        |          |
|-------------|-----------|---------|---------------|------|--------|----------|
|             |           | 平年比 (倍) |               | 発生程度 | 平年比(倍) | 調査単位     |
| そうか病        | 1,563     | 1.8     | 0             | 0.7  | 3.4    | 発病度 (果実) |
| 黒点病         | 5,210     | 1.7     | 869           | 11.0 | 7.7    | 発病度 (果実) |
| かいよう病       | 1,216     | 5.4     | 0             | 0.47 | 23.5   | 発病度 (果実) |
| ヤノネカイガラムシ   | 174       | 5.0     | 0             | 0.1  | 14.3   | 寄生果率%    |
| ミカンハダニ      | 2,952     | 1.3     | 1,390         | 16.0 | 2.8    | 寄生葉率%    |
| イセリヤカイガラムシ  | 347       | 0.9     | 0             | 0.07 | 0.5    | 寄生枝率%    |
| ツノロウムシ      | 347       | 1.3     | 0             | 0.1  | 1.3    | 寄生枝率%    |
| チャノキイロアザミウマ | 4,168     | 1.3     | 0             | 0.75 | 1.1    | 果実被害度    |

発生面積・程度：年間の最大値 要防除面積：発生面積最大時の発生程度が中以上の面積

## (3) 事業の根拠法令調

| 事業名                 | 根拠法令                                                                |
|---------------------|---------------------------------------------------------------------|
| (農林技術研究所, 病虫害防除所関係) |                                                                     |
| 農業に関する試験研究事業        | 農業改良助長法 (第2章)<br>静岡県民の豊かな暮らしを支える食と農の基本条例(第15条)                      |
| バイオマス利活用フロンティア推進事業  | 地力増進法 (第4条、第5条、第8条)                                                 |
| 肥料検査事業              | 肥料の品質の確保等に関する法律 (第30条)                                              |
| 農薬残留研究調査事業          | 農薬取締法 (第2条、第3条)                                                     |
| 植物防疫対策事業            | 植物防疫法 (第32条、第33条)                                                   |
| 病虫害発生予察事業           | 植物防疫法 (第23条、第31条)                                                   |
| (茶業研究センター関係)        |                                                                     |
| 試験研究事業              | 農業改良助長法 (第2章)<br>静岡県民の豊かな暮らしを支える食と農の基本条例(第15条)                      |
| 病虫害発生予察事業           | 植物防疫法 (第23条、第31条)                                                   |
| 農薬・肥料適正使用管理体制強化事業   | 農薬取締法 (第2条、第27条、第28条)                                               |
| ChaOIファクトリー及びオープンラボ | 静岡県農林技術研究所茶業研究センター研究開発等施設の設置、管理及び使用料に関する条例                          |
| (果樹研究センター関係)        |                                                                     |
| 試験研究事業              | 農業改良助長法 (第2章)<br>果樹農業振興特別措置法 (第5章)<br>静岡県民の豊かな暮らしを支える食と農の基本条例(第15条) |
| 農薬・肥料適正使用管理体制強化事業   | 農薬取締法 (第2条、第27条、第28条)                                               |
| 病虫害発生予察事業           | 植物防疫法 (第23条、第31条)                                                   |
| (森林・林業研究センター関係)     |                                                                     |
| 試験研究事業              | 静岡県森林と県民の共生に関する条例                                                   |
| 委託 (受託) 試験事業        | 静岡県手数料徴収条例、同要領                                                      |
| 林業普及指導事業            | 森林法 (第187条)<br>林業普及指導事業実施要領                                         |

## 2 職員状況

### 職 員 調

森林・林業研究センター

(令和7年4月1日現在)

| 整理番号     | 職 名        | 氏 名    | 事務分担              | 住 所                   | 勤務年数          | 摘 要                                                                                                      |
|----------|------------|--------|-------------------|-----------------------|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1        | センター長 (技)  | 荒生 安彦  | センター総括            | □□□                   | □ . □         | □□□□<br>□□□□□□□□□□□□□□<br>□□□□□□□□□□                                                                     |
| 2        | 技監 (技)     | 榊原 道伸  | 研究調整              | □□□                   | □ . □         | □□□□□□□□□□□□□□<br>□□□□□□□□□□□□                                                                           |
| 総務課林業分室  |            |        |                   |                       |               |                                                                                                          |
| 3        | 分室長 (事)    | 市原 真一  | 総務総括              | □□□                   | □ . □         | □□□<br>□□□□□□□□□□□□□□                                                                                    |
| 4        | 主任 (事)     | 市川 俊明  | 総務・経理             | □□□                   | □ . □         | □□□□□□<br>□□□□□□□□□□□□□□                                                                                 |
| 5        | 主任技能員 (業)  | 山田 宗二郎 | 実験棟・圃場管理<br>研究補助  | □□□                   | □ . □         | □□□□□□□□□□□□□□<br>□□□□□□□□□□□□□□<br>□□□□□□□□□□□□□□<br>□□□□□□□□□□□□□□<br>□□□□□□□□□□□□□□<br>□□□□□□□□□□□□□□ |
| 6        | 主事 (事)     | 明保 晴香  | 総務、経理             | □□□                   | □ . □         | □□□□□□<br>□□□□□□□□□□□□                                                                                   |
| 企画指導スタッフ |            |        |                   |                       |               |                                                                                                          |
| 7        | 主査 (技)     | 越川 志保  | 企画指導総括            | □□□                   | □ . □         | □□□                                                                                                      |
| 森林育成科    |            |        |                   |                       |               |                                                                                                          |
| 8        | 森林育成科長 (技) | 大橋 正孝  | 森林育成総括<br>育種、森林保護 | □□□                   | □ . □         | □□□ □□□□□□□□□□<br>□□□ □□□□□□□□□□                                                                         |
| 9        | 上席研究員 (技)  | 大石 英史  | 研究補助              | □□□                   | □ . □         | □□□ □□□□□□□□□□                                                                                           |
| 10       | 上席研究員 (技)  | 山田 晋也  | 育種、育苗             | □□□                   | □ . □         | □□□□□□□□□□□□□□<br>□□□ □□□□□□□□□□□□<br>□□□□□□□□□□□□□□                                                     |
| 11       | 上席研究員 (技)  | 神谷 健太  | 森林保護(鳥獣害等)        | □□□                   | □ . □         | □□□                                                                                                      |
| 12       | 上席研究員 (技)  | 阪本 森人  | 森林保全<br>森の力再生事業   | □□□                   | □ . □         | □□□ □□□□□<br>□□□                                                                                         |
| 13       | 主任研究員 (技)  | 内山 義政  | 森林保護(病虫害等)        | □□□                   | □ . □         | □□□                                                                                                      |
| 14       | 主任 (技)     | 袴田 哲司  | 育種、育苗、造林          | □□□                   | □ . □         | □□□ □□□□□□□□□□□□□□<br>□□□□□□□□□□□□□□                                                                     |
| 森林資源利用科  |            |        |                   |                       |               |                                                                                                          |
| 15       | 上席研究員 (技)  | 山口 亮   | 木材資源利用統括          | □□□                   | □ . □         | □□□                                                                                                      |
| 16       | 主任研究員 (技)  | 長瀬 亘   | 木材加工利用<br>木質バイオマス | □□□                   | □ □           | □□□□□□□□□□□□□□<br>□□□□□□□□□□□□□□                                                                         |
| 17       | 主任研究員 (技)  | 白井 達也  | 木材品質性能            | □□□                   | □ . □         | □□□ □□□□□□□□                                                                                             |
| 18       | 研究員 (技)    | 林 直也   | 木材流通<br>林業イノベーション | □□□                   | □ □           | □□□□□□□□□□□□□□                                                                                           |
| 会計年度任用職員 |            |        |                   |                       |               |                                                                                                          |
| 1        | パート (業)    | 伊藤 龍昭  | 運転・場内管理           | □□□                   | □ . □         | □□□□□□□□□□□□□□                                                                                           |
| 2        | パート (事)    | 吉田 智佳子 | 研究業務補助            | □□□                   | □ . □         |                                                                                                          |
|          |            |        |                   | 職員数<br>本務<br>パート<br>計 | 18<br>2<br>20 |                                                                                                          |
|          |            |        |                   | 平均勤務<br>年数            | 5 . 4<br>年 月  |                                                                                                          |

(注) 林普指: 林業普及指導員、林改指: 林業改良指導員、普指: 農業普及指導員

## (2) 職 員 の 年 齢 調

森林・林業研究センター

(令和7年4月1日現在)

| 年 齢         | 人 員 | 摘 要        |
|-------------|-----|------------|
| 20歳未満       | 人   |            |
| 20歳以上 30歳未満 | 2   |            |
| 30歳以上 40歳未満 | 4   |            |
| 40歳以上 50歳未満 | 3   |            |
| 50歳以上 56歳未満 | 4   |            |
| 56歳以上 61歳未満 | 2   |            |
| 61歳以上       | 3   | うち再任用職員 3名 |
| 計           | 18  | 平均年齢 46.8歳 |

(3) 健康 管 理

1 令和6年度受診状況

(森林・林業研究センター)

| 区 分     | 内 容      |
|---------|----------|
| 受 診 状 況 | 受診者数 19人 |
|         | 職員数 19人  |
| 受 診 率   | 100.0%   |
| 県平均受診率  | 100.0%   |

(1) 未受診の理由

- (注) 1 前年度末日現在在籍している職員について記載する。  
2 受診率算定に当たっては、休職・特休中、育休・産休・妊娠中、治療中及び海外派遣中等の職員は、算定の対象から除く。

2 令和7年度在籍者の健康管理区分結果

(森林・林業研究センター)

| 健 康 管 理 区 分 |                                                                |         | 人 数           |
|-------------|----------------------------------------------------------------|---------|---------------|
| A           | 休養のため必要な時間、勤務を休止させる。                                           |         | 人             |
| B 1         | 勤務時間を短縮し、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張をさける。また、必要に応じ勤務場所、勤務内容の変更を行う。 | 要 治 療   | 人             |
| B 2         |                                                                | 要経過観察   | 人             |
| C 1         | 勤務をほぼ平常に行っており症状によっては、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張等勤務に制限を加える必要がある。  | 要 治 療   | 人             |
| C 2         |                                                                | 要経過観察   | 人             |
| D 1         | 平常の勤務でよい。                                                      | 要 治 療   | 9人<br>( 9人)   |
| D 2         |                                                                | 要経過観察   | 5人<br>( 5人)   |
| D 3         |                                                                | 医 療 不 要 | 3人<br>( 3人)   |
| 区 分 者 計     |                                                                |         | 17人<br>( 17人) |
| 未区分者数       |                                                                |         | 1人<br>( 1人)   |
| 合 計         |                                                                |         | 18人<br>( 18人) |

(1) 管理区分A～C 2該当者に対する措置状況

(2) 未区分の理由

ア 産休・育休 人  
イ 新規採用 1人  
ウ 自己都合による未受診 人  
エ その他  
(自己啓発等休業) 人

- (注) 1 健康管理区分結果は、調査調製日現在在籍している職員(様式第2号-2の記載対象者と同じ。)について記載する。  
2 本年度の健康管理区分結果が出ていない職員については、前年度の結果を記載し、( )書きで再掲する。  
3 前年度に市町等へ派遣されていた職員等は、派遣先等の健康診断結果等に基づき、該当箇所に記載する。

## (4) 職員配置調

様式第3号

## 職 員 配 置 調

(令和7年4月1日現在)

| 区 分   |          | 農 林 技 術 研 究 所   |           |            |         |         |           |              |         |            |         |         | 小計       |
|-------|----------|-----------------|-----------|------------|---------|---------|-----------|--------------|---------|------------|---------|---------|----------|
|       |          | 総務課             | 企画<br>調整部 | 次世代栽培システム科 | 野菜生産技術科 | 花き生産技術科 | 水田農業生産技術科 | 農業ロボット・経営戦略科 | 加工技術科   | 植物保護・環境保全科 | 栄養・機能性科 | 病虫害防除所  |          |
| 所 在 地 |          | 磐 田 市 富 丘 678-1 |           |            |         |         |           |              |         |            |         |         |          |
| 担当区域  |          | 県 内 全 域         |           |            |         |         |           |              |         |            |         |         |          |
| 配置職員  | 職員(事)    | 4               |           |            |         |         |           |              |         |            |         |         | 4 ( - )  |
|       | 職員(技)    | 4               | 3         | 3          | 5       | 4       | 6         | 4            | 2       | 5          | 2       | 6       | 44 ( - ) |
|       | 職員(業)    |                 | 6         |            |         |         |           |              |         |            |         |         | 6 ( - )  |
|       | 再任用職員(事) | 2               |           |            |         |         |           |              |         |            |         |         | 2        |
|       | 再任用職員(技) |                 | 1         | 1          |         |         |           |              | 1       | 1          | 1       | 1       | 6        |
|       | 再任用職員(業) |                 |           |            |         |         |           |              |         |            |         |         | 0 ( - )  |
|       | 会計年度任用職員 | (6)             | (24)      | (2)        |         |         |           |              |         |            |         |         | (32)     |
|       | 臨時的任用職員  |                 |           |            |         |         |           |              |         |            |         |         | ( - )    |
|       | 計        | 10 (6)          | 10 (24)   | 4 (2)      | 5 ( - ) | 4 ( - ) | 6 ( - )   | 4 ( - )      | 3 ( - ) | 6 ( - )    | 3 ( - ) | 7 ( - ) | 62 (32)  |

(注) ( )のうち、兼務職員、会計年度任用職員、臨時任用職員は外数。

| 区 分   |              | 茶業研究センター     |            |                  |            |          | 果樹研究センター    |             |                   |             |          |
|-------|--------------|--------------|------------|------------------|------------|----------|-------------|-------------|-------------------|-------------|----------|
|       |              | 総務課<br>茶業分室  | 茶生産<br>技術科 | 茶環境<br>適応<br>技術科 | 新商品<br>開発科 | 小計       | 総務課<br>果樹分室 | 果樹生産<br>技術科 | 果樹環境<br>適応技術<br>科 | 果樹加工<br>技術科 | 小計       |
| 所 在 地 |              | 菊川市倉沢1706-11 |            |                  |            |          | 静岡市清水区茂畑    |             |                   |             |          |
| 担当区域  |              | 県 内 全 域      |            |                  |            |          | 県 内 全 域     |             |                   |             |          |
| 配置職員  | 職員(事)        | 2            |            |                  |            | 2 ( - )  | 1           |             |                   |             | 1 ( - )  |
|       | 職員(技)        | 2            | 4          | 4                | 5          | 15 ( - ) | 2           | 6           | 5                 | 2           | 15 ( - ) |
|       | 職員(業)        | 2            |            |                  |            | 2 ( - )  | 2           |             |                   |             | 2 ( - )  |
|       | 再任用職員<br>(事) | 1            |            |                  |            | 1 ( - )  | 2           |             |                   |             | 2 ( - )  |
|       | 再任用職員<br>(技) |              | 1          | 1                |            | 2 ( - )  |             | 1           |                   | 2           | 3 ( - )  |
|       | 再任用職員<br>(業) |              |            |                  |            | 0 ( - )  |             |             |                   |             | 0 ( - )  |
|       | 会計年度任用職員     | (8)          |            |                  |            | (8)      | (7)         |             |                   |             | (7)      |
|       | 臨時的任用職員      |              |            |                  |            | ( - )    |             |             |                   |             | ( - )    |
|       | 計            | 7 (8)        | 5 ( - )    | 5 ( - )          | 5 ( - )    | 22 (8)   | 7 (7)       | 7 ( - )     | 5 ( - )           | 4 ( - )     | 23 (7)   |

(注) ( )のうち、兼務職員、会計年度任用職員、臨時任用職員は外数。

| 区 分              |                   | 伊豆農業研究センター |                       |                |        | 森林・林業研究センター |              |           |             |         | 合計       |
|------------------|-------------------|------------|-----------------------|----------------|--------|-------------|--------------|-----------|-------------|---------|----------|
|                  |                   | (総務課)      | 生育・加工技術科              | わさび生産技術科       | 小計     | 総務課<br>林業分室 | 企画指導<br>スタッフ | 森林育成<br>科 | 森林資源<br>利用科 | 小計      |          |
| 所 在 地            | 賀茂郡東伊豆町<br>稲取3012 |            | 伊豆市<br>湯ヶ島<br>2860-25 | 浜松市浜名区根堅2542-8 |        |             |              |           |             |         |          |
| 担当区域             | 県 内 全 域           |            |                       |                |        | 県 内 全 域     |              |           |             |         |          |
| 配<br>置<br>職<br>員 | 職員(事)             | (2)        |                       |                | 0 (2)  | 2           |              |           |             | 2 ( -)  | 9 (2)    |
|                  | 職員(技)             | 1          | 4                     | 3              | 8 ( -) | 2           | 1            | 6         | 4           | 13 ( -) | 95 ( -)  |
|                  | 職員(業)             |            | 1                     | 1              | 2 ( -) |             |              |           |             | 0 ( -)  | 12 ( -)  |
|                  | 再任用職員<br>(事)      |            |                       |                | 0      | 1           |              |           |             | 1       | 6 ( -)   |
|                  | 再任用職員<br>(技)      |            |                       |                | 0      |             |              | 1         |             | 1       | 12 ( -)  |
|                  | 再任用職員<br>(業)      |            |                       |                | 0 ( -) | 1           |              |           |             | 1 ( -)  | 1 ( -)   |
|                  | 会計年度任用職員          | (1)        | (4)                   | (1)            | (6)    | (2)         |              |           |             | (2)     | 0 (55)   |
|                  | 臨時的任用職員           |            |                       |                | ( -)   |             |              |           |             | ( -)    | 0 ( -)   |
|                  | 計                 | 1 (3)      | 5 (4)                 | 4 (1)          | 10 (8) | 6 (2)       | 1 ( -)       | 7 ( -)    | 4 ( -)      | 18 (2)  | 135 (57) |

(注) ( ) のうち、兼務職員、会計年度任用職員、臨時任用職員は外数。

(調整ページ)

## 歳 入 予 算

## 一般会計

| 区 分               | 調 定 額<br>A | 収 入 済 額    |            |
|-------------------|------------|------------|------------|
|                   |            | 納 期 内<br>B | 納 期 後<br>C |
|                   | 円          | 円          | 円          |
| 款 08 使用料及び手数料     | 49,850     | 49,850     | 0          |
| 項 01 使用料          | 49,850     | 49,850     | 0          |
| 目 06 経済産業使用料      | 49,850     | 49,850     | 0          |
| 13 庁舎等使用料         | 49,850     | 49,850     | 0          |
| 款 14 諸収入          | 1,556,487  | 1,556,487  | 0          |
| 項 05 受託事業収入       | 990,000    | 990,000    | 0          |
| 目 04 経済産業受託事業収入   | 990,000    | 990,000    | 0          |
| 03 森林・林業研究センター受託料 | 990,000    | 990,000    | 0          |
| 項 08 雑入           | 566,487    | 566,487    | 0          |
| 目 02 雑入           | 566,487    | 566,487    | 0          |
| 76 保険料負担金         | 404,906    | 404,906    | 0          |
| 非常勤職員             | 404,906    | 404,906    | 0          |
| 79 雑収             | 161,581    | 161,581    | 0          |
| 雑収                | 161,581    | 161,581    | 0          |
| 公文書開示負担金          | 100        | 100        | 0          |
| 計                 | 1,606,337  | 1,606,337  | 0          |

## 執行状況調

(令和5年度)

[illegible]

## 歳 入 予 算

## 一般会計

| 区 分               | 調 定 額<br>A | 収 入 済 額    |            |
|-------------------|------------|------------|------------|
|                   |            | 納 期 内<br>B | 納 期 後<br>C |
|                   | 円          | 円          | 円          |
| 款 08 使用料及び手数料     | 48,540     | 48,540     | 180        |
| 項 01 使用料          | 48,540     | 48,540     | 180        |
| 目 06 経済産業使用料      | 48,540     | 48,540     | 180        |
| 13 庁舎等使用料         | 48,540     | 48,540     | 180        |
| 款 14 諸収入          | 1,725,371  | 1,725,371  | 0          |
| 項 05 受託事業収入       | 1,050,000  | 1,050,000  | 0          |
| 目 04 経済産業受託事業収入   | 1,050,000  | 1,050,000  | 0          |
| 03 森林・林業研究センター受託料 | 1,050,000  | 1,050,000  | 0          |
| 項 08 雑入           | 675,371    | 675,371    | 0          |
| 目 02 雑入           | 675,371    | 675,371    | 0          |
| 76 保険料負担金         | 525,194    | 525,194    | 0          |
| 非常勤職員             | 525,194    | 525,194    | 0          |
| 79 雑収             | 150,177    | 150,177    | 0          |
| 雑収                | 150,027    | 150,027    | 0          |
| 公文書開示負担金          | 150        | 150        | 0          |
| 計                 | 1,773,911  | 1,773,731  | 180        |

# 執 行 状 況 調

(令和 6 年度)

(令和 7 年 2 月 28 日現在)

| 不納欠損額<br>D | 収 入 未 済 額  |             |   | 収入歩合<br>$\frac{B+C}{A-D-F}$ | 納期内<br>収入率<br>$\frac{B}{A-D-F}$ | 摘要 |
|------------|------------|-------------|---|-----------------------------|---------------------------------|----|
|            | 納期限経過<br>E | 納期限未到来<br>F | 計 |                             |                                 |    |
| 円          | 円          | 円           | 円 | %                           | %                               |    |
| 0          | 0          | 0           | 0 | 100.0                       | 99.6                            |    |
| 0          | 0          | 0           | 0 | 100.0                       | 99.6                            |    |
| 0          | 0          | 0           | 0 | 100.0                       | 99.6                            |    |
| 0          | 0          | 0           | 0 | 100.0                       | 99.6                            |    |
| 0          | 0          | 0           | 0 | 100.0                       | 100.0                           |    |
| 0          | 0          | 0           | 0 | 100.0                       | 100.0                           |    |
| 0          | 0          | 0           | 0 | 100.0                       | 100.0                           |    |
| 0          | 0          | 0           | 0 | 100.0                       | 100.0                           |    |
| 0          | 0          | 0           | 0 | 100.0                       | 100.0                           |    |
| 0          | 0          | 0           | 0 | 100.0                       | 100.0                           |    |
| 0          | 0          | 0           | 0 | 100.0                       | 100.0                           |    |
| 0          | 0          | 0           | 0 | 100.0                       | 100.0                           |    |
| 0          | 0          | 0           | 0 | 100.0                       | 100.0                           |    |
| 0          | 0          | 0           | 0 | 100.0                       | 100.0                           |    |
| 0          | 0          | 0           | 0 | 100.0                       | 100.0                           |    |
| 0          | 0          | 0           | 0 | 100.0                       | 99.9                            |    |

様式第 5 号－ 2

県収入証紙により徴収した使用料及び手数料調

| 区 分        | 令和 5 年度 | 令和 6 年度<br>(令和 7 年 2 月 28 日 現在) |
|------------|---------|---------------------------------|
|            | 件 数     | 件 数                             |
| 材木種子の発芽率検定 | 0件      | 0件                              |
| 木材の材質試験    | 81件     | 22件                             |
| 計          | 81件     | 22件                             |

(注) 1 本表は出先機関において、該当がある場合に調製する。

2 「区分」欄は、使用料及び手数料の名称を記載する。

保管現金有高調

(令和 6 年度)

(令和 7 年 2 月 28 日現在)

| 現金保管者                      | 区 分                       | 金 額     |
|----------------------------|---------------------------|---------|
| 森林・林業研究センター<br>資金前渡者 センター長 | 遠隔地等における公用車燃料代<br>継続的資金前渡 | 7,628円  |
| 森林・林業研究センター<br>資金前渡者 センター長 | 有料道路等使用料<br>継続的資金前渡       | 10,750円 |

- (注) 1 本表は、本庁所管課・出先機関等において調製する。
- 2 「現金保管者」欄には、所属及び補職名を記入する。
- 3 「区分」欄には、調書調製日現在保管していた現金について、「 年 月 日現金領収分」、「〇〇〇継続的資金前渡」等と記入する。

預 金 調

(令和 7 年 2 月 28 日現在)

| 金融機関名           | 預金種類         | 口座番号    | 口座名義人                                               | 残高 (円) | 摘要                                           |
|-----------------|--------------|---------|-----------------------------------------------------|--------|----------------------------------------------|
| ㈱静岡銀行<br>西鹿島支店  | 無利息型<br>普通預金 | 0319576 | 静岡県農林技術研究所<br>森林・林業研究センター<br>資金前渡者センター長 荒生 安彦       | 0      | 証紙購入、負担金の支出                                  |
| とびあ浜松農業協同組合赤佐支店 | 無利息型<br>普通預金 | 0060382 | 静岡県農林技術研究所<br>森林・林業研究センター<br>センター長 荒生 安彦            | 0      | 遠隔地公用車燃料代、<br>有料道路使用料、                       |
| ㈱静岡銀行<br>西鹿島支店  | 無利息型<br>普通預金 | 0319587 | (自振口) 静岡県農林技術研究所<br>森林・林業研究センター<br>資金前渡者センター長 荒生 安彦 | 0      | 電気料、水道料金、<br>電話料、携帯電話料、<br>インターネット利用料<br>の支出 |
| 残 高 合 計         |              |         |                                                     | 0      |                                              |

郵 券 等 受 払 調

(令和 7 年 2 月 28 日現在)

(単位：枚、円)

| 区分   | 種類      | 令和5年度 |        |    |       |       |       | 令和6年度 |        |     |        |        |        |        |        | 摘要                                                                                                                   |
|------|---------|-------|--------|----|-------|-------|-------|-------|--------|-----|--------|--------|--------|--------|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|      |         | 繰越    |        | 受入 |       | 払出    |       | 繰越    |        | 受入  |        | 払出     |        | 差引現在高  |        |                                                                                                                      |
|      |         | 枚数    | 金額     | 枚数 | 金額    | 枚数    | 金額    | 枚数    | 金額     | 枚数  | 金額     | 枚数     | 金額     | 枚数     | 金額     |                                                                                                                      |
| 郵便   | 1円券     | 8     | 8      | 0  | 0     | 0     | 0     | 8     | 8      | 2   | 2      | 0      | 0      | 10     | 10     | 郵便発送<br>料金改定に伴う券種交換                                                                                                  |
|      | 5円券     | 1     | 5      | 0  | 0     | 0     | 0     | 1     | 5      | 1   | 5      | 0      | 0      | 2      | 10     |                                                                                                                      |
|      | 10円券    | 49    | 490    | 0  | 0     | 0     | 0     | 49    | 490    | 3   | 30     | 3      | 30     | 49     | 490    |                                                                                                                      |
|      | 50円券    | 12    | 600    | 0  | 0     | 0     | 0     | 12    | 600    | 0   | 0      | 7      | 350    | 5      | 250    |                                                                                                                      |
|      | 62円券    | 0     | 0      | 0  | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      | 0   | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      |                                                                                                                      |
|      | 63円券    | 0     | 0      | 1  | 63    | 0     | 0     | 1     | 63     | 0   | 0      | 1      | 63     | 0      | 0      |                                                                                                                      |
|      | 84円券    | 56    | 4,704  | 1  | 84    | 11    | 924   | 46    | 3,864  | 0   | 0      | 46     | 3,864  | 0      | 0      |                                                                                                                      |
|      | 85円券    | 0     | 0      | 0  | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      | 1   | 85     | 0      | 0      | 1      | 85     |                                                                                                                      |
|      | 92円券    | 0     | 0      | 0  | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      | 0   | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      |                                                                                                                      |
|      | 94円券    | 97    | 9,118  | 0  | 0     | 0     | 0     | 97    | 9,118  | 0   | 0      | 97     | 9,118  | 0      | 0      |                                                                                                                      |
|      | 100円券   | 51    | 5,100  | 0  | 0     | 0     | 0     | 51    | 5,100  | 0   | 0      | 29     | 2,900  | 22     | 2,200  |                                                                                                                      |
|      | 110円券   | 0     | 0      | 0  | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      | 112 | 12,320 | 5      | 550    | 107    | 11,770 |                                                                                                                      |
|      | 120円券   | 17    | 2,040  | 0  | 0     | 1     | 120   | 16    | 1,920  | 0   | 0      | 16     | 1,920  | 0      | 0      |                                                                                                                      |
|      | 140円券   | 68    | 9,520  | 0  | 0     | 0     | 0     | 68    | 9,520  | 0   | 0      | 3      | 420    | 65     | 9,100  |                                                                                                                      |
|      | 180円券   | 0     | 0      | 0  | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      | 25  | 4,500  | 0      | 0      | 25     | 4,500  |                                                                                                                      |
| 計    |         |       | 31,585 |    | 147   |       | 1,044 |       | 30,688 |     | 16,942 |        | 19,215 |        | 28,415 |                                                                                                                      |
| 収入印紙 | 350円券   | 0     | 0      | 1  | 350   | 1     | 350   | 0     | 0      | 0   | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | R5自動車検査証記録事項変更登録手数料<br>(350円)                                                                                        |
| 計    |         |       | 0      |    | 350   |       | 350   |       | 0      |     | 0      |        | 0      |        | 0      |                                                                                                                      |
| 県証紙  | 200円券   | 0     | 0      | 0  | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      | 0   | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | R5安全運転管理協会講習手数料(4,500<br>円)<br>R6安全運転管理協会講習手数料(4,500<br>円)<br>R6麻薬研究者免許申請手数料(3,900円)<br>R6銃砲所持許可申請手数料(10,500円)<br>2人 |
|      | 400円券   | 0     | 0      | 0  | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      | 1   | 400    | 1      | 400    | 0      | 0      |                                                                                                                      |
|      | 500円券   | 0     | 0      | 1  | 500   | 1     | 500   | 0     | 0      | 4   | 2,000  | 4      | 2,000  | 0      | 0      |                                                                                                                      |
|      | 2,000円券 | 0     | 0      | 0  | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      | 0   | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      |                                                                                                                      |
|      | 3,000円券 | 0     | 0      | 0  | 0     | 0     | 0     | 0     | 0      | 5   | 15,000 | 5      | 15,000 | 0      | 0      |                                                                                                                      |
|      | 4,000円券 | 0     | 0      | 1  | 4,000 | 1     | 4,000 | 0     | 0      | 3   | 12,000 | 3      | 12,000 | 0      | 0      |                                                                                                                      |
|      | 計       |       |        | 0  |       | 4,500 |       | 4,500 |        | 0   |        | 29,400 |        | 29,400 |        |                                                                                                                      |

## 歳出予算執行状況調

(令和 5年度)  
(令和 6年 5月31日現在)

一般会計

| 区 分                      | 令 達 予 算 額 | 支 出 済 額   | 支 出 未 済 額 | 摘 要 |
|--------------------------|-----------|-----------|-----------|-----|
|                          | 円         | 円         | 円         |     |
| 款 04 経営管理費               | 6,220,327 | 6,220,327 | 0         |     |
| 項 01 経営管理費               | 6,008,027 | 6,008,027 | 0         |     |
| 目 01 一般総務費               | 2,514,192 | 2,514,192 | 0         |     |
| 01 報酬                    | 1,457,920 | 1,457,920 | 0         |     |
| 03 非常勤職員報酬               | 1,457,920 | 1,457,920 | 0         |     |
| 03 職員手当等                 | 216,242   | 216,242   | 0         |     |
| 01 その他の職員手当等             | 216,242   | 216,242   | 0         |     |
| 04 共済費                   | 637,813   | 637,813   | 0         |     |
| 01 地方公務員共済組合に<br>対する負担金  | 108,700   | 108,700   | 0         |     |
| 02 報酬、給料及び賃金に<br>係る社会保険料 | 529,113   | 529,113   | 0         |     |
| 08 旅費                    | 202,217   | 202,217   | 0         |     |
| 01 その他の旅費                | 202,217   | 202,217   | 0         |     |
| 目 04 職員厚生費               | 16,735    | 16,735    | 0         |     |
| 10 需用費                   | 16,735    | 16,735    | 0         |     |
| 01 その他の需用費               | 16,735    | 16,735    | 0         |     |
| 目 05 資産経営費               | 3,477,100 | 3,477,100 | 0         |     |
| 10 需用費                   | 408,100   | 408,100   | 0         |     |
| 01 その他の需用費               | 408,100   | 408,100   | 0         |     |
| 14 工事請負費                 | 3,069,000 | 3,069,000 | 0         |     |
| 項 05 出納費                 | 212,300   | 212,300   | 0         |     |
| 目 03 集中事務費               | 212,300   | 212,300   | 0         |     |
| 10 需用費                   | 212,300   | 212,300   | 0         |     |
| 01 その他の需用費               | 212,300   | 212,300   | 0         |     |
| 款 05 暮らし・環境費             | 1,080,199 | 1,080,199 | 0         |     |
| 項 04 環境費                 | 1,080,199 | 1,080,199 | 0         |     |
| 目 01 環境政策費               | 1,080,199 | 1,080,199 | 0         |     |
| 08 旅費                    | 243,070   | 243,070   | 0         |     |
| 02 普通旅費                  | 243,070   | 243,070   | 0         |     |

経済産業部 農技研森林研セ

ZIB0030  
ZIRB0030

一般会計 (令和 5年度)  
(令和 6年 5月31日現在)

| 区 分                  | 令 達 予 算 額    | 支 出 済 額      | 支 出 未 済 額 | 摘 要 |
|----------------------|--------------|--------------|-----------|-----|
| 10 需用費               | 円<br>816,009 | 円<br>816,009 | 円<br>0    |     |
| 01 その他の需用費           | 816,009      | 816,009      | 0         |     |
| 11 役務費               | 21,120       | 21,120       | 0         |     |
| 款 08 経済産業費           | 54,051,001   | 52,875,763   | 1,175,238 |     |
| 項 01 経済産業費           | 368,850      | 368,850      | 0         |     |
| 目 02 経済産業企画費         | 368,850      | 368,850      | 0         |     |
| 08 旅費                | 267,540      | 267,540      | 0         |     |
| 02 普通旅費              | 267,540      | 267,540      | 0         |     |
| 10 需用費               | 101,310      | 101,310      | 0         |     |
| 01 その他の需用費           | 101,310      | 101,310      | 0         |     |
| 項 02 産業革新費           | 9,900,174    | 9,900,174    | 0         |     |
| 目 01 産業革新費           | 9,900,174    | 9,900,174    | 0         |     |
| 01 報酬                | 1,620,444    | 1,620,444    | 0         |     |
| 03 非常勤職員報酬           | 1,620,444    | 1,620,444    | 0         |     |
| 04 共済費               | 6,906        | 6,906        | 0         |     |
| 02 報酬、給料及び賃金に係る社会保険料 | 6,906        | 6,906        | 0         |     |
| 08 旅費                | 920,978      | 920,978      | 0         |     |
| 01 その他の旅費            | 116,158      | 116,158      | 0         |     |
| 02 普通旅費              | 804,820      | 804,820      | 0         |     |
| 10 需用費               | 3,415,049    | 3,415,049    | 0         |     |
| 01 その他の需用費           | 3,415,049    | 3,415,049    | 0         |     |
| 11 役務費               | 2,374,735    | 2,374,735    | 0         |     |
| 13 使用料及び賃借料          | 74,000       | 74,000       | 0         |     |
| 14 工事請負費             | 715,000      | 715,000      | 0         |     |
| 17 備品購入費             | 476,432      | 476,432      | 0         |     |
| 18 負担金、補助及び交付金       | 296,630      | 296,630      | 0         |     |
| 項 05 農業費             | 35,026,000   | 33,850,762   | 1,175,238 |     |
| 目 01 農業費             | 35,026,000   | 33,850,762   | 1,175,238 |     |

経済産業部 農技研森林研セ

ZIB0030  
ZIRB0030

一般会計 (令和 5年度)  
(令和 6年 5月31日現在)

| 区 分                      | 令 達 予 算 額      | 支 出 済 額        | 支 出 未 済 額   | 摘 要 |
|--------------------------|----------------|----------------|-------------|-----|
| 01 報酬                    | 円<br>3,601,400 | 円<br>3,590,855 | 円<br>10,545 |     |
| 03 非常勤職員報酬               | 3,601,400      | 3,590,855      | 10,545      |     |
| 03 職員手当等                 | 668,000        | 667,636        | 364         |     |
| 01 その他の職員手当等             | 668,000        | 667,636        | 364         |     |
| 04 共済費                   | 993,600        | 656,556        | 337,044     |     |
| 01 地方公務員共済組合に<br>対する負担金  | 200,600        | 200,571        | 29          |     |
| 02 報酬、給料及び賃金に<br>係る社会保険料 | 793,000        | 455,985        | 337,015     |     |
| 07 報償費                   | 50,000         | 18,232         | 31,768      |     |
| 01 その他の報償費               | 50,000         | 18,232         | 31,768      |     |
| 08 旅費                    | 1,584,520      | 1,562,010      | 22,510      |     |
| 01 その他の旅費                | 165,600        | 150,458        | 15,142      |     |
| 02 普通旅費                  | 1,418,920      | 1,411,552      | 7,368       |     |
| 10 需用費                   | 15,771,970     | 15,734,482     | 37,488      |     |
| 01 その他の需用費               | 15,771,970     | 15,734,482     | 37,488      |     |
| 11 役務費                   | 2,260,800      | 1,916,351      | 344,449     |     |
| 12 委託料                   | 8,911,000      | 8,727,224      | 183,776     |     |
| 13 使用料及び賃借料              | 294,710        | 235,556        | 59,154      |     |
| 17 備品購入費                 | 549,000        | 476,080        | 72,920      |     |
| 18 負担金、補助及び交付<br>金       | 225,000        | 151,780        | 73,220      |     |
| 26 公課費                   | 116,000        | 114,000        | 2,000       |     |
| 項 07 森林・林業費              | 8,755,977      | 8,755,977      | 0           |     |
| 目 01 森林・林業費              | 8,755,977      | 8,755,977      | 0           |     |
| 08 旅費                    | 697,484        | 697,484        | 0           |     |
| 02 普通旅費                  | 697,484        | 697,484        | 0           |     |
| 10 需用費                   | 2,153,044      | 2,153,044      | 0           |     |
| 01 その他の需用費               | 2,153,044      | 2,153,044      | 0           |     |
| 11 役務費                   | 70,048         | 70,048         | 0           |     |
| 12 委託料                   | 5,808,641      | 5,808,641      | 0           |     |

経済産業部 農技研森林研セ

ZIB0030  
ZIRB0030

様式第 10 号

一般会計 (令和 5年度)  
(令和 6年 5月31日現在)

| 区 分            | 令 達 予 算 額   | 支 出 済 額     | 支 出 未 済 額 | 摘 要 |
|----------------|-------------|-------------|-----------|-----|
| 13 使用料及び賃借料    | 円<br>10,260 | 円<br>10,260 | 円<br>0    |     |
| 18 負担金、補助及び交付金 | 16,500      | 16,500      | 0         |     |
| 計              | 61,351,527  | 60,176,289  | 1,175,238 |     |

## 歳出予算執行状況調

(令和6年度)  
(令和7年2月28日現在)

一般会計

| 区 分                 | 令達予算額     | 支出済額      | 支出未済額     | 摘 要 |
|---------------------|-----------|-----------|-----------|-----|
|                     | 円         | 円         | 円         |     |
| 款02 知事直轄組織費         | 230,000   | 206,100   | 23,900    |     |
| 項01知事直轄組織費          | 230,000   | 206,100   | 23,900    |     |
| 目10 地域外交費           | 230,000   | 206,100   | 23,900    |     |
| 08旅費                | 230,000   | 206,100   | 23,900    |     |
| 02普通旅費              | 230,000   | 206,100   | 23,900    |     |
| 款04経営管理費            | 6,388,010 | 5,259,632 | 1,128,378 |     |
| 項01経営管理費            | 6,388,010 | 5,259,632 | 1,128,378 |     |
| 目01一般総務費            | 4,765,870 | 3,839,492 | 926,378   |     |
| 01報酬                | 2,758,000 | 2,079,727 | 678,273   |     |
| 03非常勤職員報酬           | 2,758,000 | 2,079,727 | 678,273   |     |
| 03職員手当等             | 719,000   | 709,176   | 9,824     |     |
| 01その他の職員手当等         | 719,000   | 709,176   | 9,824     |     |
| 04共済費               | 1,044,870 | 856,282   | 188,588   |     |
| 01地方公務員共済組合に対する負担金  | 182,000   | 164,120   | 17,880    |     |
| 02報酬、給料及び賃金に係る社会保険料 | 862,870   | 692,162   | 170,708   |     |
| 08旅費                | 244,000   | 194,307   | 49,693    |     |
| 01その他の旅費            | 244,000   | 194,307   | 49,693    |     |
| 目03行政経営費            | 111,140   | 111,140   | 0         |     |
| 08旅費                | 111,140   | 111,140   | 0         |     |
| 02普通旅費              | 111,140   | 111,140   | 0         |     |
| 目05資産経営費            | 1,511,000 | 1,309,000 | 202,000   |     |
| 10需用費               | 323,000   | 121,000   | 202,000   |     |
| 01その他の需用費           | 323,000   | 121,000   | 202,000   |     |
| 14工事請負費             | 1,188,000 | 1,188,000 | 0         |     |
| 款05くらし・環境費          | 984,180   | 521,003   | 463,177   |     |
| 項04環境費              | 984,180   | 521,003   | 463,177   |     |
| 目01環境政策費            | 984,180   | 521,003   | 463,177   |     |
| 08旅費                | 202,500   | 20,670    | 181,830   |     |
| 01その他の旅費            | 70,000    | 0         | 70,000    |     |
| 02普通旅費              | 132,500   | 20,670    | 111,830   |     |

## 様式第10号

(令和6年度)  
(令和7年2月28日現在)

## 一般会計

| 区 分                 | 令達予算額      | 支出済額       | 支出未済額      | 摘 要 |
|---------------------|------------|------------|------------|-----|
| 10需用費               | 750,000    | 500,333    | 249,667    |     |
| 01その他の需用費           | 750,000    | 500,333    | 249,667    |     |
| 11役務費               | 31,680     | 0          | 31,680     |     |
| 款08経済産業費            | 56,991,435 | 39,198,453 | 17,792,982 |     |
| 項01経済産業費            | 1,290,160  | 897,400    | 392,760    |     |
| 目01経済産業総務費          | 1,255,000  | 862,240    | 392,760    |     |
| 01報酬                | 893,000    | 634,120    | 258,880    |     |
| 03非常勤職員報酬           | 893,000    | 634,120    | 258,880    |     |
| 03職員手当等             | 218,000    | 216,339    | 1,661      |     |
| 01その他の職員手当等         | 218,000    | 216,339    | 1,661      |     |
| 04共済費               | 144,000    | 11,781     | 132,219    |     |
| 01地方公務員共済組合に対する負担金  | 29,000     | 11,781     | 17,219     |     |
| 02報酬、給料及び賃金に係る社会保険料 | 115,000    | 0          | 115,000    |     |
| 目02経済産業企画費          | 35,160     | 35,160     | 0          |     |
| 08旅費                | 35,160     | 35,160     | 0          |     |
| 02普通旅費              | 35,160     | 35,160     | 0          |     |
| 項02産業革新費            | 5,553,000  | 4,132,800  | 1,420,200  |     |
| 目01産業革新費            | 5,553,000  | 4,132,800  | 1,420,200  |     |
| 01報酬                | 1,768,000  | 1,476,104  | 291,896    |     |
| 03非常勤職員報酬           | 1,768,000  | 1,476,104  | 291,896    |     |
| 04共済費               | 24,000     | 5,304      | 18,696     |     |
| 02報酬、給料及び賃金に係る社会保険料 | 24,000     | 5,304      | 18,696     |     |
| 08旅費                | 697,000    | 429,797    | 267,203    |     |
| 01その他の旅費            | 181,000    | 144,567    | 36,433     |     |
| 02普通旅費              | 516,000    | 285,230    | 230,770    |     |
| 10需用費               | 957,000    | 822,036    | 134,964    |     |
| 01その他の需用費           | 957,000    | 822,036    | 134,964    |     |
| 11役務費               | 1,881,000  | 1,307,559  | 573,441    |     |
| 13使用料及び賃借料          | 102,000    | 25,000     | 77,000     |     |
| 18負担金、補助及び交付金       | 124,000    | 67,000     | 57,000     |     |

## 様式第10号

(令和6年度)  
(令和7年2月28日現在)

## 一般会計

| 区 分                 | 令達予算額      | 支出済額       | 支出未済額     | 摘 要 |
|---------------------|------------|------------|-----------|-----|
|                     | 円          | 円          | 円         |     |
| 項05農業費              | 41,966,275 | 32,152,047 | 9,814,228 |     |
| 目01農業費              | 41,966,275 | 32,152,047 | 9,814,228 |     |
| 01報酬                | 3,822,200  | 3,210,048  | 613,043   |     |
| 03非常勤職員報酬           | 3,822,200  | 3,210,048  | 612,152   |     |
| 03職員手当等             | 1,339,000  | 1,338,282  | 718       |     |
| 01その他の職員手当等         | 1,339,000  | 1,338,282  | 718       |     |
| 04共済費               | 945,800    | 732,797    | 213,003   |     |
| 01地方公務員共済組合に対する負担金  | 247,000    | 244,646    | 2,354     |     |
| 02報酬、給料及び賃金に係る社会保険料 | 698,800    | 488,151    | 210,649   |     |
| 07報償費               | 50,000     | 17,543     | 32,457    |     |
| 01その他の報償費           | 50,000     | 17,543     | 32,457    |     |
| 08旅費                | 1,619,900  | 1,091,376  | 528,524   |     |
| 01その他の旅費            | 150,000    | 111,476    | 38,524    |     |
| 02普通旅費              | 1,469,900  | 979,900    | 490,000   |     |
| 10需用費               | 14,216,440 | 12,231,113 | 1,985,327 |     |
| 01その他の需用費           | 14,216,440 | 12,231,113 | 1,985,327 |     |
| 11役務費               | 2,553,000  | 1,751,998  | 801,002   |     |
| 12委託料               | 8,921,000  | 4,516,224  | 4,404,776 |     |
| 13使用料及び賃借料          | 356,460    | 229,591    | 126,869   |     |
| 14工事請負費             | 4,981,900  | 3,949,000  | 1,032,900 |     |
| 17備品購入費             | 2,828,375  | 2,828,375  | 0         |     |
| 18負担金、補助及び交付金       | 212,000    | 152,500    | 59,500    |     |
| 26公課費               | 120,200    | 103,200    | 17,000    |     |
| 項07森林・林業費           | 8,182,000  | 2,016,206  | 6,165,794 |     |
| 目01森林・林業費           | 8,182,000  | 2,016,206  | 6,165,794 |     |
| 08旅費                | 876,000    | 255,390    | 620,610   |     |
| 02普通旅費              | 876,000    | 255,390    | 620,610   |     |
| 10需用費               | 2,035,000  | 1,701,776  | 333,224   |     |
| 01その他の需用費           | 2,035,000  | 1,701,776  | 333,224   |     |
| 11役務費               | 111,000    | 51,040     | 59,960    |     |
| 12委託料               | 5,100,000  | 0          | 5,100,000 |     |

様式第10号

(令和6年度)  
(令和7年2月28日現在)

一般会計

| 区 分           | 令達予算額      | 支出済額       | 支出未済額      | 摘 要 |
|---------------|------------|------------|------------|-----|
|               | 円          | 円          | 円          |     |
| 13使用料及び賃借料    | 40,000     | 0          | 40,000     |     |
| 18負担金、補助及び交付金 | 20,000     | 8,000      | 12,000     |     |
| 計             | 64,593,625 | 45,185,188 | 19,408,437 |     |

## 委託料等歳出予算執行状況節別集計表

(令和5年度)

| 節名                      | 会計      | 款        | 項         | 目         | 執行済額 (円)   |                 |
|-------------------------|---------|----------|-----------|-----------|------------|-----------------|
|                         |         |          |           |           |            | うち、令和4年度からの繰越額分 |
| (12)<br>委託料             | 1. 一般会計 | 8. 経済産業費 | 5. 農業費    | 1. 農業費    | 8,727,224  | 0               |
|                         | 1. 一般会計 | 8. 経済産業費 | 7. 森林・林業費 | 1. 森林・林業費 | 5,808,641  | 0               |
|                         |         |          |           |           |            |                 |
|                         |         |          |           |           |            |                 |
| 計                       |         |          |           |           | 14,535,865 | 0               |
| (14)<br>工事請負費           | 1. 一般会計 | 4. 経営管理費 | 1. 経営管理費  | 5. 資産経営費  | 3,069,000  | 0               |
|                         | 1. 一般会計 | 8. 経済産業費 | 2. 産業革新費  | 1. 産業革新費  | 715,000    | 0               |
|                         |         |          |           |           |            | 0               |
|                         |         |          |           |           |            |                 |
| 計                       |         |          |           |           | 3,784,000  | 0               |
| (16)<br>公有財産<br>購入費     |         |          |           |           |            |                 |
|                         |         |          |           |           |            |                 |
|                         |         |          |           |           |            |                 |
|                         |         |          |           |           |            |                 |
| 計                       |         |          |           |           | 0          | 0               |
| (17)<br>備品購入費           | 1. 一般会計 | 8. 経済産業費 | 2. 産業革新費  | 1. 産業革新費  | 476,432    | 0               |
|                         | 1. 一般会計 | 8. 経済産業費 | 5. 農業費    | 1. 農業費    | 476,080    | 0               |
|                         |         |          |           |           |            |                 |
|                         |         |          |           |           |            |                 |
| 計                       |         |          |           |           | 952,512    | 0               |
| (18)<br>負担金、補助<br>及び交付金 | 1. 一般会計 | 8. 経済産業費 | 2. 産業革新費  | 1. 産業革新費  | 296,630    | 0               |
|                         | 1. 一般会計 | 8. 経済産業費 | 5. 農業費    | 1. 農業費    | 151,780    | 0               |
|                         | 1. 一般会計 | 8. 経済産業費 | 7. 森林・林業費 | 1. 森林・林業費 | 16,500     | 0               |
|                         |         |          |           |           |            |                 |
| 計                       |         |          |           |           | 464,910    | 0               |
| (21)<br>補償、補填<br>及び賠償金  |         |          |           |           |            |                 |
|                         |         |          |           |           |            |                 |
|                         |         |          |           |           |            |                 |
|                         |         |          |           |           |            |                 |
| 計                       |         |          |           |           | 0          | 0               |

## 委託料等歳出予算執行状況節別集計表

(令和6年度)  
(令和7年2月28日現在)

| 節名                      | 会計      | 款        | 項         | 目         | 執行済額 (円)  |                 |
|-------------------------|---------|----------|-----------|-----------|-----------|-----------------|
|                         |         |          |           |           |           | うち、令和4年度からの繰越額分 |
| (12)<br>委託料             | 1. 一般会計 | 8. 経済産業費 | 5. 農業費    | 1. 農業費    | 4,516,224 | 0               |
|                         | 1. 一般会計 | 8. 経済産業費 | 7. 森林・林業費 | 1. 森林・林業費 | 0         | 0               |
|                         |         |          |           |           |           |                 |
|                         |         |          |           |           |           |                 |
| 計                       |         |          |           |           | 4,516,224 | 0               |
| (14)<br>工事請負費           | 1. 一般会計 | 4. 経営管理費 | 1. 経営管理費  | 5. 資産経営費  | 1,188,000 | 0               |
|                         | 1. 一般会計 | 8. 経済産業費 | 5. 農業費    | 1. 農業費    | 4,981,900 | 0               |
|                         |         |          |           |           |           | 0               |
|                         |         |          |           |           |           |                 |
| 計                       |         |          |           |           | 6,169,900 | 0               |
| (16)<br>公有財産<br>購入費     |         |          |           |           |           |                 |
|                         |         |          |           |           |           |                 |
|                         |         |          |           |           |           |                 |
|                         |         |          |           |           |           |                 |
| 計                       |         |          |           |           | 0         | 0               |
| (17)<br>備品購入費           | 1. 一般会計 | 8. 経済産業費 | 5. 農業費    | 1. 農業費    | 2,828,375 | 0               |
|                         |         |          |           |           |           | 0               |
|                         |         |          |           |           |           |                 |
|                         |         |          |           |           |           |                 |
| 計                       |         |          |           |           | 2,828,375 | 0               |
| (18)<br>負担金、補助<br>及び交付金 | 1. 一般会計 | 8. 経済産業費 | 2. 産業革新費  | 1. 産業革新費  | 67,000    | 0               |
|                         | 1. 一般会計 | 8. 経済産業費 | 5. 農業費    | 1. 農業費    | 152,500   | 0               |
|                         | 1. 一般会計 | 8. 経済産業費 | 7. 森林・林業費 | 1. 森林・林業費 | 8,000     | 0               |
|                         |         |          |           |           |           |                 |
| 計                       |         |          |           |           | 227,500   | 0               |
| (21)<br>補償、補填<br>及び賠償金  |         |          |           |           |           |                 |
|                         |         |          |           |           |           |                 |
|                         |         |          |           |           |           |                 |
|                         |         |          |           |           |           |                 |
| 計                       |         |          |           |           | 0         | 0               |

## 委 託 料 に

| 整理<br>番号 | 委 託 業 務 名                       | 受 託 者                                         | 当初設計<br>金額 (円) | 契 約 金 額 (円) |       |           |
|----------|---------------------------------|-----------------------------------------------|----------------|-------------|-------|-----------|
|          |                                 |                                               |                | 当初額         | 変更増減額 | 計         |
| 1        | (事務関係)<br>森林・林業研究センター清掃業<br>務委託 | 浜松市中央区常盤町132-8<br>中部ビル保善(株)                   | 2,924,900      | 2,644,400   | 0     | 2,644,400 |
| 2        | 自家用電気工作物保安全管理業<br>務委託           | 浜松市中央区東三方町503-<br>1<br>(一財)中部電気保安協会浜<br>松北営業所 | 370,920        | 370,920     | 0     | 370,920   |
| 3        | 消防設備保守点検業務委託                    | 浜松市中央区将監町7-14<br>セルコ(株)                       | 304,370        | 304,370     | 0     | 304,370   |
| 4        | 空調及びクリーンルーム関係設<br>備保守点検業務委託     | 浜松市中央区上島二丁目<br>19-20<br>ヤマザキ・シー・エー(株)         | 3,147,100      | 2,860,000   | 0     | 2,860,000 |
| 5        | 合併浄化槽保守点検業務委託                   | 浜松市中央区白鳥町1417-1<br>(株)北陽                      | 467,060        | 467,060     | 0     | 467,060   |
| 6        | 庁舎機械警備業務委託                      | 東京都渋谷区神宮前1-5-1<br>セコム(株)                      | 390,720        | 390,720     | 0     | 390,720   |
| 7        | 一般廃棄物収集運搬処理業務<br>委託             | 浜松市中央区有玉南町2163<br>(株)ミダックライナー                 | 105,600        | 105,600     | 0     | 105,600   |

# 関 する 調

(令和5年度)

| 契約締結方法 | 契約期間                  | 支出年月日                                                                                                                                     | 金 額 (円)                                                                                                                                       | 委託業務の内容                                                       | 摘 要      |
|--------|-----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------|----------|
| 一般     | 自 R5.4.1<br>至 R6.3.31 | R5.5.31<br>R5.6.30<br>R5.7.31<br>R5.8.31<br>R5.9.29<br>R5.10.31<br>R5.11.30<br>R5.12.27<br>R6.1.31<br>R6.2.29<br>R6.3.29<br>R6.4.10<br>小計 | 148,500<br>176,000<br>214,500<br>176,000<br>464,200<br>176,000<br>148,500<br>176,000<br>148,500<br>491,700<br>148,500<br>176,000<br>2,644,400 | 日常清掃 12か月<br>定期清掃 年2回<br>ガラス清掃 年2回<br>受水槽清掃 年1回<br>空気環境測定 年6回 |          |
| 随契     | 自 R5.4.1<br>至 R6.3.31 | R5.4.28<br>R5.10.13<br>小計                                                                                                                 | 185,460<br>185,460<br>370,920                                                                                                                 | 自家用電気工作物(受変電設備、非常用発電機)保安管理                                    | 随契1号(少額) |
| 随契     | 自 R5.4.1<br>至 R6.3.31 | R5.10.2<br>R6.4.10<br>小計                                                                                                                  | 133,430<br>170,940<br>304,370                                                                                                                 | 消防用機材保守点検                                                     | 随契1号(少額) |
| 一般     | 自 R5.4.1<br>至 R6.3.31 | R6.4.10                                                                                                                                   | 2,860,000                                                                                                                                     | 一般空調・研究用無菌設備保守点検                                              |          |
| 随契     | 自 R5.4.1<br>至 R6.3.31 | R6.4.10                                                                                                                                   | 467,060                                                                                                                                       | 合併浄化槽保守点検                                                     | 随契1号(少額) |
| 随契     | 自 R5.4.1<br>至 R6.3.31 | R5.5.25<br>R5.6.30<br>R5.7.31<br>R5.8.31<br>R5.9.29<br>R5.10.31<br>R5.11.30<br>R5.12.27<br>R6.1.31<br>R6.2.29<br>R6.3.29<br>R6.4.30<br>小計 | 32,560<br>32,560<br>32,560<br>32,560<br>32,560<br>32,560<br>32,560<br>32,560<br>32,560<br>32,560<br>32,560<br>32,560<br>390,720               | 建物外周及び内部の機械警備                                                 | 随契1号(少額) |
| 随契     | 自 R5.4.1<br>至 R6.3.31 | R5.5.31<br>R5.6.30<br>R5.7.31<br>R5.8.31<br>R5.9.29<br>R5.10.31<br>R5.11.30<br>R5.12.27<br>R6.1.31<br>R6.2.29<br>R6.3.29<br>R6.4.30<br>小計 | 8,800<br>8,800<br>8,800<br>8,800<br>8,800<br>8,800<br>8,800<br>8,800<br>8,800<br>8,800<br>8,800<br>8,800<br>105,600                           | 一般ごみ(可燃物、資源ゴミ)の収集運搬処理                                         | 随契1号(少額) |

## 委 託 料 に

| 整理<br>番号 | 委 託 業 務 名                      | 受 託 者                                        | 当初設計<br>金額 (円) | 契 約 金 額 (円) |         |            |
|----------|--------------------------------|----------------------------------------------|----------------|-------------|---------|------------|
|          |                                |                                              |                | 当初額         | 変更増減額   | 計          |
| 8        | 耐力壁面内せん断試験機保守<br>点検業務委託        | 静岡市葵区大岩2-14-20<br>東海理機(株)                    | 490,490        | 490,490     | 0       | 490,490    |
| 9        | 森の科学館等管理業務委託                   | 浜松市中央区鴨江三丁目1-<br>10<br>(公社)浜松市シルバー人材<br>センター | 744,458        | 744,458     | 0       | 744,458    |
| 10       | 森の力再生事業モニタリング調<br>査業務委託        | 静岡市清水区小芝町4-13<br>(株)サイエンス                    | 6,339,300      | 5,280,000   | 528,641 | 5,808,641  |
| 11       | 廃棄物収集運搬処分委託                    | 浜松市天竜区二俣町二俣41<br>(株)リサイクルクリーン                | 51,700         | 51,700      | 0       | 51,700     |
| 12       | 機密文書溶解処理業務委託                   | 富士市蓼原110番地<br>松原紙業(株)                        | 110,000        | 48,906      | 0       | 48,906     |
| 13       | 森林・林業研究センタークロマツ<br>採種圃断幹剪定業務委託 | 浜松市浜名区宮口4488<br>浜北造園事業協同組合                   | 248,600        | 248,600     | 0       | 248,600    |
|          | 事務関係 計                         | 13件                                          | 15,695,218     | 14,007,224  | 528,641 | 14,535,865 |
|          | 工事関係 計                         | 0件                                           | 0              | 0           | 0       | 0          |
|          | 合 計                            | 13件                                          | 15,695,218     | 14,007,224  | 528,641 | 14,535,865 |

# 関 する 調

(令和5年度)

| 契約締結方法 | 契約期間                   | 支出年月日    | 金 額 (円)    | 委託業務の内容                                        | 摘 要              |
|--------|------------------------|----------|------------|------------------------------------------------|------------------|
| 随契     | 自 R5.6.8<br>至 R5.10.12 | R5.11.2  | 490,490    | 耐力壁面内せん断試験機の保守点検                               | 随契1号(少額)         |
| 随契     | 自 R5.4.1<br>至 R6.3.31  | R5.5.31  | 63,045     | 森の科学館管理業務(年末年始を除く土日祝)及び育成試験中の苗木への灌水作業(土日祝の指定日) | 随契1号(少額)<br>概算所要 |
|        |                        | R5.6.30  | 69,349     |                                                |                  |
|        |                        | R5.7.31  | 50,436     |                                                |                  |
|        |                        | R5.8.31  | 69,349     |                                                |                  |
|        |                        | R5.9.29  | 56,740     |                                                |                  |
|        |                        | R5.10.31 | 63,045     |                                                |                  |
|        |                        | R5.11.30 | 64,223     |                                                |                  |
|        |                        | R5.12.27 | 64,223     |                                                |                  |
|        |                        | R6.1.31  | 51,379     |                                                |                  |
|        |                        | R6.2.29  | 57,801     |                                                |                  |
|        |                        | R6.3.29  | 64,223     |                                                |                  |
|        |                        | R6.4.30  | 70,645     |                                                |                  |
|        |                        | 小計       | 744,458    |                                                |                  |
| 一般     | 自 R5.6.26<br>至 R6.3.8  | R6.3.29  | 5,808,641  | 立木調査、植生調査、林床被覆率調査等(変更理由)<br>協議・打ち合わせ回数の増       |                  |
| 随契     | 自 R6.1.9<br>至 R6.3.8   | R6.3.29  | 51,700     | 不燃ゴミ等の収集運搬処分                                   | 随契1号(少額)         |
| 随契     | 自 R6.1.25<br>至 R6.3.5  | R6.3.19  | 48,906     | 保存期間が経過した行政文書等の溶解処理                            | 随契1号(少額)         |
| 随契     | 自 R6.2.13<br>至 R6.3.19 | R6.3.29  | 248,600    | クロマツ20本の伐倒・玉切り・枝払い業務                           | 随契1号(少額)         |
|        |                        |          | 14,486,959 |                                                |                  |
|        |                        |          | 0          |                                                |                  |
|        |                        |          | 14,486,959 |                                                |                  |

## 委 託 料 に

| 整理<br>番号 | 委 託 業 務 名                       | 受 託 者                                         | 当初設計<br>金額 (円) | 契 約 金 額 (円) |       |           |
|----------|---------------------------------|-----------------------------------------------|----------------|-------------|-------|-----------|
|          |                                 |                                               |                | 当初額         | 変更増減額 | 計         |
| 1        | (事務関係)<br>森林・林業研究センター清掃業<br>務委託 | 浜松市中央区常盤町132-8<br>中部ビル保善(株)                   | 3,103,100      | 2,999,700   | 0     | 2,999,700 |
| 2        | 自家用電気工作物保安管理業<br>務委託            | 浜松市中央区東三方町503-<br>1<br>(一財)中部電気保安協会浜<br>松北営業所 | 370,920        | 370,920     | 0     | 370,920   |
| 3        | 消防設備保守点検業務委託                    | 浜松市中央区将監町7-14<br>セルコ(株)                       | 406,780        | 406,780     | 0     | 406,780   |
| 4        | 空調及びクリーンルーム関係設<br>備保守点検業務委託     | 浜松市中央区上島二丁目<br>19-20<br>ヤマザキ・シー・エー(株)         | 2,174,700      | 2,090,000   | 0     | 2,090,000 |
| 5        | 合併浄化槽保守点検業務委託                   | 浜松市中央区白鳥町1417-1<br>(株)北陽                      | 467,060        | 467,060     | 0     | 467,060   |
| 6        | 庁舎機械警備業務委託                      | 東京都渋谷区神宮前1-5-1<br>セコム(株)                      | 390,720        | 390,720     | 0     | 390,720   |
| 7        | 一般廃棄物収集運搬処理業務<br>委託             | 浜松市中央区有玉南町2163<br>(株)ミダックライナー                 | 105,600        | 105,600     | 0     | 105,600   |

# 関 する 調

(令和6年度)  
(令和7年2月28日現在)

| 契約締結方法 | 契約期間                  | 支出年月日    | 金 額 (円)   | 委託業務の内容                                                       | 摘 要      |
|--------|-----------------------|----------|-----------|---------------------------------------------------------------|----------|
| 一般     | 自 R6.4.1<br>至 R7.3.31 | R6.5.31  | 170,500   | 日常清掃 12か月<br>定期清掃 年2回<br>ガラス清掃 年2回<br>受水槽清掃 年1回<br>空気環境測定 年6回 |          |
|        |                       | R6.6.30  | 203,500   |                                                               |          |
|        |                       | R6.7.31  | 248,600   |                                                               |          |
|        |                       | R6.8.30  | 542,300   |                                                               |          |
|        |                       | R6.9.30  | 170,500   |                                                               |          |
|        |                       | R6.10.31 | 203,500   |                                                               |          |
|        |                       | R6.11.29 | 170,500   |                                                               |          |
|        |                       | R6.12.26 | 203,500   |                                                               |          |
|        |                       | R7.1.31  | 170,500   |                                                               |          |
|        |                       | R7.2.28  | 542,300   |                                                               |          |
|        |                       | 小計       | 2,625,700 |                                                               |          |
| 随契     | 自 R6.4.1<br>至 R7.3.31 | R6.4.30  | 185,460   | 自家用電気工作物(受変電設備、非常用発電機)保安管理                                    | 随契1号(少額) |
|        |                       | R6.10.21 | 185,460   |                                                               |          |
|        |                       | 小計       | 370,920   |                                                               |          |
| 随契     | 自 R6.4.1<br>至 R7.3.31 | R6.10.3  | 161,480   | 消防用機材保守点検                                                     | 随契1号(少額) |
|        |                       | 小計       | 161,480   |                                                               |          |
| 一般     | 自 R6.4.1<br>至 R7.3.31 |          |           | 一般空調・研究用無菌設備保守点検                                              |          |
| 随契     | 自 R6.4.1<br>至 R7.3.31 |          |           | 合併浄化槽保守点検                                                     | 随契1号(少額) |
| 随契     | 自 R6.4.1<br>至 R7.3.31 | R6.5.31  | 32,560    | 建物外周及び内部の機械警備                                                 | 随契1号(少額) |
|        |                       | R6.6.30  | 32,560    |                                                               |          |
|        |                       | R6.7.31  | 32,560    |                                                               |          |
|        |                       | R6.8.30  | 32,560    |                                                               |          |
|        |                       | R6.9.30  | 32,560    |                                                               |          |
|        |                       | R6.10.31 | 32,560    |                                                               |          |
|        |                       | R6.11.29 | 32,560    |                                                               |          |
|        |                       | R6.12.26 | 32,560    |                                                               |          |
|        |                       | R7.1.31  | 32,560    |                                                               |          |
|        |                       | R7.2.28  | 32,560    |                                                               |          |
|        |                       | 小計       | 325,600   |                                                               |          |
| 随契     | 自 R6.4.1<br>至 R7.3.31 | R6.5.31  | 8,800     | 一般ごみ(可燃物、資源ゴミ)の収集運搬処理                                         | 随契1号(少額) |
|        |                       | R6.6.30  | 8,800     |                                                               |          |
|        |                       | R6.7.31  | 8,800     |                                                               |          |
|        |                       | R6.8.30  | 8,800     |                                                               |          |
|        |                       | R6.9.30  | 8,800     |                                                               |          |
|        |                       | R6.10.31 | 8,800     |                                                               |          |
|        |                       | R6.11.29 | 8,800     |                                                               |          |
|        |                       | R6.12.26 | 8,800     |                                                               |          |
|        |                       | R7.1.31  | 8,800     |                                                               |          |
|        |                       | R7.2.28  | 8,800     |                                                               |          |
|        |                       | 小計       | 88,000    |                                                               |          |

## 委 託 料 に

| 整理<br>番号 | 委 託 業 務 名           | 受 託 者                                | 当初設計<br>金額 (円) | 契 約 金 額 (円) |          |            |
|----------|---------------------|--------------------------------------|----------------|-------------|----------|------------|
|          |                     |                                      |                | 当初額         | 変更増減額    | 計          |
| 8        | 森の科学館等管理業務委託        | 浜松市中央区鴨江三丁目1-10<br>(公社)浜松市シルバー人材センター | 795,300        | 795,300     | 0        | 795,300    |
| 9        | 森の力再生事業モニタリング調査業務委託 | 静岡市清水区小芝町4-13<br>(株)サイエンス            | 7,568,000      | 5,390,000   | △308,000 | 5,082,000  |
| 10       | 実大木材強度試験機保守管理業務委託   | 静岡市葵区大岩2丁目14-20<br>東海理機(株)           | 293,700        | 293,700     | 0        | 293,700    |
| 11       | 廃棄物収集運搬処分委託         | 浜松市天竜区二俣町二俣41<br>(株)リサイクルクリーン        | 51,700         | 51,700      | 0        | 51,700     |
| 12       | 廃棄物(蛍光灯)収集運搬処分委託    | 浜松市天竜区二俣町二俣41<br>(株)リサイクルクリーン        | 29,700         | 29,700      | 0        | 29,700     |
| 13       | 廃棄物(乾電池)収集運搬処分委託    | 浜松市中央区篠原町9254-2<br>(株)太洋サービス         | 152,130        | 152,130     | 0        | 152,130    |
| 14       | 廃棄物(薬品)収集運搬処分委託     | 豊橋市伊古部町字東荒子41<br>(株)マルサワ             | 41,910         | 41,910      | 0        | 41,910     |
| 15       | 廃棄物(研究機器)収集運搬処分委託   | 浜松市天竜区二俣町二俣41<br>(株)リサイクルクリーン        | 363,000        | 363,000     | 0        | 363,000    |
|          | 事務関係 計              | 15件                                  | 16,314,320     | 13,948,220  | 0        | 13,640,220 |
|          | 工事関係 計              | 0件                                   | 0              | 0           | 0        | 0          |
|          | 合 計                 | 15件                                  | 16,314,320     | 13,948,220  | △308,000 | 13,640,220 |

# 関 する 調

(令和6年度)  
(令和7年2月28日現在)

| 契約締結方法 | 契約期間                    | 支出年月日                                                                                                         | 金 額 (円)                                                                                          | 委託業務の内容                                        | 摘 要              |
|--------|-------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|------------------|
| 随契     | 自 R6.4.1<br>至 R7.3.31   | R6.5.31<br>R6.6.30<br>R6.7.31<br>R6.8.30<br>R6.9.30<br>R6.10.31<br>R6.11.29<br>R6.12.26<br>R7.1.31<br>R7.2.28 | 61,657<br>68,508<br>68,508<br>61,657<br>68,508<br>75,358<br>61,657<br>68,508<br>54,806<br>61,657 | 森の科学館管理業務(年末年始を除く土日祝)及び育成試験中の苗木への灌水作業(土日祝の指定日) | 随契1号(少額)<br>概算所要 |
|        |                         | 小計                                                                                                            | 650,824                                                                                          |                                                |                  |
| 一般     | 自 R6.6.26<br>至 R7.2.28  |                                                                                                               |                                                                                                  | 立木調査、植生調査、林床被覆率調査等(変更理由)<br>豪雨災害による調査地の減       |                  |
| 随契     | 自 R6.5.30<br>至 R7.2.28  | R6.11.26                                                                                                      | 293,700                                                                                          | 試験機本体点検調整、計測制御装置本体点検調整、引張圧縮曲げ試験装置点検調整          | 随契1号(少額)         |
| 随契     | 自 R6.12.25<br>至 R7.3.18 |                                                                                                               |                                                                                                  | 不燃ゴミ等の収集運搬処分                                   | 随契1号(少額)         |
| 随契     | 自 R7.1.21<br>至 R7.3.31  |                                                                                                               |                                                                                                  | 使用済み蛍光灯の収集運搬処分                                 | 随契1号(少額)         |
| 随契     | 自 R7.1.21<br>至 R7.3.31  |                                                                                                               |                                                                                                  | 使用済み乾電池の収集運搬処分                                 | 随契1号(少額)         |
| 随契     | 自 R7.1.22<br>至 R7.3.31  |                                                                                                               |                                                                                                  | 不用薬品の収集運搬処分                                    | 随契1号(少額)         |
| 随契     | 自 R7.2.3<br>至 R7.3.24   |                                                                                                               |                                                                                                  | 不用研究機器の収集運搬処分                                  | 随契1号(少額)         |
|        |                         |                                                                                                               | 4,516,224                                                                                        |                                                |                  |
|        |                         |                                                                                                               | 0                                                                                                |                                                |                  |
|        |                         |                                                                                                               | 4,516,224                                                                                        |                                                |                  |

## 負担金支出調

(令和 5 年度)

| 整理番号 | 負担金名                       | 交付先                   | 負担根拠 | 事業内容          | 負担金額        | 支出年月日                 |
|------|----------------------------|-----------------------|------|---------------|-------------|-----------------------|
| 1    | 浜北地区安全運転管理協会年会費            | 浜北地区安全運転管理協会          | 会則   | 地域安全運転協会運営    | 円<br>25,000 | R5. 4. 14             |
| 2    | 車両系木材搬出機械の運転業務に係る特別教育      | 林業・木材製造業労働災害防止協会静岡県支部 | 受講案内 | 教習・講習・教育      | 39,900      | R5. 6. 20             |
| 3    | 関東中部林業試験研究機関連絡協議会令和 5 年度会費 | 関東中部林業試験研究機関連絡協議会     | 会則   | 情報交換、研究発表会等開催 | 25,000      | R5. 7. 14             |
| 4    | 不整地運搬車運転技能講習受講料            | キャタピラー教習所株式会社         | 受講案内 | 教習・講習・教育      | 45,000      | R5. 7. 27             |
| 5    | 車両系建設機械運転技能講習 C コース受講料     | (株)掛川自動車学校(掛川クレーン学校)  | 受講案内 | 教習・講習・教育      | 47,300      | R5. 7. 28             |
| 6    | 全国林業試験研究機関協議会会費            | 全国林業試験研究機関協議会         | 会則   | 情報交換、研究発表会等開催 | 28,000      | R5. 8. 4              |
| 7    | フォークリフト運転技能講習料             | (株)掛川自動車学校(掛川クレーン学校)  | 受講案内 | 教習・講習・教育      | 40,150      | R5. 8. 7              |
| 8    | 日本木材加工技術協会第 41 回記念大会参加費    | (公社) 日本木材加工技術協会       | 開催要領 | 情報交換、研究発表会等   | 8,000       | R5. 8. 16             |
| 9    | 安全運転管理者法定講習                | (一社) 静岡県安全運転管理協会      | 受講案内 | 安全運転管理者等講習    | 4,500       | R5. 8. 23             |
| 10   | 森林作業システム研修現地見学会費           | 林野庁<br>森林技術総合研究所      | 開催要領 | 情報交換、研究発表会等   | 7,280       | R5. 8. 28             |
| 11   | 関東中部林業試験研究機関連絡協議会研究会参加費    | 関東中部林業試験研究機関連絡協議会     | 開催要領 | 情報交換、研究発表会等開催 | 3,000       | R5. 9. 6<br>R5. 9. 13 |
| 12   | 日本木材学会中部支部大会参加費            | (一社) 日本木材学会中部支部       | 開催要領 | 情報交換、研究発表会等   | 5,000       | R5. 10. 11            |
| 13   | 第 13 回中部森林学会参加費            | 第 13 回中部森林学会大会運営委員会   | 開催要領 | 研究会の開催        | 18,000      | R5. 10. 13            |

|    |                   |                       |      |                 |         |            |
|----|-------------------|-----------------------|------|-----------------|---------|------------|
| 14 | 日本木材加工技術協会参加費年次大会 | (公社) 日本木材加工技術協会       | 開催要領 | 情報交換、研究発表会等     | 6,000   | R5. 10. 13 |
| 15 | 日本森林学会機関会費        | 日本森林学会                | 会則   | 情報交換、研究発表会等開催   | 18,000  | R5. 11. 13 |
| 16 | 日本海岸林学会酒田大会参加費    | 令和5年度日本海岸林学会酒田大会実行委員会 | 開催要領 | 情報交換、研究発表会等     | 4,500   | R5. 10. 26 |
| 17 | 第135回日本森林学会大会参加費  | 日本森林学会大会運営委員会         | 開催要領 | 情報交換、研究発表会等     | 8,000   | R5. 11. 9  |
| 18 | 第74回日本木材学会大会参加費   | (一社) 日本木材学会           | 開催要領 | 情報交換、研究発表会等     | 27,000  | R5. 12. 21 |
| 19 | 木材加工用機械作業主任者技能講習  | 林業・木材製造業労働災害防止協会静岡県支部 | 受講案内 | 教習・講習・教育        | 14,850  | R5. 12. 25 |
| 20 | 車両系建設機械運転技能講習     | キャタピラー教習所株式会社         | 受講案内 | 教習・講習・教育        | 22,700  | R5. 12. 27 |
| 21 | フォークリフト運転技能講習     | キャタピラー教習所株式会社         | 受講案内 | 教習・講習・教育        | 24,700  | R5. 12. 27 |
| 22 | 伐木等の業務特別教育受講      | 林業・木材製造業労働災害防止協会静岡県支部 | 受講案内 | 教習・講習・教育        | 20,030  | R6. 1. 25  |
| 23 | 令和5年度人間ドック参加負担金   | 地方職員共済組合静岡県支部         | 実施要領 | 会計年度任用職員人間ドック受診 | 7,000   | R6. 1. 29  |
| 24 | 第135回日本森林学会大会参加費  | 日本森林学会大会運営委員会         | 開催要領 | 情報交換、研究発表会等     | 16,000  | R6. 2. 8   |
|    | 計                 | 24件                   |      |                 | 464,910 |            |

## 負担金支出調

(令和 6 年度)

(令和 7 年 2 月 28 日現在)

| 整理番号 | 負担金名                       | 交付先                   | 負担根拠 | 事業内容          | 負担金額        | 支出年月日                   |
|------|----------------------------|-----------------------|------|---------------|-------------|-------------------------|
| 1    | 浜北地区安全運転管理協会年会費            | 浜北地区安全運転管理協会          | 会則   | 地域安全運転協会運営    | 円<br>25,000 | R6. 4. 10               |
| 2    | 関東中部林業試験研究機関連絡協議会令和 5 年度会費 | 関東中部林業試験研究機関連絡協議会     | 会則   | 情報交換、研究発表会等開催 | 25,000      | R6. 6. 28               |
| 3    | 関東中部林業試験研究機関連絡協議会研究会参加費    | 関東中部林業試験研究機関連絡協議会     | 開催要領 | 情報交換、研究発表会等開催 | 2,000       | R6. 7. 31               |
| 4    | 全国林業試験研究機関協議会会費            | 全国林業試験研究機関協議会         | 会則   | 情報交換、研究発表会等開催 | 28,000      | R6. 8. 7                |
| 5    | 日本木材加工技術協会第 42 回記念大会参加費    | (公社) 日本木材加工技術協会       | 開催要領 | 情報交換、研究発表会等   | 11,000      | R6. 8. 13               |
| 6    | 安全運転管理者法定講習                | (一社) 静岡県安全運転管理協会      | 受講案内 | 安全運転管理者等講習    | 4,500       | R6. 8. 22               |
| 7    | 日本木材学会中部支部大会参加費            | (一社) 日本木材学会中部支部       | 開催要領 | 情報交換、研究発表会等   | 3,000       | R6. 9. 18               |
| 8    | 第 14 回中部森林学会参加費            | 第 14 回中部森林学会大会運営委員会   | 開催要領 | 研究会の開催        | 6,000       | R6. 11. 8               |
| 9    | クレーン (5t 未満) 特別教育          | (株)掛川自動車学校 (掛川クレーン学校) | 受講案内 | 教習・講習・教育      | 23,000      | R6. 11. 29              |
| 10   | 玉掛け技能講習 (A コース)            | (株)掛川自動車学校 (掛川クレーン学校) | 受講案内 | 教習・講習・教育      | 30,000      | R6. 11. 29              |
| 11   | 日本森林学会機関会費                 | 日本森林学会                | 会則   | 情報交換、研究発表会等開催 | 18,000      | R6. 11. 18              |
| 12   | 第 136 回日本森林学会大会参加費         | 日本森林学会大会運営委員会         | 開催要領 | 情報交換、研究発表会等開催 | 10,000      | R6. 11. 22              |
| 13   | 第 75 回日本木材学会大会参加費          | (一社) 日本木材学会           | 開催要領 | 情報交換、研究発表会等   | 42,000      | R6. 12. 24<br>R7. 1. 27 |
|      | 計                          | 13 件                  |      |               | 227,500     |                         |

## 建 築

| 整理<br>番号 | 予 算<br>科 目         | 工 事 名                                                     | 工 事 箇 所                                                  | 当 初<br>設 計<br>金 額 | 契 約 金 額   |              |           |
|----------|--------------------|-----------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|-------------------|-----------|--------------|-----------|
|          |                    |                                                           |                                                          |                   | 当 初 額     | 変 更<br>増 減 額 | 計         |
| 1        | 4-1-5<br>資産経<br>営費 | 令和 5 年度<br>静岡県農林技<br>術研究所森林・<br>林業研究セン<br>ター屋外消火<br>栓更新工事 | 浜松市浜名区<br>根堅 2542-8<br><br>静岡県農林技術研<br>究所森林・林業研<br>究センター | 2,189,000         | 2,145,000 | △121,000     | 2,024,000 |
| 2        | 4-1-5<br>資産経<br>営費 | 令和 5 年度<br>静岡県農林技<br>術研究所森林・<br>林業研究セン<br>ター研究棟外<br>壁修繕工事 | 浜松市浜名区<br>根堅 2542-8<br><br>静岡県農林技術研<br>究所森林・林業研<br>究センター | 1,045,000         | 1,045,000 | 0            | 1,045,000 |
|          |                    | 計                                                         | 2 件                                                      | 3,234,000         | 3,190,000 | △121,000     | 3,069,000 |
| 3        | 8-2-1<br>産業革<br>新費 | 令和 5 年度<br>森林・林業研究<br>センタービニ<br>ールハウス改<br>修工事             | 浜松市浜名区<br>根堅 2542-8<br><br>静岡県農林技術研<br>究所森林・林業研<br>究センター | 715,000           | 715,000   | 0            | 715,000   |
|          |                    | 計                                                         | 1 件                                                      | 715,000           | 715,000   | 0            | 715,000   |
|          |                    | 合 計                                                       | 3 件                                                      | 3,949,300         | 3,905,000 | △121,000     | 3,685,000 |

工 事 調

(令和5年度)

| 契約締結方法 | 受注者                                            | 着手完成(予定)年月日                | 支出済額        | 工事概要                                    | 公有財産台帳 | 摘要                                             |
|--------|------------------------------------------------|----------------------------|-------------|-----------------------------------------|--------|------------------------------------------------|
| 随契     | 浜松市中央区将監町<br>7-14<br>セルコ株式会社<br>代表取締役<br>西川 和宏 | R5. 8. 30<br><br>R6. 1. 26 | 2, 024, 000 | 敷地内に設置された屋外<br>消火栓格納庫4台の更新<br>工事        | —      | 令達<br>R5. 4. 13<br>随契1号(少額)<br>支払<br>R6. 2. 28 |
| 随契     | 浜松市中央区神田町<br>1522<br>(株)鈴木組<br>代表取締役<br>杉浦 要一  | R5. 11. 24<br><br>R6. 2. 9 | 1, 045, 000 | 研究棟2階外壁に生じた<br>クラックを補修する工事              | —      | 令達<br>R5. 5. 29<br>随契1号(少額)<br>支払<br>R6. 2. 29 |
|        |                                                |                            | 3, 069, 000 |                                         |        |                                                |
| 随契     | 袋井市村松19-6<br>トヨタ緑産(株)<br>代表取締役<br>阿隅 謙二        | R6. 2. 16<br><br>R6. 3. 15 | 715, 000    | 敷地内苗畑の既設ビニール<br>ハウス1棟について被<br>覆を張り替える工事 | —      | 令達<br>R5. 4. 1<br>随契1号(少額)<br>支払<br>R6. 3. 29  |
|        |                                                |                            |             |                                         |        |                                                |
|        |                                                |                            | 3, 685, 000 |                                         |        |                                                |

## 建 築

| 整理<br>番号 | 予 算<br>科 目         | 工 事 名                                                                      | 工 事 箇 所                                                  | 当 初<br>設 計<br>金 額 | 契 約 金 額   |              |           |
|----------|--------------------|----------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|-------------------|-----------|--------------|-----------|
|          |                    |                                                                            |                                                          |                   | 当 初 額     | 変 更<br>増 減 額 | 計         |
| 1        | 4-1-5<br>資産経<br>営費 | 令和6年度<br>静岡県農林技<br>術研究所森林・<br>林業研究セン<br>ター研究棟化<br>粧枠修繕工事                   | 浜松市浜名区<br>根堅 2542-8<br><br>静岡県農林技術研<br>究所森林・林業研<br>究センター | 1,199,000         | 1,188,000 | 0            | 1,188,000 |
|          |                    | 計                                                                          | 1 件                                                      | 1,199,000         | 1,188,000 | 0            | 1,188,000 |
| 2        | 8-5-1<br>農業費       | 令和6年度<br>静岡県農林技<br>術研究所森林・<br>林業研究セン<br>ター飲料水系<br>統加圧給水ポ<br>ンプユニット<br>更新工事 | 浜松市浜名区<br>根堅 2542-8<br><br>静岡県農林技術研<br>究所森林・林業研<br>究センター | 3,949,000         | 3,949,000 | 0            | 3,949,000 |
| 3        | 8-5-1<br>農業費       | 令和6年度<br>森林・林業研究<br>センター機械<br>実験棟屋根修<br>繕工事                                | 浜松市浜名区<br>根堅 2542-8<br><br>静岡県農林技術研<br>究所森林・林業研<br>究センター | 1,032,000         | 1,032,000 | 0            | 1,032,000 |
|          |                    | 計                                                                          | 2 件                                                      | 4,981,000         | 4,981,000 | 0            | 4,981,000 |
|          |                    | 合 計                                                                        | 3 件                                                      | 6,180,000         | 6,180,000 | 0            | 6,180,000 |

工 事 調

(令和6年度)  
(令和7年2月28日現在)

| 契約締結方法  | 受注者                                                 | 着手完成(予定)年月日         | 支出済額      | 工事概要                          | 公有財産台帳 | 摘要                                          |
|---------|-----------------------------------------------------|---------------------|-----------|-------------------------------|--------|---------------------------------------------|
| 随契      | 浜松市浜名区貴布祢<br>2678<br>(株)イトウ工務店<br>代表取締役<br>伊藤 克也    | R6.8.9<br>R6.10.31  | 1,188,000 | 研究棟玄関のアルミサッシ化粧枠(木製)の補修及び塗装工事  | —      | 令達<br>R6.4.8<br>随契1号(少額)<br>支払<br>R6.11.22  |
|         |                                                     |                     | 1,188,000 |                               |        |                                             |
| 制限付一般競争 | 浜松市中央区助信町<br>31番19号<br>小野設備工業(株)<br>代表取締役<br>小野 弘太郎 | R6.10.3<br>R6.11.21 | 3,949,000 | 経年劣化により故障した飲料水系圧力ポンプユニットの更新工事 | —      | 令達<br>R6.8.22<br>随契1号(少額)<br>支払<br>R6.12.18 |
| 随契      | 浜松市中央区神田町<br>1522<br>(株)鈴木組<br>代表取締役<br>杉浦 要一       | R7.1.20<br>R7.3.21  |           | 機械実験棟の屋根(明かり取り窓部分)の雨漏り修繕工事    | —      | 令達<br>R6.4.1<br>随契1号(少額)<br>支払              |
|         |                                                     |                     | 3,949,000 |                               |        |                                             |
|         |                                                     |                     | 5,137,000 |                               |        |                                             |

## 公有財産調

(令和 5 年度)

| 区 分                   | 令和 5 年 3 月 31 日現在        |                 | 増              |            | 減              |            | 令和 6 年 3 月 31 日現在        |                 | 摘要        |
|-----------------------|--------------------------|-----------------|----------------|------------|----------------|------------|--------------------------|-----------------|-----------|
|                       | 数 量 又<br>は 面 積           | 台 帳<br>価 格      | 数量<br>又は<br>面積 | 台 帳<br>価 格 | 数量<br>又は<br>面積 | 台 帳<br>価 格 | 数 量 又<br>は 面 積           | 台 帳<br>価 格      |           |
| 行政財産                  |                          | 千円<br>1,654,771 |                | 千円         |                | 千円         |                          | 千円<br>1,654,771 |           |
| 土 地                   | 59,145.96 m <sup>2</sup> | 1,436,148       |                |            |                |            | 59,145.96 m <sup>2</sup> | 1,436,148       |           |
| 立木竹                   | 40 本                     | 1,333           |                |            |                |            | 40 本                     | 1,333           |           |
| 建 物<br>(建築面積<br>/延面積) | 4,088.37 m <sup>2</sup>  | 192,264         |                |            |                | 13,202     | 4,088.37 m <sup>2</sup>  | 170,062         |           |
|                       | 4,090.34 m <sup>2</sup>  |                 |                |            |                |            | 4,090.34 m <sup>2</sup>  |                 |           |
| 工作物                   | 62                       | 11,767          | 3              | 0          |                | 535        | 65                       | 11,232          | 増は<br>報告漏 |
| 普通財産                  |                          | 118             |                |            |                |            |                          | 118             |           |
| 特許権等                  | 2                        | 0               |                |            |                |            | 2                        | 0               |           |
| 公有財産に<br>準ずるもの        |                          | 118             |                |            |                |            |                          | 118             |           |
| 電話加入権                 | 5                        | 118             |                |            |                |            | 5                        | 118             |           |
| 上記の財産に<br>属さないもの      |                          | 0               |                |            |                |            |                          | 0               |           |
| 準特許権等                 | 0                        | 0               |                |            |                |            | 0                        | 0               |           |

## 公有財産調

(令和 6 年度)

(令和 7 年 2 月 28 日現在)

| 区 分                   | 令和 6 年 3 月 31 日現在        |                 | 増              |          | 減              |            | 令和 7 年 2 月 28 日現在        |                 | 摘要 |
|-----------------------|--------------------------|-----------------|----------------|----------|----------------|------------|--------------------------|-----------------|----|
|                       | 数 量 又<br>は 面 積           | 台 帳<br>価 格      | 数量<br>又は<br>面積 | 台帳<br>価格 | 数量<br>又は<br>面積 | 台 帳<br>価 格 | 数 量 又<br>は 面 積           | 台 帳<br>価 格      |    |
| 行政財産                  |                          | 千円<br>1,654,771 |                | 千円       |                | 千円         |                          | 千円<br>1,654,771 |    |
| 土 地                   | 59,145.96 m <sup>2</sup> | 1,436,148       |                |          |                |            | 59,145.96 m <sup>2</sup> | 1,436,148       |    |
| 立木竹                   | 40 本                     | 1,333           |                |          |                |            | 40 本                     | 1,333           |    |
| 建 物<br>(建築面積<br>/延面積) | 4,088.37 m <sup>2</sup>  | 179,062         |                |          |                | 13,204     | 4,088.37 m <sup>2</sup>  | 165,858         |    |
|                       | 4,090.34 m <sup>2</sup>  |                 |                |          |                |            | 4,090.34 m <sup>2</sup>  |                 |    |
| 工作物                   | 65                       | 11,232          |                | 1,488    |                | 534        | 65                       | 12,186          |    |
| 普通財産                  |                          | 118             |                |          |                |            |                          | 118             |    |
| 特許権等                  | 2                        | 0               |                |          |                |            | 2                        | 0               |    |
| 公有財産に<br>準ずるもの        |                          | 118             |                |          |                |            |                          | 118             |    |
| 電話加入権                 | 5                        | 118             |                |          |                |            | 5                        | 118             |    |
| 上記の財産に<br>属さないもの      |                          | 0               |                |          |                |            |                          | 0               |    |
| 準特許権等                 | 0                        | 0               |                |          |                |            | 0                        | 0               |    |

## 借 地 借 家 等 調

(令和 7 年 2 月 28 日現在)

| 整理<br>番号 | 区 分 | 種 別                | 所在地                                                | 地 目 |     | 数量又<br>は面積                  | 借 料    |        | 契 約<br>期 間                    | 所有者又<br>は契約者<br>氏 名               | 用 途                                |
|----------|-----|--------------------|----------------------------------------------------|-----|-----|-----------------------------|--------|--------|-------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|
|          |     |                    |                                                    | 台帳  | 現況  |                             | 単価     | 年額     |                               |                                   |                                    |
| 1        | 土地  | 山林                 | 浜松市<br>浜名区<br>於呂<br>字奥山<br>4201-1                  | 模範林 | 山林  | 41,600.00<br>m <sup>2</sup> | 円<br>0 | 円<br>0 | H24. 4. 1<br>～<br>R9. 3. 31   | 静岡県<br>(西部農<br>林事務<br>所)          | 試験用<br>苗畑                          |
| 2        | 土地  | 案内看<br>板設置<br>用敷地  | 浜松市<br>浜名区<br>於呂<br>字向野<br>4084-1                  | 畑   | 雑種地 | 0.69                        | 0      | 0      | H23. 12. 26<br>～<br>R7. 3. 31 | 個 人                               | 森林・林<br>業研究セ<br>ンター案<br>内看板設<br>置用 |
| 3        | 土地  | 山林                 | 浜松市<br>浜名区<br>宮口<br>4831-<br>302                   | 模範林 | 山林  | 432.00                      | 0      | 0      | H25. 2. 12<br>～<br>R9. 3. 31  | 静岡県<br>(西部農<br>林事務<br>所)          | 試験用<br>苗畑                          |
| 4        | 土地  | 山林                 | 浜松市<br>浜名区<br>宮口<br>4831-<br>299<br>同 4831<br>-302 | 模範林 | 山林  | 1,968.00                    | 0      | 0      | H25. 2. 1<br>～<br>R9. 3. 31   | 静岡県<br>(西部農<br>林事務<br>所)          | 試験用<br>苗畑                          |
| 5        | 土地  | 植生保護<br>柵設置用<br>敷地 | 伊豆市<br>湯ヶ島<br>国有林<br>19 は 1                        | 山林  | 山林  | 835.00                      | 0      | 0      | H16. 2. 23<br>～<br>R8. 3. 31  | 国<br>(関東森<br>林管理局<br>伊豆森林<br>管理署) | 植生保護<br>柵敷                         |
|          | 計   |                    |                                                    |     |     | 44,835.69                   | 0      | 0      |                               |                                   |                                    |

## 事務機器等の債務負担行為又は長期継続契約に係る調

(令和6年度)

(令和7年2月28日現在)

| 区分             | 事業名又は契約名                          | 内 容                                                              | 契約額          | 契約額の年度別内訳    |              |              |              |              |
|----------------|-----------------------------------|------------------------------------------------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
|                |                                   |                                                                  |              | 3年度          | 4年度          | 5年度          | 6年度          | 7年度          |
| 長期<br>継続<br>契約 | 森林・林業研究<br>センター電子<br>複写機賃貸借<br>契約 | 森林・林業研究セン<br>ターに設置するコピ<br>ー機1台の賃借（契<br>約期間5年）<br><br>（契約日）R3.4.1 | 円<br>798,600 | 円<br>159,720 | 円<br>159,720 | 円<br>159,720 | 円<br>159,720 | 円<br>159,720 |
|                |                                   |                                                                  |              |              |              |              |              |              |

## 行政財産貸付・使用許可調

(令和 7 年 2 月 28 日現在)

| 整理<br>番号 | 区分       | 種別               | 所在地                        | 地 目            |                | 数量又<br>は面積                                                                                                 | 貸付料又<br>は使用料                     |                                  | 貸付又は<br>使用許可<br>期間      | 貸付又は使用<br>許可を受けた<br>者の氏名           | 貸付・<br>使用許可<br>目的          |
|----------|----------|------------------|----------------------------|----------------|----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|-------------------------|------------------------------------|----------------------------|
|          |          |                  |                            | 台帳             | 現況             |                                                                                                            | 単価                               | 年額                               |                         |                                    |                            |
| 1        | 土地       | 森林・林業研究センター土地    | 浜松市<br>浜名区根<br>堅<br>2542-8 | 宅地<br>山林       | 原野<br>山林       | 本柱 2 本<br>支線 3 本<br>本柱 4 本<br>支線 4 本                                                                       | 180<br>180<br>1,210<br>0         | 円<br>360<br>540<br>4,840<br>0    | R4.4.1<br>～<br>R8.3.31  | 中部電力パワー<br>グリッド(株)<br>浜北営業所長       | 電力供給                       |
| 2        | "        | 森林・林業研究センター土地    | 浜松市<br>浜名区根<br>堅<br>2542-8 | 山林<br>その他      | 山林<br>その他      | 本柱 2 本<br>支線 2 本<br>支線柱 1 本<br>支線 4 本                                                                      | 870<br>0<br>180<br>180           | 1,740<br>0<br>180<br>720         | R2.4.1<br>～<br>R7.3.31  | 西日本電信<br>電話(株)<br>静岡支店長            | 電気通信<br>線路設備<br>維持         |
| 3        | "        | 森林・林業研究センター土地    | 浜松市<br>浜名区根<br>堅<br>2542-8 | 宅地<br>畑        | 宅地<br>畑        | 本柱 1 本<br>支線 2 本<br>本柱 1 本<br>支線 1 本                                                                       | 1,500<br>1,500<br>1,730<br>1,730 | 1,500<br>3,000<br>1,730<br>1,730 | R3.4.1<br>～<br>R8.3.31  | 中部電力パワー<br>グリッド(株)<br>浜北営業所長       | 電力供給・<br>電気通信<br>事業        |
| 4        | "        | 森林・林業研究センター土地    | 浜松市<br>浜名区根<br>堅<br>2542-8 | 宅地             | 宅地             | 0.11 m <sup>2</sup>                                                                                        |                                  | 免除                               | R6.4.1<br>～<br>R7.3.31  | 浜松市長                               | 古墳案内<br>表示設置               |
| 5        | 土地<br>建物 | 森林・林業研究センター土地・建物 | 浜松市<br>浜名区根<br>堅<br>2542-8 | 事務所<br>建<br>木造 | 事務所<br>建<br>木造 | 本館<br>(大会議室)<br>172.80 m <sup>2</sup><br>機械実験棟<br>285.00 m <sup>2</sup><br>センター敷地<br>100.00 m <sup>2</sup> | 6,250                            | 6,250                            | R6.5.13<br>～<br>R6.5.15 | 林業・木材製造<br>業労働災害防<br>止協会静岡県<br>支部長 | 伐木等業<br>務特別教<br>育          |
| 6        | 土地       | 森林・林業研究センター土地    | 浜松市<br>浜名区根<br>堅<br>2542-8 | 山林             | 山林             | センター敷地<br>400.00 m <sup>2</sup>                                                                            |                                  | 免除                               | R6.5.18                 | (公 社) 静岡県<br>林業会議所                 | ツリークライ<br>ミング体験<br>実施      |
| 7        | 土地<br>建物 | 森林・林業研究センター土地・建物 | 浜松市<br>浜名区根<br>堅<br>2542-8 | 事務所<br>建<br>木造 | 事務所<br>建<br>木造 | 本館<br>(大会議室)<br>172.80 m <sup>2</sup><br>機械実験棟<br>285.00 m <sup>2</sup><br>センター敷地<br>100.00 m <sup>2</sup> | 3,370                            | 3,370                            | R6.5.21                 | 林業・木材製造<br>業労働災害防<br>止協会静岡県<br>支部長 | 刈払機取<br>扱作業者<br>安全衛生<br>教育 |
| 8        | 土地<br>建物 | 森林・林業研究センター土地・建物 | 浜松市<br>浜名区根<br>堅<br>2542-8 | 事務所<br>建<br>木造 | 事務所<br>建<br>木造 | 本館<br>(大会議室)<br>172.80 m <sup>2</sup>                                                                      | 1,440                            | 1,440                            | R6.6.5                  | 静岡県森林組<br>合連合会                     | 緑の雇用<br>フォレストワ<br>ーカー研修    |

| 整理<br>番号 | 区分       | 種別                | 所在地                        | 地 目            |                | 数量又は面積                                                                                                     | 貸付料又は使用料 |       | 貸付又は使用許可<br>期間                              | 貸付又は使用許可を受けた者の氏名       | 貸付・使用許可目的          |
|----------|----------|-------------------|----------------------------|----------------|----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|-------|---------------------------------------------|------------------------|--------------------|
|          |          |                   |                            | 台帳             | 現況             |                                                                                                            | 単価       | 年額    |                                             |                        |                    |
| 9        | 土地<br>建物 | 森 林・林業研究センター土地・建物 | 浜松市<br>浜名区根<br>堅<br>2542-8 | 事務所<br>建<br>木造 | 事務所<br>建<br>木造 | 本館<br>(研修室)<br>58.90 m <sup>2</sup>                                                                        | 980      | 980   | R6. 8. 1<br>～<br>R6. 8. 2                   | 静岡県林業技術者協会会長           | 林業架線作業主任者試験準備講習会   |
| 10       | 土地<br>建物 | 森 林・林業研究センター土地・建物 | 浜松市<br>浜名区根<br>堅<br>2542-8 | 事務所<br>建<br>木造 | 事務所<br>建<br>木造 | 本館<br>(大会議室)<br>172.80 m <sup>2</sup><br>機械実験棟<br>285.00 m <sup>2</sup><br>センター敷地<br>100.00 m <sup>2</sup> | 4,810    | 4,810 | R6. 9. 19<br>～<br>R6. 9. 20                 | 林業・木材製造業労働災害防止協会静岡県支部長 | 機械集材装置運転者特別教育      |
| 11       | 土地<br>建物 | 森 林・林業研究センター土地・建物 | 浜松市<br>浜名区根<br>堅<br>2542-8 | 事務所<br>建<br>木造 | 事務所<br>建<br>木造 | 本館<br>(大会議室)<br>172.80 m <sup>2</sup><br>機械実験棟<br>56.00 m <sup>2</sup><br>センター敷地<br>240.00 m <sup>2</sup>  |          | 免除    | R6. 9. 21                                   | (公社)静岡県林業会議所           | ジュニア・フォレストーグスクール   |
| 12       | 土地<br>建物 | 森 林・林業研究センター土地・建物 | 浜松市<br>浜名区根<br>堅<br>2542-8 | 事務所<br>建<br>木造 | 事務所<br>建<br>木造 | 本館<br>(大会議室)<br>172.80 m <sup>2</sup>                                                                      | 1,440    | 1,440 | R6. 9. 25                                   | 静岡県森林組合連合会             | 緑の雇用フォレストワーカー研修    |
| 13       | 土地<br>建物 | 森 林・林業研究センター土地・建物 | 浜松市<br>浜名区根<br>堅<br>2542-8 | 事務所<br>建<br>木造 | 事務所<br>建<br>木造 | 本館<br>(大会議室)<br>172.80 m <sup>2</sup>                                                                      | 1,440    | 1,440 | R6. 10. 2                                   | 静岡県森林組合連合会             | 指導者養成研修            |
| 14       | 土地<br>建物 | 森 林・林業研究センター土地    | 浜松市<br>浜名区根<br>堅<br>2542-8 | 山林             | 山林             | 本館<br>(大会議室)<br>172.80 m <sup>2</sup><br>機械実験棟<br>56.00 m <sup>2</sup><br>センター敷地<br>650.00 m <sup>2</sup>  |          | 免除    | R6. 10. 5                                   | (公社)静岡県林業会議所           | 緑の少年団交流会           |
| 15       | 土地<br>建物 | 森 林・林業研究センター土地・建物 | 浜松市<br>浜名区根<br>堅<br>2542-8 | 事務所<br>建<br>木造 | 事務所<br>建<br>木造 | 本館<br>(大会議室)<br>172.80 m <sup>2</sup><br>機械実験棟<br>285.00 m <sup>2</sup><br>センター敷地<br>100.00 m <sup>2</sup> | 6,250    | 6,250 | R6. 10. 16<br>～<br>R6. 10. 18               | 林業・木材製造業労働災害防止協会静岡県支部長 | チェーンソーによる伐木等業務特別教育 |
| 16       | 土地<br>建物 | 森 林・林業研究センター土地・建物 | 浜松市<br>浜名区根<br>堅<br>2542-8 | 事務所<br>建<br>木造 | 事務所<br>建<br>木造 | 本館<br>(大会議室)<br>172.80 m <sup>2</sup><br>機械実験棟<br>56.00 m <sup>2</sup>                                     | 2,850    | 2,850 | R6. 10. 16<br>R6. 10. 22<br>～<br>R6. 10. 25 | (公社)静岡県山林協会            | 林業就業支援講習           |

| 整理<br>番号 | 区分       | 種別                                 | 所在地                        | 地 目              |                  | 数量又<br>は面積                                                                                                 | 貸付料又<br>は使用料 |             | 貸付又は<br>使用許可<br>期間 | 貸付又は使用<br>許可を受けた<br>者の氏名           | 貸付・<br>使用許可<br>目的          |
|----------|----------|------------------------------------|----------------------------|------------------|------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|-------------|--------------------|------------------------------------|----------------------------|
|          |          |                                    |                            | 台帳               | 現況               |                                                                                                            | 単価           | 年額          |                    |                                    |                            |
| 17       | 土地<br>建物 | 森 林・林<br>業 研 究 セ<br>ン ター 土<br>地・建物 | 浜松市<br>浜名区根<br>堅<br>2542-8 | 事 務 所<br>建<br>木造 | 事 務 所<br>建<br>木造 | 本館<br>(大会議室)<br>172.80 m <sup>2</sup><br>機械実験棟<br>285.00 m <sup>2</sup><br>センター敷地<br>100.00 m <sup>2</sup> | 3,370        | 3,370       | R6.10.21           | 林業・木材製造<br>業労働災害防<br>止協会静岡県<br>支部長 | 刈払機取<br>扱作業者<br>安全衛生<br>教育 |
|          | 合計       |                                    |                            |                  |                  |                                                                                                            |              | 円<br>48,540 |                    |                                    |                            |

## 備品・図書調

(令和5年度)

| 区 分                    | 令和5年<br>3月31日 | 増         |             | 減         |             | 令和6年<br>3月31日<br>現在 |
|------------------------|---------------|-----------|-------------|-----------|-------------|---------------------|
|                        | 数量            | 数量        | 購入価格<br>(円) | 数量        | 売却価格<br>(円) |                     |
| 01-01<br>机類            | 4             | ( 0)<br>0 | 0           | ( 0)<br>0 | 0           | 4                   |
| 01-02<br>台類            | 17            | ( 0)<br>0 | 0           | ( 0)<br>0 | 0           | 17                  |
| 01-03<br>いす類           | 4             | ( 0)<br>0 | 0           | ( 0)<br>0 | 0           | 4                   |
| 01-04<br>収納保管庫類        | 12            | ( 0)<br>0 | 0           | ( 0)<br>0 | 0           | 12                  |
| 01-10<br>印判類           | 2             | ( 0)<br>0 | 0           | ( 0)<br>0 | 0           | 2                   |
| 01-13<br>厨房器具類         | 12            | ( 0)<br>0 | 0           | ( 2)<br>2 | 0           | 10                  |
| 01-14<br>冷暖房器具類        | 6             | ( 0)<br>0 | 0           | ( 0)<br>0 | 0           | 6                   |
| 02-01<br>情報処理機器類       | 27            | ( 0)<br>2 | 370,656     | ( 0)<br>2 | 0           | 27                  |
| 02-02<br>情報伝達機器類       | 15            | ( 0)<br>0 | 0           | ( 0)<br>0 | 0           | 15                  |
| 02-03<br>再生機器類         | 1             | ( 0)<br>0 | 0           | ( 0)<br>0 | 0           | 1                   |
| 03-01<br>撮影機器類         | 7             | ( 0)<br>0 | 0           | ( 0)<br>0 | 0           | 7                   |
| 03-02<br>観察・観測用光学機器類   | 23            | ( 0)<br>0 | 0           | ( 0)<br>0 | 0           | 23                  |
| 03-03<br>視覚用再生等機器類     | 5             | ( 0)<br>0 | 0           | ( 0)<br>0 | 0           | 5                   |
| 03-04<br>媒体関連機器類       | 1             | ( 0)<br>0 | 0           | ( 0)<br>0 | 0           | 1                   |
| 04-01<br>診療・診断用機器類     | 6             | ( 0)<br>0 | 0           | ( 0)<br>0 | 0           | 6                   |
| 04-06<br>獣医用機器類        | 8             | ( 0)<br>0 | 0           | ( 0)<br>0 | 0           | 8                   |
| 05-01<br>強度(物性)試験計測機器類 | 25            | ( 0)<br>0 | 0           | ( 0)<br>0 | 0           | 25                  |
| 05-02<br>波動・熱試験計測機器類   | 15            | ( 0)<br>0 | 0           | ( 0)<br>0 | 0           | 15                  |
| 05-03<br>電気試験計測機器類     | 4             | ( 0)<br>0 | 0           | ( 0)<br>0 | 0           | 4                   |
|                        |               |           |             |           |             |                     |

# 備品・図書調

(令和5年度)

| 区 分                  | 令和5年<br>3月31日 | 増          |             | 減          |             | 令和6年<br>3月31日<br>現在 |
|----------------------|---------------|------------|-------------|------------|-------------|---------------------|
|                      | 数量            | 数量         | 購入価格<br>(円) | 数量         | 売却価格<br>(円) |                     |
| 05-04<br>分析化学機器類     | 57            | ( 0)<br>0  | 0           | ( 0)<br>0  | 0           | 57                  |
| 05-05<br>生物化学機器類     | 2             | ( 0)<br>0  | 0           | ( 0)<br>0  | 0           | 2                   |
| 05-06<br>環境化学機器類     | 10            | ( 0)<br>0  | 0           | ( 0)<br>0  | 0           | 10                  |
| 05-07<br>測量機器類       | 13            | ( 0)<br>0  | 0           | ( 0)<br>0  | 0           | 13                  |
| 05-08<br>度量衡測定機器類    | 21            | ( 0)<br>0  | 0           | ( 0)<br>0  | 0           | 21                  |
| 05-09<br>天体気象観測機器類   | 5             | ( 0)<br>0  | 0           | ( 0)<br>0  | 0           | 5                   |
| 05-99<br>その他の試験計測機器類 | 66            | ( 0)<br>6  | 105,776     | ( 0)<br>4  | 0           | 68                  |
| 06-02<br>金属加工用機器類    | 2             | ( 0)<br>0  | 0           | ( 0)<br>0  | 0           | 2                   |
| 06-04<br>電気電子機器類     | 15            | ( 0)<br>0  | 0           | ( 1)<br>1  | 0           | 14                  |
| 06-05<br>自動車整備用機器類   | 1             | ( 0)<br>0  | 0           | ( 0)<br>0  | 0           | 1                   |
| 06-08<br>プラスチック成形機器類 | 3             | ( 0)<br>0  | 0           | ( 0)<br>0  | 0           | 3                   |
| 06-09<br>木工用機器類      | 18            | ( 0)<br>0  | 0           | ( 0)<br>0  | 0           | 18                  |
| 06-99<br>その他の諸機器類    | 6             | ( 2)<br>4  | 322,080     | ( 0)<br>1  | 0           | 9                   |
| 07-01<br>農産用機器類      | 23            | ( 0)<br>0  | 0           | ( 0)<br>1  | 0           | 22                  |
| 07-02<br>林産用機器類      | 24            | ( 0)<br>0  | 0           | ( 0)<br>4  | 0           | 20                  |
| 07-03<br>畜産用機器類      | 0             | ( 0)<br>1  | 154,000     | ( 0)<br>0  | 0           | 1                   |
| 08-01<br>車両類         | 8             | ( 1)<br>1  | 0           | ( 0)<br>0  | 0           | 9                   |
| 12-01<br>雑機器         | 3             | ( 0)<br>0  | 0           | ( 0)<br>0  | 0           | 3                   |
| 50-01<br>図書          | 1             | ( 0)<br>0  | 0           | ( 0)<br>0  | 0           | 1                   |
|                      | 472           | ( 3)<br>14 | 952,512     | ( 3)<br>15 | 0           | 471                 |

## 備品・図書調

(令和 6年度)

所属 0000105444 経済産業部 農林技術研究所森林・林業研究センター

| 区 分                    | 令和 6年<br>3月31日<br>現在 | 増          |                | 減          |                | 令和 7年<br>2月28日<br>現在 |
|------------------------|----------------------|------------|----------------|------------|----------------|----------------------|
|                        |                      | 数 量        | 購 入 価 格<br>(円) | 数 量        | 売 却 価 格<br>(円) |                      |
| 01-01<br>机類            | 4                    | ( 0 )<br>0 | 0              | ( 0 )<br>0 | 0              | 4                    |
| 01-02<br>台類            | 17                   | ( 0 )<br>0 | 0              | ( 0 )<br>0 | 0              | 17                   |
| 01-03<br>いす類           | 4                    | ( 0 )<br>0 | 0              | ( 0 )<br>0 | 0              | 4                    |
| 01-04<br>収納保管庫類        | 12                   | ( 0 )<br>0 | 0              | ( 0 )<br>0 | 0              | 12                   |
| 01-10<br>印判類           | 2                    | ( 0 )<br>0 | 0              | ( 0 )<br>0 | 0              | 2                    |
| 01-13<br>厨房器具類         | 10                   | ( 0 )<br>0 | 0              | ( 0 )<br>0 | 0              | 10                   |
| 01-14<br>冷暖房器具類        | 6                    | ( 0 )<br>0 | 0              | ( 0 )<br>0 | 0              | 6                    |
| 02-01<br>情報処理機器類       | 27                   | ( 0 )<br>0 | 0              | ( 0 )<br>1 | 0              | 26                   |
| 02-02<br>情報伝達機器類       | 15                   | ( 0 )<br>0 | 0              | ( 0 )<br>0 | 0              | 15                   |
| 02-03<br>再生機器類         | 1                    | ( 0 )<br>0 | 0              | ( 0 )<br>0 | 0              | 1                    |
| 03-01<br>撮影機器類         | 7                    | ( 0 )<br>0 | 0              | ( 0 )<br>0 | 0              | 7                    |
| 03-02<br>観察・観測用光学機器類   | 23                   | ( 0 )<br>0 | 0              | ( 0 )<br>0 | 0              | 23                   |
| 03-03<br>視覚用再生等機器類     | 5                    | ( 0 )<br>0 | 0              | ( 0 )<br>0 | 0              | 5                    |
| 03-04<br>媒体関連機器類       | 1                    | ( 0 )<br>0 | 0              | ( 0 )<br>0 | 0              | 1                    |
| 04-01<br>診療・診断用機器類     | 6                    | ( 0 )<br>0 | 0              | ( 0 )<br>0 | 0              | 6                    |
| 04-06<br>獣医用機器類        | 8                    | ( 0 )<br>0 | 0              | ( 0 )<br>0 | 0              | 8                    |
| 05-01<br>強度（物性）試験計測機器類 | 25                   | ( 0 )<br>0 | 0              | ( 0 )<br>0 | 0              | 25                   |
| 05-02<br>波動・熱試験計測機器類   | 15                   | ( 0 )<br>0 | 0              | ( 0 )<br>1 | 0              | 14                   |
| 05-03<br>電気試験計測機器類     | 4                    | ( 0 )<br>4 | 529, 375       | ( 0 )<br>3 | 0              | 5                    |
|                        |                      |            |                |            |                |                      |

ZMB0040  
ZMRB0040

## 備 品 ・ 図 書 調

(令和 6年度)

所属 0000105444 経済産業部 農林技術研究所森林・林業研究センター

| 区 分                  | 令和 6年<br>3月31日<br>現在 | 増          |                | 減          |                | 令和 7年<br>2月28日<br>現在 |
|----------------------|----------------------|------------|----------------|------------|----------------|----------------------|
|                      |                      | 数 量        | 購 入 価 格<br>(円) | 数 量        | 売 却 価 格<br>(円) |                      |
| 05-04<br>分析化学機器類     | 57                   | ( 0)<br>0  | 0              | ( 0)<br>1  | 0              | 56                   |
| 05-05<br>生物化学機器類     | 2                    | ( 0)<br>0  | 0              | ( 0)<br>1  | 0              | 1                    |
| 05-06<br>環境化学機器類     | 10                   | ( 0)<br>0  | 0              | ( 0)<br>2  | 0              | 8                    |
| 05-07<br>測量機器類       | 13                   | ( 0)<br>0  | 0              | ( 0)<br>0  | 0              | 13                   |
| 05-08<br>度量衡測定機器類    | 21                   | ( 0)<br>0  | 0              | ( 0)<br>0  | 0              | 21                   |
| 05-09<br>天体気象観測機器類   | 5                    | ( 0)<br>0  | 0              | ( 0)<br>1  | 0              | 4                    |
| 05-99<br>その他の試験計測機器類 | 68                   | ( 0)<br>0  | 0              | ( 0)<br>1  | 0              | 67                   |
| 06-02<br>金属加工用機器類    | 2                    | ( 0)<br>0  | 0              | ( 0)<br>0  | 0              | 2                    |
| 06-04<br>電気電子機器類     | 14                   | ( 0)<br>1  | 2, 299, 000    | ( 0)<br>0  | 0              | 15                   |
| 06-05<br>自動車整備用機器類   | 1                    | ( 0)<br>0  | 0              | ( 0)<br>0  | 0              | 1                    |
| 06-08<br>プラスチック成形機器類 | 3                    | ( 0)<br>0  | 0              | ( 0)<br>0  | 0              | 3                    |
| 06-09<br>木工用機器類      | 18                   | ( 0)<br>0  | 0              | ( 0)<br>0  | 0              | 18                   |
| 06-99<br>その他の諸機器類    | 9                    | ( 0)<br>0  | 0              | ( 0)<br>0  | 0              | 9                    |
| 07-01<br>農産用機器類      | 22                   | ( 1)<br>1  | 0              | ( 0)<br>0  | 0              | 23                   |
| 07-02<br>林産用機器類      | 20                   | ( 0)<br>0  | 0              | ( 0)<br>0  | 0              | 20                   |
| 07-03<br>畜産用機器類      | 1                    | ( 0)<br>0  | 0              | ( 0)<br>0  | 0              | 1                    |
| 08-01<br>車両類         | 9                    | ( 4)<br>4  | 0              | ( 5)<br>5  | 0              | 8                    |
| 12-01<br>雑機器         | 3                    | ( 0)<br>0  | 0              | ( 0)<br>0  | 0              | 3                    |
| 50-01<br>図書          | 1                    | ( 0)<br>0  | 0              | ( 0)<br>0  | 0              | 1                    |
| 計                    | 471                  | ( 5)<br>10 | 2, 828, 375    | ( 5)<br>16 | 0              | 465                  |

ZMB0040  
ZMR0040

## 主 要 備 品 調

(令和 7 年 2 月 28 日現在)

| 整理<br>番号 | 区 分   |               | 品名・規格                                           | 利 用 状 況                        | 購入年月            | 購入金額<br>(円) |
|----------|-------|---------------|-------------------------------------------------|--------------------------------|-----------------|-------------|
|          | 大・中   | 小             |                                                 |                                |                 |             |
| 1        | 05－01 | ねじり・せん断<br>機器 | 島津製作所<br>EHF-J100-KN10L<br>耐力壁面内せん断試験機          | 木材パネル強度試験<br>年間 40 日           | 平成 11 年<br>3 月  | 18,343,500  |
| 2        | 07－01 | その他の農産<br>用機器 | ヤマト<br>YCR-01, 10, 30、3<br>室 (5, -10, -30℃)     | 資料保管用及び耐寒性<br>試験<br>常時         | 昭和 63 年<br>3 月  | 9,800,000   |
| 3        | 05－07 | その他の測量<br>機器  | ドローン搭載型<br>レーザーシステム                             | 地形の 3 次元情報を計<br>測<br>年間 50 日   | 平成 29 年<br>3 月  | 9,695,260   |
| 4        | 05－01 | 強度試験・計測<br>機器 | 島津製作所<br>AG-5000B<br>万能試験機                      | 木材強度測定<br>年間 50 日              | 昭和 63 年<br>3 月  | 8,690,000   |
| 5        | 05－04 | 炭素窒素分析機<br>器  | ヤナコ MT-600<br>炭素・窒素分析                           | 土壌、植物中の炭素・<br>窒素分析<br>年間 120 日 | 昭和 63 年<br>3 月  | 8,650,000   |
| 6        | 06－04 | 乾燥機器          | 横山鉄工 YD-8<br>実大木材乾燥装置                           | 実大木材の乾燥<br>年間 20 日             | 昭和 63 年<br>3 月  | 8,600,000   |
| 7        | 05－01 | 材料試験・計測<br>機器 | 島津製作所<br>UH-1000 k NIR<br>実大木材強度試験機<br>用高精度制御装置 | 木材強度測定<br>年間 50 日              | 平成 24 年<br>3 月  | 7,938,000   |
| 8        | 05－99 | 試験実験機器        | ジョイスレーベル 3CS<br>密度解析装置                          | 樹木年輪の精査<br>年間 10 日             | 昭和 63 年<br>3 月  | 7,750,000   |
| 9        | 05－03 | 電気炉           | 三弘<br>酢液回収装置付炭化炉<br>実証用炭化炉                      | 木竹炭・酢液製造<br>年間 20 日            | 平成 13 年<br>10 月 | 7,686,000   |
| 10       | 05－04 | 分光分析機器        | 日立 Z-7000<br>原子吸光分光光度計<br>光度測定                  | 木材含有成分の定性・<br>定量分析<br>年間 10 日  | 昭和 63 年<br>3 月  | 6,900,000   |

| 整理<br>番号 | 区 分   |                 | 品名・規格                                          | 利 用 状 況                         | 購入年月           | 購入金額<br>(円) |
|----------|-------|-----------------|------------------------------------------------|---------------------------------|----------------|-------------|
|          | 大・中   | 小               |                                                |                                 |                |             |
| 11       | 07-02 | 切削用機器           | 山福 カクビキ<br>クン GK-480 型                         | 可搬式ミニ製材機<br>年間 30 日             | 平成 1 年<br>9 月  | 5,479,600   |
| 12       | 05-04 | クロマトグラフ         | 日本分光<br>880-PU                                 | 木材抽出成分の定性・<br>定量分析<br>年間 20 日   | 昭和 63 年<br>3 月 | 4,980,000   |
| 13       | 06-08 | プラスチック<br>成形機器  | セイブ HP148-7<br>油圧ホットプレス                        | 木材の積層加工<br>年間 20 日              | 昭和 63 年<br>3 月 | 4,980,000   |
| 14       | 05-99 | 試験実験機器          | バイレック 1 万型<br>細胞融合装置                           | きのこ細胞の電気融合<br>年間 10 日           | 昭和 63 年<br>3 月 | 4,800,000   |
| 15       | 05-04 | その他の分析<br>化学機器  | アブライドバイオシステム<br>DNA シーケンサー<br>メチライザシステム AB3001 | DNA 上の塩基配列解析<br>常時              | 平成 20 年<br>1 月 | 4,704,000   |
| 16       | 06-99 | その他の諸機<br>器     | 電動ホストクレーン・フ<br>レーム<br>(1.5tonf )               | 木材実験棟内木材・試<br>験体移動運搬<br>年間 50 日 | 平成 11 年<br>3 月 | 4,357,500   |
| 17       | 06-09 | 接着機器            | 大平 C55-B<br>フィンガー<br>ジョインター                    | 木材の縦継ぎ加工<br>年間 10 日             | 昭和 63 年<br>3 月 | 4,330,000   |
| 18       | 05-99 | 恒温（湿）維持<br>器（槽） | エスベック<br>ARL-0680-J<br>恒温恒湿器                   | 木材の乾燥<br>年間 90 日                | 平成 25 年<br>3 月 | 4,095,000   |
| 19       | 03-02 | 顕微鏡             | オリンパス<br>AHBS-514<br>写真顕微鏡シス<br>テム             | 病原菌の同定<br>年間 12 日               | 昭和 63 年<br>3 月 | 4,010,000   |
| 20       | 05-01 | 圧力機器            | 安島製罐<br>SKB-450<br>真空加圧含浸装<br>置                | 防腐剤等の浸透<br>年間 10 日              | 昭和 63 年<br>3 月 | 3,500,000   |

- (注) 1 本表は、本庁所管課・出先機関等において調製する。
- 2 主要備品とは、現に所有する備品のうち購入金額が 20 万円以上で上位からおおむね 20 品目をいうものである。ただし、公用車は除く。
- 3 「利用状況」欄には、利用方法、年間の利用日数等を具体的に記載する。
- 4 「区分大・中」欄には、「1-1」、「1-2」等と記載する。

試験研究成果一覧表

(令和6年度)

農林技術研究所本所

| 区分<br>事業名                                      | 研究テーマ<br>(細目)<br>研究内容                                          | 終了<br>継続<br>新規<br>廃止<br>の別 | 国庫<br>受託<br>単独<br>共同<br>の別 | 研究<br>期<br>間 | 研究目的<br>背景等                                                                                                                         | 研究成果                                                                                                                                                                                | 研究成果の活用<br>及び<br>普及等の状況                                                                                       | 特許等<br>帰属の<br>有無及<br>び内容 | 事業費(千円)      |             | 備考                                                                                      |
|------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|----------------------------|----------------------------|--------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|--------------|-------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|
|                                                |                                                                |                            |                            |              |                                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                     |                                                                                                               |                          | (6年度)<br>6年度 | (全体)<br>7年度 |                                                                                         |
| マ<br>ス<br>ト<br>業<br>会<br>に<br>た<br>的<br>開<br>発 | 1. A O I プロジ<br>ェクトを加速化<br>する革新的栽培<br>技術の開発                    | 継続                         | 国庫                         | 4－8          | 先端技術の活用に<br>よる農業の飛躍的な<br>生産性向上と農業を<br>軸とした関連産業の<br>ビジネス展開の促進<br>に寄与する。                                                              | トマト長段栽培向け重量給液シ<br>ステム、トマト葉面積センサを開<br>発した。<br>光合成モデル作成のためのフェ<br>ノタイプピングシステムを試作し、<br>キュウリを用いて性能を評価し<br>た。                                                                             | 特許を2件出願した。<br>イチゴ光合成最大化支<br>援ツールは、民間企業が<br>製品化を予定している。<br>トマト病害感染見える<br>化ツールは、生産現場に<br>おいて実証中。                | 無                        | (112, 385)   | (141, 320)  | 国対金(地<br>方交付金)                                                                          |
|                                                | 2. ビジネス経営<br>体の育成と発展<br>を促進する経営<br>支援システムの<br>開発と実証            | 新規                         | 単独                         | 5－7          | ビジネス経営体を<br>育成し、効率的かつ<br>安定的な経営に取り<br>組むよう、実用的で<br>理解しやすい経営分<br>析手法を開発し、具<br>体的な経営管理に繋<br>がる改善策を提示し<br>ていく。                         | 開発したソフトを活用し、茶業<br>経営の生産コストと財務分析を実<br>施し、コストと経営規模や販売形<br>態との関係を明らかにした。財務<br>分析結果から、経営改善に必要な<br>マネジメントを明らかにした。                                                                        | 農林事務所の普及指導<br>員を対象に、ソフトの研<br>修会を実施した。                                                                         | 無                        | (2, 188)     | (2, 727)    |                                                                                         |
|                                                | 3. 温州ミカン栽<br>培の超省力、超<br>多収、高収益を<br>実現する片面結<br>実法の開発            | 新規                         | 単独                         | 5－9          | 温州ミカンの新た<br>な栽培法である片<br>面結実法について<br>で樹体生理、高生<br>産性を発揮する原<br>理を科学的に明<br>らかにした上で、<br>合理的な管理条<br>件を設定し、長期<br>に生産性が技術<br>として確立を<br>目指す。 | 片面結実法導入園での作業効率<br>化を目的に、無人自動走行ロボッ<br>トに搭載する肥料散布装置を試作<br>した。また、果樹園用運搬ロボッ<br>トについて、基本走行性能の向上<br>のために試作業委託を実施し<br>た。                                                                   | 新成長戦略研究のプロ<br>ジェクトチームでデー<br>タおよび進捗状況を共有<br>検討した。                                                              |                          |              |             |                                                                                         |
|                                                | 4. 流通・消費ニ<br>ーズに対応！D<br>Xを活用した農<br>芸品の出荷予測<br>・開花調節シ<br>ステムの構築 | 新規                         | 単独<br>国庫                   | 6－8          | 花き類では、需要期<br>への大量出荷による販<br>売額の向上、野菜類<br>では、出荷予測技術<br>による市場の信頼<br>獲得と有利販売に寄<br>与する開花調節シ<br>ステム・出荷予測を<br>構築し、県内経営体<br>の収益性向上を<br>目指す。 | トルコギキョウ、カー<br>ネーションの花き<br>2品目では、基底温<br>度を差し引いた有効<br>積算温度を用いるこ<br>とで高精度の開花日<br>を推定できることを<br>、高糖度トマト、イ<br>チゴ、タマネギの<br>野菜3品目では、積<br>算温度を用いるこ<br>とで出荷時期を精<br>度高く予測できる<br>ことを明らかにし<br>た。 | 新成長戦略研究のプロ<br>ジェクトチームでデー<br>タおよび進捗状況を共有<br>検討した。また、得<br>られた成果については<br>、関係機関と連携し<br>講習会等を通して<br>研究成果を提供し<br>た。 | 無                        | (16, 239)    | (17, 000)   | 国対金(み<br>どりの<br>創生ステ<br>ップ実証<br>事業<br>マート農<br>業技術開<br>発・改良<br>事業)<br>(林業<br>フーズ<br>静岡大学 |

試験研究成果一覧表

(令和6年度)

| 区分<br>事業名                                                          | 研究テーマ<br>(細目)<br>研究内容                          | 終了<br>継続<br>新規<br>廃止<br>の別 | 国庫<br>受託<br>単独<br>共同<br>の別 | 研究<br>期間 | 研究目的<br>背景等                                                                                   | 研究成果                                                                                                                      | 研究成果の活用<br>及び普及等の状況                                                                               | 特許等<br>帰属の<br>有無及<br>び内容 | 事業費(千円)      |                 | 備考                           |
|--------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|----------------------------|----------------------------|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|--------------|-----------------|------------------------------|
|                                                                    |                                                |                            |                            |          |                                                                                               |                                                                                                                           |                                                                                                   |                          | (6年度)<br>6年度 | (全<br>体)<br>7年度 |                              |
| マ<br>ツ<br>ン<br>え<br>商<br>発<br>る<br>農<br>物<br>ラ<br>ン<br>力<br>強<br>化 | 5. チャ・イチゴ<br>・ワサビの次世代戦略品種育成に向けた「スマート育種」システムの構築 | 継続                         | 単独<br>国庫                   | 4-8      | 消費者や実需者のニーズに沿った品種を早期に育成するために、ゲノム情報や農業形質等のビッグデータ解析を基盤とした「スマート育種」システムを構築し、オーダーメイドで短期間の品種育成を目指す。 | イチゴ100品種・系統のゲノム情報と形質データを取得した。また、イチゴでは、polyploid QTL-seq法によるゲノム解析を行い、炭疽病抵抗性に関するQTL候補領域が7か所、果肉色に関するQTL候補領域が20か所あることを明らかにした。 | 新成長戦略研究のプロジェクトチームでデータおよび進捗状況を共有・検討した。                                                             | 無                        | (14, 736)    | (10, 050)       | 国委託(みどりの食料システム戦略実現技術開発・実証事業) |
|                                                                    | 6. 水稻新品種育成および水稻・畑作物奨励品種の選定試験                   | 継続                         | 単独                         | 3-7      | 地域特産ブランドとなりうる酒造好適米を育成する。また、需要が拡大している業務用米や地球温暖化に対応又は加工適性を有する米麦品種を選定する。                         | 酒造好適米は「雄町」の突然変異系統のうち「令和誉富士」と熟期が異なり、耐倒伏性に優れた5系統を有望とした。小麦「きぬあかり」について出穂期にN2kgを施用することでタンパク含量が1%弱増加することが明らかとなった。               | 酒造好適米「令和誉富士」の令和6年の作付面積は72haであった。「にじのきらめき」は早生の高温耐性品種として引き続き普及を推進していく。<br>小麦のタンパク含量向上対策は、栽培試験を継続する。 | 無                        | (10, 036)    | (10, 849)       |                              |
|                                                                    | 7. 高品質・安定生産が可能なイチゴ新品種の育成                       | 継続                         | 単独                         | 3-7      | 今後十数年先を見据えた次世代のイチゴ経営を担う、高品質・安定生産可能な静岡オリジナルのイチゴ新品種の育成を行う。                                      | これまでの選抜結果から、主要形質に特徴のある3系統を選抜した。うち有望な1系統(極早生性で多収)については、現地適性試験を実施中である。                                                      | イチゴ試験研究報告会で情報提供するとともに、選抜した実生3年次の1系統は極早生で多収であるため、現地適性試験を実施中である。                                    | 無                        | (9, 677)     | (10, 793)       |                              |
|                                                                    | 8. 日本一早い極早生タマネギの育成                             | 継続                         | 受託                         | 4-8      | 有望個体同士の交配により、熟期、球の形状が均一なF1の有望系統を育成する。                                                         | 交配親の育成では、花粉親は極早生5系統から個体選抜で純度を向上させ16系統作成し、種子親は極早生系の雄性不稔系統2系統を作成した。作成したF1系統は現地栽培系統よりも球径が大きく、内分球が少なかった。                      | 研究委託元であるJAとぴあ浜松に情報提供するとともに、作成したF1系統の現地栽培試験を共同で実施中である。                                             | 無                        | (2, 973)     | (3, 662)        | JAとぴあ浜松                      |
|                                                                    |                                                |                            |                            |          |                                                                                               |                                                                                                                           |                                                                                                   |                          | 1, 350       | 1, 113          | 689                          |

農林技術研究所本所

試験研究成果一覧表

(令和6年度)

| 区分<br>事業名                                                                     | 研究テーマ<br>(細目)<br>研究内容                                | 終了<br>継続<br>新規<br>廃止<br>の別 | 国庫<br>受託<br>単独<br>共同<br>の別 | 研究<br>期間 | 研究目的<br>背景等                                                                                                                                        | 研究成果                                                                                                                          | 研究成果の活用<br>普及等の状況                                                                                                           | 特許等<br>帰属の<br>有無及<br>び内容 | 事業費(千円)               |                    | 備考          |
|-------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|----------------------------|----------------------------|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|-----------------------|--------------------|-------------|
|                                                                               |                                                      |                            |                            |          |                                                                                                                                                    |                                                                                                                               |                                                                                                                             |                          | (6年度)<br>6年度          | (全<br>体)<br>7年度    |             |
| マ<br>ー<br>ク<br>イ<br>ン<br>ン<br>え<br>商<br>発<br>る<br>農<br>物<br>ラ<br>ン<br>力<br>強化 | 9. 突然変異育種<br>等を活用した黄<br>色輪ギク品種の<br>育成                | 継続                         | 単独                         | 4－8      | 低温期に優れた伸長<br>性・開花性を有する輪<br>ギクオリジナル品種を<br>突然変異等を活用して<br>短期間に効率的に育成<br>し、本県産キクの市場<br>性向上と経営安定を図<br>る。                                                | 品種選抜会を実施し、濃黄色で草<br>姿に優れた4系統を選抜した。ま<br>た、育成白色系統へ軟X線、イオン<br>ビーム照射することで黄花色の変異<br>体が得られた。得られた1系統を現<br>地試験に供試した。                   | JAとびあ浜松オリジナ<br>ル品種育成会と連携し、<br>突然変異育種系統を含<br>め、有望系統として選抜<br>された黄色輪ギク5系統<br>は現地適応性試験を行<br>う。他有望系統について<br>は来年度継続して特性調<br>査を行う。 | 無                        | (3,562)<br><br>1,200  | (3,562)<br><br>777 | JAとびあ浜<br>松 |
|                                                                               | 10. レタスの気象<br>変動に対応した<br>安定生産技術の<br>開発と生育予測<br>精度の向上 | 新規                         | 単独                         | 5－7      | レタス出荷2週間前<br>までに収穫日や収穫量<br>を予測する生育予測技<br>術を開発し、実務者<br>(農協、生産者、法<br>人)が利用しやすい生<br>育予測システムを構築<br>する。また、台風等の<br>被害程度の定量化、生<br>育回復技術、生育予測<br>モデルを開発する。 | 3月収穫作型における葉齢と有<br>効積算温度をプロットすると他の<br>作型より直線の傾きが大きくなっ<br>た。冠水被害の主要因は根の養分<br>吸収能低下によるもので、畝高を<br>30cmにすることで排水性が改善<br>した。         | 得られたデータを基に<br>生育予測式の精度を向上<br>させ、生産者を含めた関<br>係者が精度良く利用でき<br>る生育予測アプリケーシ<br>ョンの改良に活用する。                                       | 無                        | (2,368)<br><br>1,150  | (2,591)<br><br>583 | JA静岡経済<br>連 |
|                                                                               | 11. 施設花きの複<br>合環境制御によ<br>る安定生産およ<br>び日持ち性向上<br>技術の確立 | 継続                         | 国庫                         | 4－6      | 夏期の高温対策術、<br>冬期の生産性向上技術<br>など高度環境制御技術<br>を確立し、施設花きの<br>周年安定生産を図る。<br>また、日持ち性向上に<br>向けた栽培管理技術を<br>確立する。                                             | バラ、ガーベラで夏場の遮光剤<br>の効果と日射比例による給液管<br>理、LED補光技術について明らかに<br>した。トルコギキョウでは立枯病<br>抵抗性品種の育成を進めるととも<br>に低濃度エタノール還元土壌消毒<br>の効果を明らかにした。 | バラ、ガーベラ、トル<br>コギキョウで得られた成<br>果について、経済連各部<br>会、JA、農林事務所へ情<br>報提供した。                                                          | 無                        | (15,350)<br><br>7,300 | ( )<br><br>( )     | 農研機構        |

試験研究成果一覧表

農林技術研究所本所

(令和6年度)

| 区分<br>事業名 | 研究テーマ<br>(細目)<br>研究内容                                                     | 終了<br>継続<br>新規<br>廃止<br>の別 | 国庫<br>受託<br>単独<br>共同<br>の別 | 研究<br>期間 | 研究目的<br>背景等                                                            | 研究成果                                                                                                                    | 研究成果の活用<br>及び<br>普及等の状況                                                     | 特許等<br>帰属の<br>有無及<br>び内容 | 事業費(千円)               |                    | 備考                    |                                                   |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------|----------------------------|----------------------------|----------|------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|--------------------------|-----------------------|--------------------|-----------------------|---------------------------------------------------|
|           |                                                                           |                            |                            |          |                                                                        |                                                                                                                         |                                                                             |                          | (6年度)<br>6年度          | (全 体)<br>7年度       |                       |                                                   |
|           | 12.有用微生物<br>を利用した新<br>たな発酵食品<br>の開発                                       | 新規                         | 単独                         | 5-7      | 有用微生物を探索、単離するとともに、有用微生物を活用した発酵食品や発酵による未利用野菜等の新たな利用法の開発を行う。             | 県内特産メロンとイチゴから、乳酸菌様株を17株、酵母様株を50株分離した。<br>海洋由来乳酸菌により、メロン果汁が乳酸発酵すること、機能性成分(GABA)が増加することなどを明らかにした。その他、ジネンジン等の発酵試験を実施した。    | JAしみずと共同で、サクラエビ由来の乳酸菌を用いたイチゴの発酵ジェラートを開発した。<br>県内企業から要望された、ジネンジン等の発酵食品を開発した。 | 無                        | 2,543                 | (3,049)<br><br>506 | MaOI機構、<br>JAしみず<br>等 |                                                   |
|           | 13.輸出を<br>目指した農産物の<br>長期貯蔵技術<br>の開発                                       | 新規                         | 単独                         | 6-8      | 県農産物の新たな長期貯蔵技術を確立するため、イチゴは紫外線を利用したカビ抑制等より、メロンは触媒等を利用した品質保持技術を開発する。     | 貯蔵温度と包装形態を変えてイチゴを35日間貯蔵した結果、-1.5℃でガス環境を最適化した包装を行うことで、かびの発生率が低いことを明らかにした。<br>イチゴには紫外線を、メロンには近赤外光を照射することで貯蔵病害が抑制できるか試験した。 | 試験結果を産地の協同組合にフィードバック・説明するとともに、産地側で困っている問題点や取り組みたい技術を踏まえながら研究を進めた。           | 無                        |                       | 728                |                       |                                                   |
|           | 14.未利用茶葉等<br>の多用途加工技<br>術の開発                                              | 新規                         | 単独                         | 6-8      | 未利用茶葉の付加価値をさらに高めるため、微生物発酵等を利用して茶の機能性・香気成分等を増強し、茶生産者等の収益向上と関連産業の活性化を図る。 | チャの葉、実、花から、乳酸菌様株13株、酵母様株33株を分離するとともに、主要品種である‘やぶきた’や‘つゆひかり’を用いて乳酸菌による発酵茶を試作した。                                           | 分離菌株の属種やバイオセーフティレベルを判定するとともに、発酵茶の評価を行った上で、微生物発酵技術の技術確立を目指していく。              | 無                        | (5,995)<br><br>5,995  | —                  |                       |                                                   |
|           | 15.カーボンニュ<br>ートラルの実現<br>に向けた新たな<br>森林経営モデル<br>の開発～早生樹<br>による荒廃農地<br>等の活用～ | 終了                         | 単独                         | 4-6      | カーボンニュートラル実現のため、成長が早く炭素吸収に優れた「早生樹」を活用した新しい森林経営モデルを開発する。                | ギニアグラスを用いることで、苦土石灰での改良より短期間で強酸性土壌を改良可能な技術を開発した。茶樹バイオ炭施用は炭素貯留と早生樹の生育促進につながることを明らかにした。ユーカリは酸性土壌改良が必要ないことを明らかにした。          | 袋井市内の荒廃茶園約6000㎡において、土壌改良技術と早生樹植栽の現地実証を行った。荒廃茶園の土壌改良技術として関係機関等に情報提供した。       | 無                        | (18,728)<br><br>1,797 |                    |                       | 森林模<br>センター、ハ<br>ケ代造園<br>(株)、フォレ<br>ストエナジー<br>(株) |

|                        |    |    |     |                                                        |                                                                                                             |                                                                     |   |                      |  |                                                                |
|------------------------|----|----|-----|--------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|---|----------------------|--|----------------------------------------------------------------|
| 16. 農薬防除が困難な重要な低減技術の開発 | 終了 | 国庫 | 4-6 | 農薬に頼らない多犯性・難防除病害の防除や気候変動リスクの低減を検討し、安定生産を実現する対策技術を開発する。 | 灰色かび病によるトマト茎枯症状を軽減する日中のFarUV-C光照射条件を明らかにした。新規な病害抵抗性誘導物質で実用的な防除効果が得られる野菜類病害を明らかにした。県内産地でのトマト立枯病の発生状況を明らかにした。 | 関係機関と連携し講習会等を通して研究成果を提供している。獲得している外部資金での研究展開のため、R7-9年度の新規課題で継続実施する。 | 無 | (7,614)<br><br>2,500 |  | 東京大学、<br>福井県立大<br>学、農研機<br>構、福島<br>県、㈱アグ<br>ロデザイン<br>・スタジ<br>オ |
|------------------------|----|----|-----|--------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|---|----------------------|--|----------------------------------------------------------------|

農林技術研究所本所

試験研究成果一覧表

(令和6年度)

| 区分<br>事業名                 | 研究テーマ<br>(細目)<br>研究内容                      | 終了<br>継続<br>新規<br>廃止<br>の別 | 国庫<br>受託<br>単独<br>共同<br>の別 | 研究<br>期間 | 研究目的<br>背景等                                                             | 研究成果                                                                                                | 研究成果の活用<br>及び<br>普及等の状況                                                                                                        | 特許等<br>帰属の<br>有無及<br>び内容                                                                               | 事業費(千円)      |                 | 備考                                      |
|---------------------------|--------------------------------------------|----------------------------|----------------------------|----------|-------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|-----------------|-----------------------------------------|
|                           |                                            |                            |                            |          |                                                                         |                                                                                                     |                                                                                                                                |                                                                                                        | (6年度)<br>6年度 | (全<br>体)<br>7年度 |                                         |
| 気候変動・炭素等の環境に配慮した持続可能な農業推進 | 17. 新たな天敵を基幹としたメロンの難防除害虫の総合防除法の開発          | 継続                         | 単独                         | 5ー7      | 温室メロン栽培において、土着天敵の利用をベースとした化学農薬に依存しない害虫防除体系（ミナミキイロアザミウマ、タバココナジラミ等）を確立する。 | 土着天敵へヤカブリダニの簡易な増殖法に加え、ほ場における増強方法と課題を明らかにした。土着天敵タバコカスミカメのメロン果実への加害性を評価し、肥大開始後の放飼では等級に影響しないことを明らかにした。 | 要望元である静岡県温室農業協同組合に情報提供した。                                                                                                      | 無                                                                                                      | (736)        | (1, 673)        | 静岡県温室農業協同組合                             |
|                           | 18. 害虫吸引ロボットと天敵を利用した大規模施設トマトのコンナジラミ防除体系の開発 | 終了                         | 国庫                         | 4ー6      | 天敵と併用可能な新しい防除体系として、振動や吸引による防除体系を策定し、害虫タバコナジラミ防除の安定性と薬剤防除の削減を図る。         | トマト品種間で天敵タバコカスミカメの選好性及び食害程度に差が認められることを明らかにした。                                                       | 害虫吸引ロボットを用いた新規な防除技術について特許出願し、関連の成果を国際誌上で発表した。振動防除に関して獲得している外部資金での研究展開のため、関連細目をR9年度まで延長する。また、害虫吸引ロボットについて、外部資金での研究展開のため、1課題応募中。 | 有<br>非接触の振動による植物体からの追い出し、光による誘引、ならびに吸引による捕虫効果を用いたコンナジラミ類の防除およびモニタリング方法<br>(静岡県農業試験場、ビクシーダストテクノロジーズ(株)) | (8, 500)     | 2, 500          | 九州大学、農研機構宮城県、兵庫県、福岡県、森林機構、電気通信大学、東北特殊鋼㈱ |
|                           | 19. 新しい農薬の適応選抜                             | 終了                         | 受託                         | 6        | 農薬登録に必要なデータを作成するため、農薬の効果、薬害の調査、残留分析試料の調製を行う。また、マイナー作物への農薬登録推進に協力する。     | 9作物で23殺菌剤、5作物で11殺虫剤、また水稻・小麦・芝さくらの5除草剤について防除効果、薬害試験を実施した。                                            | 日本植物防疫協会と日本植物調節剤研究協会の主催する成績検討会後、メーカーを経て農薬登録の資料として利用される。                                                                        | 無                                                                                                      | (4, 398)     | —               | —                                       |

試験研究成果一覧表

農林技術研究所本所

(令和6年度)

| 区分<br>事業名                  | 研究テーマ<br>(細目)<br>研究内容               | 終了<br>継続<br>新規<br>廃止<br>の別 | 国庫<br>受託<br>単独<br>共同<br>の別 | 研究<br>期間 | 研究目的<br>背景等                                                                                        | 研究成果                                                                                                                                          | 研究成果の活用<br>及び<br>普及等の状況                                     | 特許等<br>帰属の<br>有無及<br>び内容 | 事業費(千円)            |                 | 備考                                               |
|----------------------------|-------------------------------------|----------------------------|----------------------------|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|--------------------------|--------------------|-----------------|--------------------------------------------------|
|                            |                                     |                            |                            |          |                                                                                                    |                                                                                                                                               |                                                             |                          | (6年度)<br>6年度       | (全<br>体)<br>7年度 |                                                  |
| 気候変動・炭素等の環境に配慮した持続可能な農業の推進 | 20. 県内主要農耕地の地力調査および炭素貯留量の把握         | 新規                         | 国庫                         | 6～10     | 県内主要農耕地の地力の状況や炭素貯留量を把握する。堆肥の長期連用による土壌理化学性への影響を明らかにする。                                              | 県内現地6ほ場及び所内6地点の土壌分類や土壌理化学性を明らかにした。                                                                                                            | 国内資源由来肥料利用ポテンシャルマップのデータとして活用される。温室効果ガスインベントリ報告のデータとして活用される。 | 無                        | (392)              | —               |                                                  |
|                            | 21. 粉殻燃焼灰の畑地利用に関する効果の解明             | 終了                         | 国庫                         | 4～6      | 大幅な燃油削減を期待できる粉乾燥用粉殻燃焼バーナーの副産物である粉殻燃焼灰は、炭素貯留と同時に土壌改良資材としての活用が期待できる。そこで、畑地の炭素貯留と野菜に対する作物生育改善効果を評価する。 | 粉殻燃焼灰施用による土壌物理性、化学性への効果をポット試験及び実証試験により明らかにした。<br>粉殻燃焼灰散布時の飛散抑制方法について室内及びほ場試験により明らかにした。                                                        | コンソーシアム内において情報を共有するとともに、関係機関に情報を提供する。                       | 無                        | (2,275)<br><br>921 | —<br><br>—      | 農研機構<br>静岡情報<br>(株)市郎兵衛<br>農園<br>(株)バミオス<br>後継農園 |
|                            | 22. 堆肥・緑肥等の有機物施用による炭素貯留・化学肥料削減技術の開発 | 新規                         | 単独                         | 6～8      | 有機物施用による炭素貯留・化学肥料削減効果を調査する。さらに有機物施用時の土壌の物理性や化学性評価に加え、生物性も把握することにより効果的な有機物施用技術を開発する。                | 化学肥料を発酵肥料に置き換えてチンゲンサイ栽培を行ったところ、収量は対照区(化学肥料)と同程度だった。緑肥については、クロタラシアがどの刈り取り時期においても最も乾物収量が多く、窒素の他にP205(リン酸)、K20(カリ)の収量も最も多かった。土壌微生物活性については継続で調査中。 | 現地実証ほの設置やマニュアル実践のためのJA営農指導員への研修、普及指導員の調査研究等に対する助言に活用予定。     | 無                        | (1,000)<br><br>300 |                 |                                                  |

|  |                             |    |    |     |                                                                                      |                                                                                                                         |                                                                           |   |         |         |  |
|--|-----------------------------|----|----|-----|--------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|---|---------|---------|--|
|  | 23. 地域有機質資源の肥料化による循環システムの構築 | 新規 | 単独 | 6ー7 | <p>地域資源の有効活用を図り、循環社会を構築して肥料価格の高止まりに対応するため、肥料成分が高いペレット堆肥の肥料化、コーヒーク炭化物の土壌改良材化を目指す。</p> | <p>高成分ペレット堆肥料成分を一定量代替した設計の有効性を確認し、特殊肥料入り指定混合肥料の配合材料として有望であると考えられた。また、コーヒーク炭化物施用は、土壌中窒素成分の有効化を促進し施肥量削減につなげる可能性が示された。</p> | <p>高成分ペレット堆肥は、特殊肥料として届出・受理された。今後は、この堆肥を活用したJAによる商品化を肥料メーカー、経済連等と調整する。</p> | 無 | (2,000) | (3,000) |  |
|  |                             |    |    |     |                                                                                      |                                                                                                                         |                                                                           |   | 2,000   | 1,000   |  |

農林技術研究所本所

試験研究成果一覧表

(令和6年度)

| 区分<br>事業名    | 研究テーマ<br>(細目)<br>研究内容     | 終了<br>継続<br>新規<br>廃止<br>の別 | 国庫<br>受託<br>単独<br>共同<br>の別 | 研究<br>期間 | 研究目的<br>背景等                                                             | 研究成果                                                             | 研究成果の活用<br>及び<br>普及等の状況                                                                      | 特許等<br>帰属の<br>有無及<br>び内容 | 事業費(千円)      |                 | 備考 |
|--------------|---------------------------|----------------------------|----------------------------|----------|-------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|--------------|-----------------|----|
|              |                           |                            |                            |          |                                                                         |                                                                  |                                                                                              |                          | (6年度)<br>6年度 | (全<br>体)<br>7年度 |    |
| 優良種苗<br>配布事業 | 1. 水稻原種・原<br>種の育成配布☆      | 継続                         | 単独                         | 44—      | 水稻奨励品種の遺<br>伝的純度と優良形質<br>を維持するため、原<br>種・原種を生産<br>し、採種ほに原種を<br>供給する。     | 水稻奨励品種（「なつしずか」<br>「峰の雪もち」 「にこまる」）計<br>1.4tを生産した。                 | 県内4ヶ所の種子生<br>産組合に8品種<br>2,033kgの原種を配布<br>し、合計56.7haの採種<br>ほで、県内一般栽培用<br>の種子約170tが生産さ<br>れた。  | 無                        | 800          | —               |    |
|              | 2. 畑作物原種・<br>原種の育成配布<br>☆ | 継続                         | 単独                         | 44—      | 畑作物の奨励品種<br>の遺伝的純度と優良<br>形質を維持するた<br>め、小麦原種・原<br>種を生産し、採種ほ<br>へ原種を供給する。 | 小麦奨励品種「きぬあかり」<br>の原種を527kg生産した。                                  | 「きぬあかり」原種<br>525kgを袋井種子生産<br>組合に配布し、7.5ha<br>の採種ほにおいて令和<br>7年秋播種の一般栽培<br>用の種子を現地で栽培<br>中である。 | 無                        | 200          | —               |    |
|              | 3. イチゴの無病<br>苗増殖・配布☆      | 継続                         | 単独                         | 63—      | イチゴ無病苗の原原<br>苗を計画的に増殖し、<br>関係団体を通じての配<br>布により、生産農家の<br>経営安定を図る。         | 基核苗から、「紅ほっぺ」75株、<br>「きらび香」75株の原々苗を増殖し<br>て配布した（県内生産者団体計50<br>株）。 | 配布した「紅ほっぺ」<br>および「きらび香」の原<br>原苗から、関係団体にお<br>いて原苗および親株を増<br>殖してJAおよび生産農家<br>に提供した。            | 無                        | 797          | —               |    |

研究テーマ末尾の☆印は、研究関連業務を示す。

試験研究成果一覧表

農林技術研究所茶業研究センター (令和6年度)

| 区分<br>事業名                                                                                                                      | 研究テーマ<br>(細目)<br>研究内容                                                                          | 終了<br>継続<br>新規<br>廃止<br>の別 | 国庫<br>受託<br>単独<br>共同<br>の別 | 研究<br>期間 | 研究目的<br>背景等                                                                                                                  | 研究成果                                                                                                                                                                                                   | 研究成果の活用<br>及び普及等の状況                                                                                      | 特許等<br>帰属の<br>有無及<br>び内容 | 事業費 (千円)                 |                          | 備考                  |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------|----------------------------|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|---------------------|
|                                                                                                                                |                                                                                                |                            |                            |          |                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                          |                          | (6年度)<br>6年度             | (全<br>体)<br>7年度          |                     |
| 一<br>ス<br>マ<br>ー<br>ク<br>エ<br>イ<br>マ<br>ッ<br>ン<br>え<br>商<br>品<br>に<br>よ<br>る<br>静<br>岡<br>産<br>ブ<br>ド<br>ラ<br>ン<br>力<br>強<br>化 | 1. ドリリンク向け<br>茶生産システムの<br>確立<br>2. チャ・イチゴ<br>・ワサビの次世<br>代戦略品種育成<br>に向けた「スマ<br>ート育種」シス<br>テムの構築 | 新規                         | 単独                         | 5-7      | 多収安定生産体系及び<br>低コスト製茶技術の導<br>入による経営向上効果<br>の実証と摘採適期の簡<br>易判定法及び低燃費製<br>茶法の確立。                                                 | 「つゆひかり」は収益増加に有<br>効な品種であることを現地実証し<br>た。3種類の低コスト製茶法の利<br>点・欠点を明らかにした。                                                                                                                                   | 研究成果発表会で<br>150名の参加者へ報<br>告。                                                                             | 無                        | (1, 103)<br><br>603      | (1, 103)                 | 協力機関：<br>カワサキ機<br>工 |
| ケ<br>ー<br>ト<br>に<br>応<br>新<br>開<br>る<br>静<br>岡<br>産<br>ブ<br>ド<br>ラ<br>ン<br>力<br>強<br>化                                         | 3. 多様なニーズ<br>に応えるチャ戦<br>略品種の育成                                                                 | 継続                         | 単独                         | 4-8      | 消費者ニーズに沿<br>った品種の早期育成<br>のため、ゲノム情報<br>等のビッグデータ解<br>析による「スマート<br>育種」システムの開<br>発                                               | 遺伝資源データベース構築に向<br>けて、約2,500系統のゲノム情報の<br>取得と炭疽病耐性等の農業形質調<br>査を実施した。<br>また、ゲノム情報と農業形質の<br>調査結果から選抜用のDNAマ<br>ーカーを開発した。<br>高カテキン・低カフェイン系統<br>の選抜、クワシロカイガラ抵抗性<br>遺伝子保有1系統の選抜、高炭素固<br>定能系統の選抜手法の検討を実施<br>した。 | 取得したゲノム情報の<br>解析結果に基づき、デー<br>タベースの作成及び中間<br>母本の育成を行って<br>いく。                                             | 無                        | (73, 000)<br><br>14, 000 | (83, 500)<br><br>10, 500 | 協力機関：<br>静岡大学       |
|                                                                                                                                |                                                                                                | 継続                         | 単独                         | 3-7      | 収集、保存された<br>遺伝資源を利用し、<br>市場性が高い香味に<br>優れた品種、耐病・<br>耐虫性の品種等を育<br>成する。さらに、選<br>抜した優良系統の中<br>から県の奨励品種と<br>しての適性を持った<br>品種を選定する。 | 育成中の個体・系統群から有望な<br>3系統を選抜した。また新たな個<br>体作出に向け、6,671花の交配を<br>実施した。                                                                                                                                       | 研究成果発表会で<br>150名の参加者へ報<br>告。<br>選抜した個体及び有<br>望系統は次の試験ステ<br>ージへ進める。<br>得られた成果を技術<br>パンフレット等で情報<br>提供している。 | 無                        | (6, 597)<br><br>5, 978   | (13, 758)<br><br>7, 161  |                     |

試験研究成果一覧表

農林技術研究所茶業研究センター

(令和6年度)

| 区分<br>事業名                                                 | 研究テーマ<br>(細目)<br>研究内容        | 終了<br>継続<br>新規<br>廃止<br>の別 | 国庫<br>受託<br>単独<br>共同<br>の別 | 研究<br>期間 | 研究目的<br>背景等                                                            | 研究<br>成果                                                                                 | 研究成果の活用<br>及び普及等の状況  | 特許等<br>帰属の<br>有無及<br>び内容 | 事業費(千円)                |                        | 備考 |
|-----------------------------------------------------------|------------------------------|----------------------------|----------------------------|----------|------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|--------------------------|------------------------|------------------------|----|
|                                                           |                              |                            |                            |          |                                                                        |                                                                                          |                      |                          | (6年度)<br>6年度           | (全<br>体)<br>7年度        |    |
| マ<br>ッ<br>ン<br>え<br>商<br>発<br>る<br>農<br>物<br>ラ<br>力<br>強化 | 4. 未利用茶葉等の<br>多用途加工技術の<br>開発 | 新規                         | 単独                         | 6-8      | 廃棄されている未利用茶葉等の有効活用技術や、その内の16種類の機能性成分・機能性成分を拡大している食品・新商品・輸出品の加工技術を開発する。 | 茶の未利用茶葉等を26種類回収し、その内の16種類の機能性成分・機能性を活用し、インスタントほうじ茶や茶の実オイル含有フエイシャルオイル等、計25点を茶業者と連携して開発した。 | 研究成果発表会で150名の参加者へ報告。 | 無                        | (20,000)<br><br>20,000 | (35,647)<br><br>15,647 |    |

## 試験研究成果一覧表

(令和6年度)

農林技術研究所茶業研究センター

| 区分<br>事業名           | 研究テーマ<br>(細目)<br>研究内容         | 終了<br>継続<br>新規<br>廃止<br>の別 | 国庫<br>受託<br>単独<br>共同<br>の別 | 研究<br>期間 | 研究目的<br>背景等                                                 | 研究<br>成果                                                                                           | 研究成果の活用<br>及び普及等の状況                              | 特許等<br>帰属の<br>有無及<br>び内容 | 事業費(千円)               |                 | 備考                                        |
|---------------------|-------------------------------|----------------------------|----------------------------|----------|-------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|--------------------------|-----------------------|-----------------|-------------------------------------------|
|                     |                               |                            |                            |          |                                                             |                                                                                                    |                                                  |                          | (6年度)<br>6年度          | (全<br>体)<br>7年度 |                                           |
| 気候変動・炭素環境配慮可能な林業の推進 | 5. 気候変動に対応した新たなチャ病害防除技術の確立    | 継続                         | 国庫                         | 4-6      | 夏期の長雨の増加により適期防除が困難となっているチャ炭疽病について炭疽病防除手法の効果的な防除技術を開発する。     | 殺菌剤の混用処理、茶園用病害虫クリーナーや剪枝技術等の新たなチャ炭疽病防除手法の効果的活用方法を開発した。                                              | 得られた成果を講習会等で、生産者等に情報提供する。                        | 無                        | (10,440)<br><br>1,664 | (-)<br><br>—    |                                           |
|                     | 6. チャノミドリヒメヨコバエの薬剤感受性と有効薬剤の選抜 | 継続                         | 国庫                         | 4-6      | 各種薬剤に対する感受性低下が懸念されているチャの重要害虫チャノミドリヒメヨコバエについて、効果的な防除技術を開発する。 | チャノミドリヒメヨコバエに対して室内検定を実施するとともにほ場での防除試験を行うことでチャノミドリヒメヨコバエに有効な薬剤を選抜した。                                | 得られた成果をJAの説明会や研究会等で情報提供する。                       | 無                        | (10,440)<br><br>1,664 | (-)<br><br>—    |                                           |
|                     | 7. 新農薬実用化試験                   | 終了                         | 受託                         | 6        | 農薬登録に必要な候補農薬の効果、薬害等について明らかにする。                              | 実用化が期待される新規殺虫・殺菌剤について効果、薬害等に関するデータを取りまとめた。                                                         | 新農薬が登録され効果的な防除法が確立された。                           | 無                        | (1,970)<br><br>1,970  | (-)             | 単年度事業                                     |
|                     | 8. 新農薬・新肥料及び新資材の効果確認及び使用法の検討  | 終了                         | 受託                         | 6        | 新農薬、新肥料等の効果及び効率的な使用方法を明らかにする。                               | 石灰窒等の資材、茶草等施用の効果を確認した。                                                                             | 農協等に対する防除・施肥指導(実証試験)に活用した。                       | 無                        | (1,000)<br><br>1,000  | ( )             | 単年度事業                                     |
|                     | 9. 茶のスマート有機栽培技術体系の開発と現地実証試験   | 継続                         | 国庫                         | 4-6      | 有機JAS適合資材や物理的手法等を利用した病害虫防除・土壌管理技術などを組み合わせた有機栽培体系を構築・実証する。   | 有機JAS適合資材の登録拡大に向けた有効事例の獲得した。有機資材について、現地実証ほ場において窒素無機化挙動や肥効の特徴を把握した。茶園用病害虫クリーナーを用いた現地試験により防除効果を確認した。 | 研究成果発表会で150名の参加者へ報告。<br>委託事業の成績検討会において、成果報告を行った。 | 無                        | (11,600)<br><br>—     | (-)<br><br>—    | 協力機関：<br>農研機構<br>KAWANE抹茶(株)<br>農事組合法人東邦園 |

試験研究成果一覧表

農林技術研究所茶業研究センター

(令和6年度)

| 区分<br>事業名                  | 研究テーマ<br>(細目)<br>研究内容               | 終了<br>継続<br>新規<br>廃止<br>の別 | 国庫<br>受託<br>単独<br>共同<br>の別 | 研究<br>期間 | 研究目的<br>背景等                                                    | 研究<br>成果                                            | 研究成果の活用<br>及び普及等の状況                                                   | 特許等<br>帰属の<br>有無及<br>び内容 | 事業費(千円)              |                 | 備考              |
|----------------------------|-------------------------------------|----------------------------|----------------------------|----------|----------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|--------------------------|----------------------|-----------------|-----------------|
|                            |                                     |                            |                            |          |                                                                |                                                     |                                                                       |                          | (6年度)<br>6年度         | (全<br>体)<br>7年度 |                 |
| 気候変動・炭素等の環境配慮に向けた持続可能な農業推進 | 10. 茶のJ-クレジツト制度の実装に向けた茶園炭素収支量等の解明   | 新規                         | 単独                         | 5-6      | 茶におけるJ-クレジツト制度の手法の活用・策定に向けて、石灰窒素施用による収量・品質への影響や炭素貯留機能の研究に取り組む。 | 石灰窒素の活用技術と茶園の炭素収支を解明し、新規方法論候補技術を2件開発した。             | 研究成果発表会で150名の参加者へ報告。<br>活用技術は、農林水産省及びJ-クレジツト運営委員と協議後にJ-クレジツト事務局に提案予定。 | 無                        | (1,976)<br><br>1,988 | (3,964)         | 協力機関：<br>静岡大学   |
|                            | 11. 蒸気を利用した「茶の有機栽培向けスマート乗用複合管理機」の開発 | 新規                         | 国庫                         | 6        | 有機栽培茶園の栽培管理において多大な労力を要する雑草防除について、蒸気による除草効果を明らかにする。             | 蒸気除草機による除草処理により、刈払い機よりも生草重等が低く推移し、処理直後の除草率も高い値を示した。 | 研究成果発表会で150名の参加者へ報告。                                                  | 無                        | (1,000)<br><br>1,000 | 1,000           | 協力機関：<br>カワサキ機工 |

試験研究成果一覧表

(令和6年度)

農林技術研究所果樹研究センター

| 区分<br>事業名                                                                         | 研究テーマ<br>(細目)<br>研究内容                               | 終了<br>継続<br>新規<br>廃止<br>の別 | 国庫<br>受託<br>単独<br>共同<br>の別 | 研究<br>期間 | 研究目的<br>背景等                                                                       | 研究成果                                                                                                                                                                                             | 研究成果の活用<br>及び<br>普及等の状況                         | 特許等<br>帰属の<br>有無及<br>び内容 | 事業費(千円)                |                       | 備考                                 |
|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|----------------------------|----------------------------|----------|-----------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------|--------------------------|------------------------|-----------------------|------------------------------------|
|                                                                                   |                                                     |                            |                            |          |                                                                                   |                                                                                                                                                                                                  |                                                 |                          | (6年度)<br>6年度           | (全<br>体)<br>7年度       |                                    |
| スーパー<br>農林<br>産業<br>会<br>に<br>た<br>た<br>め<br>の<br>革<br>新<br>的<br>技<br>術<br>開<br>発 | 1. 温州みかんの<br>双幹形樹形によ<br>る栽培管理作業<br>の省力技術の開<br>発     | 廃止                         | 単独                         | 3-7      | 新樹形(双幹形)の省<br>力管理技術を確立し、<br>双幹形による垣根型仕<br>立てと機械、省力施肥<br>法を導入した省力管理<br>体系を構築する。    | 双幹形「青島温州」10年生樹<br>の収穫果数と収量は、主枝区、<br>側枝区、省力区で多く1樹当た<br>りの収穫時間も多かったが、1<br>果当たりの収穫時間に対する中腰姿<br>勢の割合に処理区間での差は見<br>られなかった。                                                                            | 成績概要書に掲載し<br>て成果を公表するとと<br>もに、関係団体に情報<br>を提供した。 | 無                        | (5,091)<br><br>1,391   | —                     | 3-5<br>国庫<br>農林機械果樹<br>産業研究部門<br>他 |
|                                                                                   | 2. 温州ミカン栽<br>培の超省力、超<br>多収、高収益を<br>実現する片面結<br>実法の開発 | 継続                         | 単独                         | 5-9      | 温州ミカン栽培の<br>超省力的で超多収が<br>可能な片面結実法を<br>確立するとともに、<br>農薬使用量の抑制技<br>術や無人化技術を開<br>発する。 | 片面結実栽培の多収性の原理<br>を検討したところ、不着果面の<br>光合成産物が着果面の果実や根<br>に移行していること、不着果面<br>の花成促進遺伝子発現量が多い<br>ことが明らかになった。<br><br>室内実験で付着量が少ない場<br>合でも防除効果が確認された農<br>薬についてほ場で効果を検討し<br>た結果、慣行濃度の手散布と同<br>等の防除効果が確認された。 | 関係団体に情報を提<br>供した。                               | 無                        | (37,230)<br><br>12,230 | (46,496)<br><br>9,266 |                                    |
|                                                                                   | 3. 異常気象に対<br>応する落葉果樹<br>の新たな栽培技<br>術の開発             | 終了                         | 単独                         | 4-6      | 落葉果樹の異常気<br>象に対応する新たな<br>栽培技術を開発す<br>る。                                           | ニホンナシ「幸水」で春肥を主<br>体とした施肥体系の発芽不良発<br>生の抑制効果を確認した。キウ<br>イ「レインボーレッド」では花<br>粉除菌法の実用性ならびに、シ<br>マサルナシ台と接ぎ木した穂部<br>品種の罹病性を確認した。イチ<br>ジクでは環状剥皮や「パルマ<br>タ」の台木利用、結果枝の早期<br>摘芯では、収穫時期の分散は難<br>しいことが明らかとなった。 | 成績概要書に掲載し<br>て成果を公表した。                          | 無                        | (4,632)<br><br>1,350   | —                     |                                    |

試験研究成果一覧表

| 農林技術研究所果樹研究センター                                             |                                         |                            |                            |           |                                                             |                                                                                                  |                                   |                          |                        | (令和6年度)              |                      |
|-------------------------------------------------------------|-----------------------------------------|----------------------------|----------------------------|-----------|-------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|--------------------------|------------------------|----------------------|----------------------|
| 区 分                                                         | 研究テーマ<br>(細目)<br>研究内容                   | 終了<br>継続<br>新規<br>廃止<br>の別 | 国庫<br>受託<br>単独<br>共同<br>の別 | 研究<br>期 間 | 研究目的<br>背景等                                                 | 研 究 成 果                                                                                          | 研究成果の活用<br>及 び<br>普及等の状況          | 特許等<br>帰属の<br>有無及<br>び内容 | 事 業 費 (千円)             |                      | 備 考                  |
|                                                             |                                         |                            |                            |           |                                                             |                                                                                                  |                                   |                          | (6年度)<br>6年度           | (全 体)<br>7年度         |                      |
| マツケン<br>の<br>新<br>開<br>発<br>農<br>産<br>物<br>の<br>力<br>強<br>化 | 4. 多彩で魅力あふれるしずおかオリジナル果樹品種の育成と適応性検定      | 継続                         | 国庫<br>共同                   | 3-7       | 気候変動や消費者ニーズに対応した新たな柑橘品種を開発する。また、現場の課題解決に向けた高品質な落葉果樹品種を育成する。 | 国が育成した果樹の本県での適応性について調査し、有望系統を確認した。<br>県で育成したカンキツ個体から有望な3系統を選抜した。                                 | 成績概要書に記載して成果を公表するとともに関係団体に情報提供した。 | 品種登録1件<br>「春しずか」         | (5,276)<br><br>1,610   | (6,886)<br><br>1,610 | 農研機構<br>果樹茶業研究部<br>他 |
|                                                             | 5. 7月に収穫できる食味の優れた極早生ナシ品種の育成             | 終了                         | 単独                         | 6         | 育成系統S2103の有望性を把握する。                                         | S2103の一般消費者を対象とした食味アンケートを実施した結果、「食感・肉質」と「酸味」の評価が4を超え、「食味」、「有望性」および「購入」の評価も4に近い数値と評価が高く有望であった。    | 成績概要書に記載して成果を公表するとともに関係団体に情報提供した。 | 無                        | 388                    | —                    |                      |
| 気候変動・炭素の配置に持続可能な農業の推進                                       | 6. 気候変動に対応した超晩生温州みかんの早期普及とみかん産地静岡の生産力強化 | 終了                         | 単独<br>共同                   | 2-6       | 気候変動による隔年結果、浮き皮等の是正のため、超晩生温州みかんの生育特性を解明し、新たな生産体系の早期普及を図る。   | 各産地における超晩生温州みかん「春しずか」の生育量や果実特性を明らかにした。<br>ドローンの空撮画像から、栽培管理の指標となる葉果比を推定する技術を改良し、精度検証のための現地実証を行った。 | 成績概要書に掲載して成果を公表した。                | 有<br>土壌散布用組成物<br>品種登録1件  | (72,087)<br><br>13,920 | —                    | (国)産研<br>他           |
|                                                             | 7. カンキツ害虫の薬剤抵抗性管理体系の確立                  | 継続                         | 国庫                         | 6-8       | 害虫の薬剤感受性を把握し効果的な薬剤の使用体系を確立する。また、抵抗性害虫を農薬以外で管理する技術を開発する。     | コウズケカブリダニおよびニセラーゴカブリダニは花粉が存在下であっても害虫を捕食することが明らかになった。                                             | 成績概要書に記載して成果を公表するとともに関係団体に情報提供した。 | 無                        | (2,818)<br><br>2,818   | (5,068)<br><br>2,250 |                      |

|                                         |                                |    |    |     |                                      |                                                                                 |                                                 |   |                      |                       |  |
|-----------------------------------------|--------------------------------|----|----|-----|--------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------|---|----------------------|-----------------------|--|
| 気 候 変 動 ・ 脱 炭 素 環 境 配 慮 持 続 可 能 農 林 推 進 | 8. 果樹せん定枝等を活用したバイオ炭の製造、施肥体系の開発 | 新規 | 国庫 | 5－9 | 果樹せん定枝を活用したバイオ炭の製造法、施用体系を開発する。       | 土壌にバイオ炭を施用して2年目の透水量、pHおよび硝酸イオン濃度には、施用量による差はみられなかった。<br>果実品質および収量についても差は見られなかった。 | コンソーシアム内において成果発表を行った。                           | 無 | (8,408)<br><br>3,408 | (11,815)<br><br>3,407 |  |
|                                         | 9. 生育調節及び病虫害防除等新資材の開発          | 終了 | 受託 | 6   | 新しい植物生育調節剤、病虫害防除剤、肥料等の特性解明と利用法を開発する。 | 委託を受けた開発中の薬剤や肥料、資材等の効果試験を実施し、効果や被害等を確認した。                                       | 日本植物防疫協会、県肥料協会、J A等に試験結果を提供し、農薬登録や新資材の利用推進に資する。 | 無 | (3,100)<br><br>3,100 | —                     |  |

試験研究成果一覧表

農林技術研究所伊豆農業研究センター

(令和6年度)

| 区分<br>事業名                            | 研究テーマ<br>(細目)<br>研究内容                                                                        | 終了<br>継続<br>新規<br>廃止<br>の別 | 国庫<br>受託<br>単独<br>共同<br>の別 | 研究<br>期間 | 研究目的<br>背景等                                                                                                                                            | 研究成果                                                                                                   | 研究成果の活用<br>及び<br>普及等の状況                                                 | 特許等<br>帰属の<br>有無及<br>び内容 | 事業費(千円)              |                    | 備考                                 |
|--------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------|----------------------------|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|--------------------------|----------------------|--------------------|------------------------------------|
|                                      |                                                                                              |                            |                            |          |                                                                                                                                                        |                                                                                                        |                                                                         |                          | (6年度)<br>6年度         | (全体)<br>7年度        |                                    |
| スマート農業の実践に向けた革新的技術開発                 | 1 カーネーションにおける収益性向上のための環境制御技術の開発                                                              | 新規                         | 単独                         | 6-8      | 伊豆特産花きであるカーネーションにおけるコスト削減を目的とした日射比例かん水同時施肥技術の開発を行う。                                                                                                    | カーネーション‘ムーンライト’の定植3か月から5か月の期間において、日射比例かん水同時施肥により、曇雨天日のかん水施肥過剰の改善、吸収効率の向上、初期収量の増加が可能であることを明らかにした。       | カーネーション‘ムーンライト’の水分吸収量調査結果について、生産者に情報提供した。                               | 無                        | (893)                | (1,704)<br><br>811 | 花き生産<br>供給力強<br>化協議会               |
|                                      | 2 流通・消費ニーズに対応！DXを活用した農芸品の出荷予測・開花調節システムの構築<br>(需要期を逃さない開花調節技術の開発)<br>(DXを活用した出荷予測・開花調節モデルの実証) | 新規                         | 単独                         | 6-8      | 伊豆特産花きであるカーネーションにおいて、需要期の仕荷量増加のため、発蕾、開花予測モデルを開発し、開花調節システムを構築する。                                                                                        | カーネーション‘ムーンライト’、‘チェリーテッシーノ’の一次側枝について、温度積算を開始する起点は、発蕾時が最適であることを明らかにした。また、発蕾から開花までの基底温度および有効積算温度を明らかにした。 | カーネーション‘ムーンライト’の発蕾から開花までの基底温度および有効積算温度について、生産者に情報提供した。開花調節技術の現地試験を実施する。 | 無                        |                      |                    | 花き生産<br>供給力強<br>化協議会               |
| メイ・イン・ニュー・オープン・マーケットによる新規開産農作物の生産力強化 | 3. 多様な販売形態に活用できる果樹新品種の育成・選抜と早期成園化技術の開発                                                       | 継続                         | 国庫                         | 3-7      | 広島県で育成したカンキツ新品種‘瑞季’‘汐里’について、かん水よう病の発生は少なく、大果であることを明らかにした。また、‘瑞季’‘汐里’はマルドリー栽培により定植後の苗木の生育が促進され、初期収量が増加することを明らかにした。<br>フィンガーライム系統における開花時期と結実率の関係を明らかにした。 | ‘瑞季’‘汐里’の研究成果について共同研究機関と共有するとともに、JAふじ伊豆カンキツ関連部会において情報提供した。また、普及促進のため‘瑞季’‘汐里’の現地栽培実証ほを設置した。             | 無                                                                       |                          | (9,428)<br><br>2,603 |                    | 京都大<br>学・広島<br>県・宮崎<br>県・高知<br>県 他 |

|                                                               |                                                                |    |    |     |                                                                                              |                                                                                                                                                                         |                                                                                                           |               |                        |                     |  |
|---------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|----|----|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|------------------------|---------------------|--|
| マ<br>ッ<br>ン<br>え<br>商<br>発<br>る<br>農<br>物<br>ラ<br>力<br>強<br>化 | 4. 伊豆特産花き<br>の新品種育成と<br>特性解明                                   | 継続 | 単独 | 3-7 | 耐暑性に優れたマー<br>ガレット品種とオリジ<br>ナル性に優れた新品目<br>を育成するとともに、<br>キンギョソウ新品種な<br>どの伊豆特産花きの特<br>性を解明する。   | 鉢物用新品目「ニューサマース<br>テラ」（マーガレット×ローマン<br>カモミール）について、現地への<br>植栽を行い夏季の生育特性を調査<br>し、生育特性を明らかにした。                                                                               | 本課題で育成したビジ<br>ューマムシリーズ7品種<br>は、登録公表後に県内2<br>団体と許諾締結、現地で<br>の生産が開始されてい<br>る。「ニューサマースデ<br>ラ」も現地生産されてい<br>る。 | 有<br>品種<br>登録 | (5, 879)<br><br>1, 377 | (6, 838)<br><br>959 |  |
|                                                               | 5. 安定生産に向<br>けたワサビF1品<br>種の育成と特性<br>解明                         | 継続 | 単独 | 3-7 | 本県の多様な水系の<br>栽培環境に適性があ<br>り、安定して生産でき<br>るワサビ種子繁殖性<br>F1品種を育成する。                              | 令和5年に交配したF1・8系統<br>について、わさび田での栽培試験<br>を開始した。<br>また、令和6年にF1・10系統と<br>自殖14系統の計24系統の種子を得<br>て、栽培試験を開始した。                                                                   | 栽培試験中のF1系統の生育<br>特性を調査し、有望と認めら<br>れれば、次年度以降に現地わ<br>さび田において栽培実証試験<br>を実施する。<br>自殖系統を交配母本として<br>活用する。       | 有<br>品種<br>登録 | (5, 512)<br><br>951    | (6, 306)<br><br>794 |  |
|                                                               | 6. チャ・イチゴ<br>・ワサビの次世<br>代戦略品種育成<br>に向けた「スマ<br>ート育種」シス<br>テムの構築 | 継続 | 単独 | 4-8 | ワサビのゲノム情報<br>や農業形質等のビッグ<br>データ解析を基盤とし<br>た「スマート育種」シ<br>ステムを構築し、オー<br>ダーメードで短期間の<br>品種育成を目指す。 | ゲノムを解析を行った100系統に<br>ついて系統樹を作成し、各系統の<br>遺伝的関係を明らかにした。<br>「ふじみどり」の親株の組織培<br>養を行い、遺伝的により均一な<br>「ふじみどり」の育成を行った。                                                             | 解析したゲノム情報に<br>ついては、多型探索を行<br>い、品種判別マーカーク<br>作成や、交配組み合わせ<br>に活用する。                                         | 無             |                        |                     |  |
|                                                               | 7. カットバック<br>処理を応用し<br>た伊豆特産柑<br>橘省力栽培技<br>術の開発                | 新規 | 単独 | 6-8 | 低樹高化が可能な「カ<br>ットバック処理」の適用<br>品種拡大、省力化、低<br>コスト化を可能にする技術<br>開発を行う。                            | 「青島温州」、川野なつだいだい、<br>ダイダイについて、カットバック処<br>理後に枯死することなく、樹冠が再<br>生することを明らかにした。カット<br>バック処理2年後において、「青島<br>温州」は収量が得られなかったが、<br>川野なつだいだいおよびダイダイで<br>は結実し、収穫が開始できることを<br>明らかにした。 | 農林事務所、JAと連携して<br>カットバック処理と処理後<br>の管理に関する講習会を開<br>催し、技術の普及を推進す<br>る。                                       | 無             | (627)<br><br>627       | (1, 254)<br><br>627 |  |

試験研究成果一覧表

農林技術研究所伊豆農業研究センター

(令和6年度)

| 区分<br>事業名                                                                | 研究テーマ<br>(細目)<br>研究内容                              | 終了<br>継続<br>新規<br>廃止<br>の別 | 国庫<br>受託<br>単独<br>共同<br>の別 | 研究<br>期間 | 研究目的<br>背景等                                                                                                            | 研究成果                                                                                                                                                                                                                                              | 研究成果の活用<br>及び<br>普及等の状況                                                                                                                                                                                                           | 特許等<br>帰属の<br>有無及<br>び内容 | 事業費(千円)      |             | 備考 |
|--------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|----------------------------|----------------------------|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|--------------|-------------|----|
|                                                                          |                                                    |                            |                            |          |                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                                                                                                   |                          | (6年度)<br>6年度 | (全体)<br>7年度 |    |
| マ<br>ー<br>ク<br>ス<br>ン<br>え<br>商<br>発<br>る<br>農<br>物<br>ラ<br>ン<br>力<br>強化 | 8. カワゾザクラ<br>切り枝連年安定<br>生産体系および<br>出荷支援システ<br>ムの構築 | 継続                         | 単独                         | 5-7      | カワゾザクラの切り<br>枝生産技術の普及と生<br>産性の現地実証を行<br>い、切り枝生産の安定<br>化を図る。また計画出<br>荷のために、出荷時期<br>に応じた収穫時期と処<br>理方法が示されるシス<br>テムを構築する。 | カワゾザクラ切り枝のジョイン<br>ト仕立てのほ場において、発生3年<br>後で着生角度が水平に近い枝で着<br>花率が高いことを明らかにした。<br>収穫後の切り枝の計画出荷シス<br>テム構築に必要な、収穫時期と休<br>眠覚醒処理による開花への影響の<br>データを蓄積した。                                                                                                     | 枝の管理方法や収穫方<br>法、収穫～出荷までの処<br>理をまとめた作業マニユ<br>アルを作成し、現地への<br>普及を推進する。                                                                                                                                                               | 無                        | (1,340)      | (1,774)     |    |
|                                                                          | 9. フサビの高温<br>期育苗安定化技<br>術と効果的育苗<br>管理体系の確立         | 終了                         | 単独                         | 4-6      | 夏季高温期におけ<br>る育苗を可能にする<br>技術開発および効果<br>的な肥培管理と病害<br>虫防除による効率的<br>な育苗管理体系を確<br>立する。                                      | 夏越し育苗において、赤外線遮<br>光、ミスト散布ならびに親株定植<br>時期の早期化により秋季の二次増<br>殖苗採取数を増加した。<br>夏越し育苗での莖素施用量は、<br>実生苗では20～30mg/本、二次増殖<br>苗親株では600～900mg/株/回/3か<br>月が適正なことを明らかにした。<br>ワサビ種子から28種類の腐敗性<br>細菌を同定し、うち病原性細菌7<br>種類を検出した。また、コナガに<br>加えてヒロバコナガが苗を食害す<br>ることを確認した。 | 東部花き流通センタ－<br>農協が、夏秋季リレー育<br>苗技術により秋季定植苗<br>をR5年に2万本、R6年<br>に1.8万本生産した。<br>気温データに基づく夏<br>秋季の育苗適地の探索方<br>法を、JAふじ伊豆が導入<br>し、県外高標高地を抽出<br>した。<br>育苗時のうどん粉病の<br>紫外線照射防除技術につ<br>いて、東部花き流通セン<br>ター農協およびあおい高<br>原育苗株式会社が現地育<br>苗施設に導入した。 | 無                        | (2,400)      | —           |    |
|                                                                          |                                                    |                            |                            |          |                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                                                                                                   |                          | 800          | —           |    |

試験研究成果一覧表

林技術研究所森林・林業研究センター

(令和6年度)

| 区分<br>事業名             | 研究テーマ<br>(細目)<br>研究内容                | 終了<br>継続<br>新規<br>廃止<br>の別 | 国庫<br>受託<br>単独<br>共同<br>の別 | 研究<br>期間 | 研究目的<br>背景等                                                        | 研究成果                                                                                                                                                                | 研究成果の活用<br>及び<br>普及等の状況                                             | 特許等<br>帰属の<br>有無及<br>び内容 | 事業費(千円)              |                      | 備考                                  |
|-----------------------|--------------------------------------|----------------------------|----------------------------|----------|--------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|--------------------------|----------------------|----------------------|-------------------------------------|
|                       |                                      |                            |                            |          |                                                                    |                                                                                                                                                                     |                                                                     |                          | (6年度)<br>6年度         | (全<br>体)<br>7年度      |                                     |
| スマート農業の実践に向けた革新的技術の開発 | 1. 形質的に優れたスギ・ヒノキ苗木を育成するための種子生産に関する研究 | 継続                         | 国庫<br>単独<br>共同             | 3-7      | 特定苗木の初期成長等を調査し、形質的に優れた系統を選択するとともに、採種園におけるヒノキの着花促進技術を開発する。          | 5成長期後時点で、従来系統よりも成長に優れた特定苗木が複数系統確認された。<br>単年度試験では施肥によるヒノキの種子増加は確認されなかった。                                                                                             | 研究要望元へ情報提供するとともに、情報誌や学会等で成果の発表を行う。                                  | 無                        | (1,536)<br><br>670   | (1,756)<br><br>220   | 静岡大学<br>東海国立大<br>学機構<br>日本製紙<br>(株) |
|                       | 2. 林業用主要樹種の種苗生産と造林技術の改良に関する研究        | 継続                         | 国庫<br>単独<br>共同             | 5-9      | スギ・ヒノキコンテナ苗の短期間育成技術を開発するとともに、施肥や育苗方法の違いによる被害を受けにくい苗の育成方法について検討する。  | 成長に優れ、花粉症対策にも有効な第三世代エリートツリーの候補木を複数選出した。<br>また、無花粉スギの優良3系統について、新たに国の基準を満たす品種であると認定された。                                                                               | 造成苗圃中の採種園で母樹として活用すべく、育苗を開始した。<br>研究要望元へ情報提供するとともに、情報誌や学会等で成果の発表を行う。 | 無                        | (1,536)<br><br>1,408 | (4,296)<br><br>1,097 | (国研)森林<br>総合研究所                     |
|                       | 3. 木材生産工程におけるCO2排出量推定手法の開発           | 新規                         | 単独                         | 6-8      | 木材の生産工程で使用される機械のCO2排出量を調べる基準を検討し、木材生産における環境負荷を数値化する。               | 軽油引取量と機械運転時間から現場ごとの給油量とCO2排出量を推定できる可能性が示唆された。                                                                                                                       | 研究要望元へ情報提供するとともに、情報誌や学会等で成果の発表を行う。                                  | 無                        | (220)<br><br>220     | (660)<br><br>220     |                                     |
|                       | 4. 林業現場の作業モニタリング技術の開発                | 終了                         | 国庫<br>共同                   | 3-6      | 林業現場の作業員が腕に付けたスマートウォッチのセンサーからデータを取得・解析することで、作業状況や健康状態を判別する技術を開発する。 | 唾液αアマラーゼ活性及びGarmin社製スマートウォッチで測定したBody Batteryとstress indexは、作業者の疲労状態の把握に有効であると考えられた。<br>浜松医科大学と共同開発した近接警告アプリケーション「Wood Walker Watch」について、アンケート結果から作業者の評価は比較的良好であった。 | 浜松医科大学とともにアプリケーションのリリース先を模索中。<br>研究要望元へ情報提供するとともに、情報誌や学会等で成果の発表を行う。 | 無                        | (1,331)<br><br>413   | —<br><br>—           | 浜松医科大<br>学                          |

試験研究成果一覧表

農林技術研究所森林・林業研究センター

(令和6年度)

| 区 分<br>事業名                                                                                                 | 研究テーマ<br>(細目)<br>研究内容                                                     | 終了<br>継続<br>新規<br>廃止<br>の別 | 国庫<br>受託<br>単独<br>共同<br>の別 | 研究<br>期 間 | 研 究 目 的<br>背 景 等                                                                             | 研 究 成 果                                                                                                                             | 研究成果の活用<br>及 び<br>普及等の状況                       | 特許等<br>帰属の<br>有無及<br>び内容 | 事 業 費 (千円)   |              | 備 考                                                                |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|----------------------------|----------------------------|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|--------------------------|--------------|--------------|--------------------------------------------------------------------|
|                                                                                                            |                                                                           |                            |                            |           |                                                                                              |                                                                                                                                     |                                                |                          | (6年度)<br>6年度 | (全 体)<br>7年度 |                                                                    |
| マ<br>ツ<br>ン<br>え<br>商<br>産<br>品<br>に<br>よ<br>る<br>静<br>岡<br>林<br>産<br>物<br>の<br>ラ<br>ン<br>グ<br>力<br>強<br>化 | 5. 静岡県産シイ<br>タケ等の付加価<br>値向上技術の開<br>発                                      | 終了                         | 国庫                         | 4－6       | 生シイタケ輸送時の<br>品質低下要因を解明<br>し、低コストかつ簡易<br>な方法による生シイタ<br>ケの鮮度保持技術を開<br>発する。                     | CO2充填が生シイタケの鮮度保持へ<br>与える効果は、保存状態が10℃未満の<br>場合には限定的であり、低温状態であ<br>っても集荷時と同じ品質を保てたのは<br>7日程度であったことから、生シイタ<br>ケが海外輸出に適さないことを明らか<br>にした。 | 研究要望元へ情報提供<br>するとともに、情報誌や<br>学会等で成果の発表を行<br>う。 | 無                        | (726)        | －            |                                                                    |
|                                                                                                            | 6. 大径材や未利<br>用木材等の品質<br>評価・有効活用<br>技術の開発                                  | 新規                         | 国庫<br>受託                   | 6－7       | 中・大径材の含水率<br>を15～20%に仕上げる<br>乾燥手法や構造材とし<br>ての製品化に向けた木<br>取り方法など効率的な<br>JAS製品の製造方法を<br>解明する。  | ガンベ線によるスギ製材品の密度及<br>び含水率の測定は、対象の厚みが異な<br>る場合も補正可能であることを明らか<br>にした。スギの丸太段階の含水率の分<br>布傾向を明らかにした。                                      | 研究要望元へ情報提供<br>するとともに、情報誌や<br>学会等で成果の発表を行<br>う。 | 無                        | (2, 550)     | 新成長戦略<br>に移行 | (国研森林<br>総合研究<br>所、(株)マ<br>イクロメジ<br>ヤー                             |
| 気<br>候<br>・<br>炭<br>素<br>環<br>境<br>に<br>対<br>し<br>た<br>持<br>続<br>な<br>業<br>業<br>進                          | 7. カーボンニュ<br>ートラルの実現<br>に向けた新たな<br>森林経営モデル<br>の開発～早生樹<br>による荒廃農地<br>等の活用～ | 終了                         | 単独<br>受託<br>共同             | 4－6       | 「早生樹」による新し<br>い森林経営モデルを開<br>発するため、合板製造<br>事業者等と連携し、利<br>用目的に応じた最適な<br>樹種を選定し、育林技<br>術の開発を行う。 | テーダマツは落下種子により<br>県天然更新を満たす見込みで、<br>2回目以降は植栽が不要となる<br>可能性が示唆された。ユーカリ<br>属の一部種は酸性土壌を改良し<br>なくとも生育上問題ないことを<br>明らかにした。                  | 研究要望元へ情報提供<br>するとともに、情報誌や<br>学会等で成果の発表を行<br>う。 | 無                        | (19, 312)    | －            | (株)ダ、日<br>本製紙(株)、<br>丸紅クリー<br>ン(株)、<br>パワース<br>(株)、<br>ハクティ<br>(株) |
|                                                                                                            |                                                                           |                            |                            |           |                                                                                              |                                                                                                                                     |                                                |                          | 5, 683       | －            |                                                                    |

試 験 研 究 成 果 一 覧 表

(令和6年度)

| 区 分<br>事業名                                            | 研 究 テ ー マ<br>( 細 目 )<br>研 究 内 容                     | 終了<br>継続<br>新規<br>廃止<br>の別 | 国庫<br>受託<br>単独<br>共同<br>の別 | 研 究 期 間 | 研 究 目 的<br>背 景 等                                                                                                  | 研 究 成 果                                                                                                                                   | 研究成果の活用<br>及 び<br>普及等の状況           | 特許等<br>帰属の<br>有無及<br>び内容 | 事 業 費 (千円)             |                         | 備<br>考 |
|-------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|----------------------------|----------------------------|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|--------------------------|------------------------|-------------------------|--------|
|                                                       |                                                     |                            |                            |         |                                                                                                                   |                                                                                                                                           |                                    |                          | (6年度)6<br>年度           | (全 体)<br>7年度            |        |
| 気 候 変 動 ・ 脱 炭 素 等 の 環 境 に 配 慮 し た 可 続 的 な 農 林 業 の 推 進 | 8. 気 候 変 動 に 適 応 し た 新 た な 森 林 病 害 虫 防 除 に 関 する 研 究 | 継続                         | 単独                         | 5－9     | マツノマダラカミキリの成虫発生時期とマツノザイセンチュウ保有数の関係を屋外閉鎖実験で検証し、薬剤の適正な散布時期・期間を明らかにするとともに、海岸の若年クロマツ林の効果的な散布方法について検証する。               | 本県で植栽されている東日本産抵抗性クロマツ品種について得苗率とマツノザイセンチュウへの抵抗性評価を行ったところ、抵抗性が高いと期待される系統で平均以上の得苗率が得られる可能性が示唆された。その一方で、一部系統では抵抗性が低いことが示唆された。                 | 研究要望元へ情報提供するとともに、情報誌や学会等で成果の発表を行う。 | 無                        | (220)<br><br>220       | (1, 100)<br><br>220     |        |
|                                                       | 9. 公 益 的 機 能 の 維 持 ・ 増 進 の た め の 森 林 施 業 技 術 の 研 究  | 新規                         | 単独                         | 6－10    | 大規模な山土盛土を用いた先例のない海岸防災林造成において、短期で効果を発揮する管理手法を検討する。荒廃したスギ・ヒノキ林を針広混合林に誘導するための適切な指標を解明する。                             | 大型台風や高潮に晒されている近年の状況下においては、若齢木の樹高成長量は、植栽密度や、防風のための静砂垣の有無の影響を受けないことを確認した。荒廃林の再整備では、下層植生の繁茂及び種数に影響を与える因子は、林内光環境を示す開空度と、伐採後の立木密度であることを明らかにした。 | 研究要望元へ情報提供するとともに、情報誌や学会等で成果の発表を行う。 | 無                        | (9, 875)<br><br>9, 875 | (49, 375)<br><br>9, 875 |        |
|                                                       | 10. 野 生 動 物 の 出 没 ・ 柵 内 侵 入 リ ス ク 評 価 に 関 する 研 究    | 新規                         | 国庫<br>単独                   | 6－8     | 市街地出没が問題とされているツキノワグマ、カモシカは出没リスクの高い場所を图示（マップ）化する。農林業被害を及ぼすニホンジカは捕獲推進のため高密度化しやすい場所を（マップ）化し、また、防除柵内への侵入を監視システムを構築する。 | ニホンジカの高密度化しやすい条件として、既往のGPS行動解析からはシカの利用する環境の特性が見出せなかったことから、捕獲が行われていない道路から離れた場所がシカの増えやすい条件の一つと仮定し、検証のためのセンサーカメラを設置した。                       | 研究要望元へ情報提供するとともに、情報誌や学会等で成果の発表を行う。 | 無                        | (206)<br><br>206       | (846)<br><br>320        |        |

試験研究成果一覧表

| 農林技術研究所森林・林業研究センター |                                             |                            |                            |              |                                                                         |                                                                                                        | (令和6年度)                                          |                          |              |              |    |
|--------------------|---------------------------------------------|----------------------------|----------------------------|--------------|-------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|--------------------------|--------------|--------------|----|
| 区分<br>事業名          | 研究テーマ<br>(細目)<br>研究内容                       | 終了<br>継続<br>新規<br>廃止<br>の別 | 国庫<br>受託<br>単独<br>共同<br>の別 | 研究<br>期<br>間 | 研究目的<br>背景等                                                             | 研究<br>成<br>果                                                                                           | 研究成果の活用<br>及び<br>普及等の状況                          | 特許等<br>帰属の<br>有無及<br>び内容 | 事業費(千円)      |              | 備考 |
|                    |                                             |                            |                            |              |                                                                         |                                                                                                        |                                                  |                          | (6年度)<br>6年度 | (全 体)<br>7年度 |    |
|                    | 11. 農地における既設のイノシシ用電気柵を活用したシカ・イノシシ併用侵入防止柵の研究 | 継続                         | 単独                         | 4-6          | シカの目撃・被害報告が増加している三ヶ日のミカン農園で生息状況を調査し、既存のイノシシ用電気柵を活用した新たなイノシシ・シカ併用柵を検証する。 | シカの侵入初期段階である三ヶ日町のミカン苗木ほ場では、元々イノシシ用の電気柵が設置されており、防風ネットを追加して併用柵にすることで、既存のシカ用防除柵よりも低コストでシカ対策を行えることを明らかにした。 | 研究要望元や三ヶ日町有害駆除対策協議会に情報提供するとともに、情報誌や学会等で成果の発表を行う。 | 無                        | (593)        | —            |    |
|                    |                                             |                            |                            |              |                                                                         |                                                                                                        |                                                  |                          | 193          | —            |    |